EPSON
EXCEED YOUR VISION

LP-S620

ユーザーズガイド

普通紙やはがきなどの特殊紙への印刷手順、ソフトウェアの機能・操作方法、本機のメンテナンス方法など、本機を使用していく上で必要となる情報を詳しく説明しています。

目的に応じて必要な箇所をお読みください。

NPD4581-00

2011 年 9 月発行

目次

はじめに

EPSON LP-S620 シリーズをお買い上げいただきまことにありがとうございます。
本書では、初めて本機を使用するユーザーを対象に、本機の操作方法および使用上の注意事項を説明します。
本機を最大限に活用するため、本書をお読みください。
本書は、コンピューターおよび基本的なネットワーク運用・構成についての知識がある方を対象としています。
本書は、読み終わったあとも必ず保管してください。

EPSON LP-S620 シリーズ ユーザーズガイド

2011 年 9 月（3 版）
管理番号：NPD4581-00
(ME5372J9-3)

商標および免責事項

EPSON、EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。

Apple®、Bonjour®、ColorSync®、Macintosh®、Mac OS® は、米国およびその他の国における Apple Inc. の商標です。

Microsoft®、Windows Vista®、Windows®、Windows Server® は、米国およびその他の国における Microsoft Corporation の商標です。

その他の製品名、会社名は各社の登録商標または商標です。

この取扱説明書のなかで⚠と表記されている事項は、安全にご利用いただくための注意事項です。

必ず操作を行う前にお読みいただき、指示をお守りください。

コンピューターウィルスや不正侵入などによって発生した障害については、当社はその責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。

ご注意：

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。

マニュアル体系

安全にご利用いただくために	本機を安全に使用するために、本機を使用する前に理解しておく必要のある情報について説明しています。
セットアップガイド	本機の設置手順を説明しています。
ユーザーズガイド （本書）	本機の設置が終わってから印刷するまでの準備、印刷機能の設定方法、操作パネルのメニュー項目、トラブルの対処方法、および日常の管理について説明しています。 このマニュアルは、ソフトウェアディスク内に収録されています。
EpsonNet Config ヘルプ（HTML ファイル）	EpsonNet Config の操作方法、設定項目について説明しています。 このヘルプは、ソフトウェアディスク内に収録されています。

本書の使い方

ここには次の項目を記載します：

■本書の表記

1 本文中の「コンピューター」は、パーソナルコンピューターやワークステーションの総称です。

2 本文中では、説明する内容によって、次のマークを使用しています。

注記：

- 注意すべき事項を記述しています。必ずお読みください。

補足：

- 補足事項を記述しています。

参照：

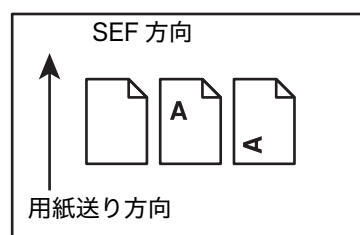
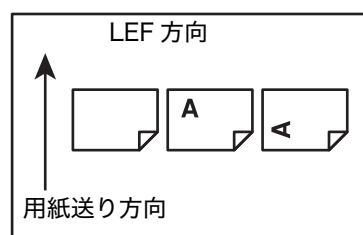
- 本書内の参照先です。

3 本文中では、用紙の向きを次のように表しています。

長辺方向送り (LEF)：以下のイラストのように、長辺が給紙口側にくるように用紙をセットします。

短辺方向送り (SEF)：以下のイラストのように、短辺が給紙口側にくるように用紙をセットします。

LEF 方向
A
A
用紙送り方向

SEF 方向
A
A
用紙送り方向

製品に関する諸注意と適合規格

本製品のご使用にあたっての諸注意や法律上のご注意、適合規格などについて説明します。

■本製品の不具合に起因する付随的損害

万一、本製品（添付のソフトウェア等も含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失等）は、補償致しかねます。

■本製品の使用限定

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認の上、ご判断ください。

■本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、当社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

■著作権

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

■純正品推奨

本機は純正トナーカートリッジ使用時に最高の印刷品質が得られるように設計されております。純正品以外のものをご使用になると、本機の故障の原因となったり、印刷品質が低下するなど、本機の性能が発揮できない場合があります。純正品以外のものをご使用したことにより発生した不具合については保証いたしませんのでご了承ください。

■プリンターの廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

■複製が禁止されている印刷物

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

(関連法律)

刑法第 148 条、第 149 条、第 162 条

通貨及証券模造取締法第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること
- 政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

■電波障害自主規制

この装置は、クラス B 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。マニュアルに従って正しい取り扱いをしてください。

■瞬時電圧低下

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。(社団法人電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピューターの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示)

■電源高調波

この装置は、高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 に適合しています。

■オゾン

ページプリンターの印刷原理上、印刷処理中には微量のオゾンが発生します（排気風にオゾン臭を感じることがあります)。印刷中に本機が発生するオゾンは微量であり、通常の作業環境における安全許容値（3.0mg/h）を上回ることはありません。ただし、オゾン濃度はプリンターの設置環境によって変わるため、次のような条件での使用は避けてください。

- 製品の環境条件外での使用
- 狭い部屋での複数ページプリンターの使用
- 換気が悪い場所での使用
- 上記条件下での長時間連続稼働
- 長時間印刷時や大量印刷時には、換気をするようにしてください。

■エコマーク物質エミッションに関する試験方法

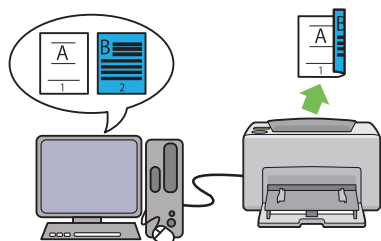
試験方法

RAL-UZ122：2006

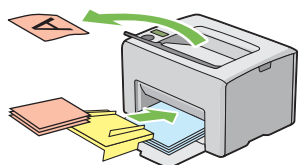
粉塵、オゾン、スチレン、ベンゼンおよび TVOC の放散については、エコマーク No.122「プリンター Version2」の物質エミッションの放散速度に関する認定基準を満たしています。(トナーは本製品用に推奨しております消耗品を使用し、印刷を行った場合について、試験方法：RALUZ122：2006 の付録 2 に基づき試験を実施しました。)

本機の主な特長

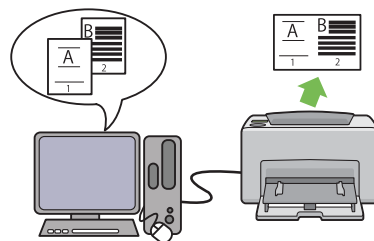
ここでは、本機の主な特長とその参照先について説明します。

両面印刷（手動）

［**両面**］印刷は、2 ページ以上の文書を手動で用紙の両面に印刷する機能です。使用する用紙を節約することができます。

詳細については「手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）」（77 ページ）を参照してください。

トレイカバー

トレイカバーにセットされた用紙は、用紙トレイにセットされた用紙よりも優先されます。トレイカバーを使用すれば、用紙トレイにセットした通常の用紙とは異なるタイプ、サイズの用紙を優先的に使用することができます。

詳細については「トレイカバーに用紙をセットする」（72 ページ）を参照してください。

まとめて 1 枚（N アップ）印刷

［**まとめて 1 枚**］を使用すれば、1 枚の用紙に複数のページを印刷できます。使用する用紙を節約することができます。

詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

1

仕様

本章では、本機の主な仕様を記載しています。製品仕様は将来予告なしに変更することがありますのでご注意ください。

項目	内容
商品コード	EPSON LP-S620
形式	デスクトップ式ページプリンター
プリント方式	LED ＋乾式二成分電子写真方式
定着方式	ヒートローラー（オイルレス）
ウォームアップ・タイム	25 秒以下（電源投入時、室温 22°C）
連続プリント速度 *1	A4: 普通紙を用紙トレイから給紙した場合 カラー片面 *2：12 ページ／分 モノクロ片面 *2：15 ページ／分 **注記：** *1 用紙種類、サイズやプリント条件によって、プリント速度が低下する場合があります。 *2 A4原稿連続プリント時
ファースト・プリント	カラー 15.0 秒（A4／用紙トレイから給紙した場合） モノクロ 12.5 秒（A4／用紙トレイから給紙した場合） **注記：** • 当社のテストパターンにより測定。 プリンターが動作してから 1 ページ目の出力が完了するまでの時間。プリンター制御装置が出力データを受信または処理する時間は除く。
解像度	データ処理解像度： 600 × 600dpi 出力解像度： 1200 × 2400dpi
階調／表現色	各色 256 階調（1,670 万色）

<table>
<tr><th>項目</th><th>内容</th></tr>
<tr><td>用紙サイズ</td><td>用紙トレイ：
A4、B5、A5、Legal (8.5×14")、Legal13 (8.5×13")、レター (8.5×11")、Executive、封筒 #10、封筒モナーク、封筒 DL、封筒 C5、はがき (100×148mm)、往復はがき (148×200mm)、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号、封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号 [洋]、封筒長形 3 号、ユーザー定義 （幅：76.2 ～ 215.9mm、長さ：127 ～ 355.6mm）
トレイカバー：
A4、B5、A5、Legal (8.5×14")、Legal13 (8.5×13")、レター (8.5×11")、Executive、封筒 #10、封筒モナーク、封筒 DL、封筒 C5、往復はがき (148×200mm)、封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号 [洋]、封筒長形 3 号、ユーザー定義 （幅：76.2 ～ 215.9mm、長さ：190.5 ～ 355.6mm）
画像欠け幅：先端／後端／両端 4.1mm</td></tr>
<tr><td>用紙種類</td><td>普通紙、上質紙、厚紙 1、コート紙 1、コート紙 2、ラベル紙、封筒、再生紙、はがき、レターヘッド、プレプリンテッド紙、穴空き紙、色紙、特殊、ユーザー定義用紙
注記：
• 用紙厚：60 ～ 163g/m²
• 推奨紙をご使用ください。用紙の種類によっては、正しく印刷できない場合があります。インクジェット専用紙はご使用にならないようお願いします。
• 使用環境が乾燥地、寒冷地、高温多湿の場合、用紙によってはプリント不良、紙詰まり、紙しわなどの品質低下が発生する場合がありますのでご注意ください。
• 使用済みの用紙の裏面や事前印刷用紙への印刷では、プリント不良などの品質低下が発生す場合がありますのでご注意ください。
• 封筒は糊付けの無いものをご使用ください。
• 使用される用紙の種類や環境条件により印刷品質に差異が生じる場合がありますので、事前に印刷品質の確認を推奨します。</td></tr>
<tr><td>給紙容量</td><td>標準：
用紙トレイ：150 枚、トレイカバー：10 枚
注記：
• 64g/m² の用紙をセットした場合の枚数です。</td></tr>
<tr><td>出力トレイ容量</td><td>標準：約 100 枚（フェイスダウン）
注記：
• 64g/m² の用紙をセットした場合の枚数です。</td></tr>
<tr><td>両面機能</td><td>標準（手動）</td></tr>
<tr><td>CPU</td><td>ARM9/384MHz</td></tr>
<tr><td>メモリー容量</td><td>標準：128MB（オンボード）
オプション：—
注記：
• 出力データの種類や内容によっては、記載されるメモリー容量でも出力画像を保証できない場合があります。</td></tr>
<tr><td>ハードディスク</td><td>—</td></tr>
<tr><td>ページ記述言語</td><td>ホストベース</td></tr>
<tr><td>対応 OS*1</td><td>Windows® XP、Windows® XP x64 Edition、Windows Vista®、Windows Vista® x64 Edition、Windows Server® 2003、Windows Server® 2003 x64 Edition、Windows Server® 2008、Windows Server® 2008 x64 Edition、Windows Server® 2008 R2 x64 Edition、Windows® 7、Windows® 7 x64 Edition、Mac OS®*2
注記：
*1 最新のサポート OS 情報、またはプリンタードライバーの制限事項の詳細はエプソンのホームページで確認してください。
http://www.epson.jp/support/
*2 Mac OS® X 10.3.9 ～ 10.6.x に対応</td></tr>
<tr><td>インターフェイス</td><td>標準：USB1.1/2.0 (Hi-Speed)、Ethernet （10Base-T、100Base-TX）</td></tr>
</table>

項目	内容
対応プロトコル	TCP/IP （LPR、Port9100、WSD、HTTP、SMTP、RARP、AutoIP)、SNMP、DHCP、BOOTP、Bonjour (mDNS)
電源	AC 100V±10V、8.2A 以下、50/60Hz±3Hz
動作音	稼働時： カラー：6.43 B、48 dB (A) モノクロ：6.43 B、49 dB (A) 待機時：4.3 B、21 dB (A) **注記：** • ISO7779 に基づいた測定 単位 B：音響パワーレベル (LwAd) 単位 dB (A)：放射音圧レベル（バイスタンダ位置）
消費電力	最大：790W 印刷時：平均 310W レディー時：平均 64W 節電モード 1 時：平均 9W 節電モード 2 時：平均 5W 電源オフ時：0W
大きさ	幅 394× 奥行 304[*1]× 高さ 234 mm **注記：** *1　フロントカバーは閉じた状態
質量	本体：10.6 kg（トナーカートリッジ含む、本体のみ）
使用環境	使用時：温度：10 ～ 32°C、湿度：10 ～ 85%（結露による障害は除く） 非使用時：温度：-20 ～ 40°C、湿度：5 ～ 85%（結露による障害は除く） **注記：** • 使用直前のプリンター内部の環境（温度、湿度など）が設置環境になじむまで、使用される用紙の品質によってはプリント品質の低下を招く場合があります。

2

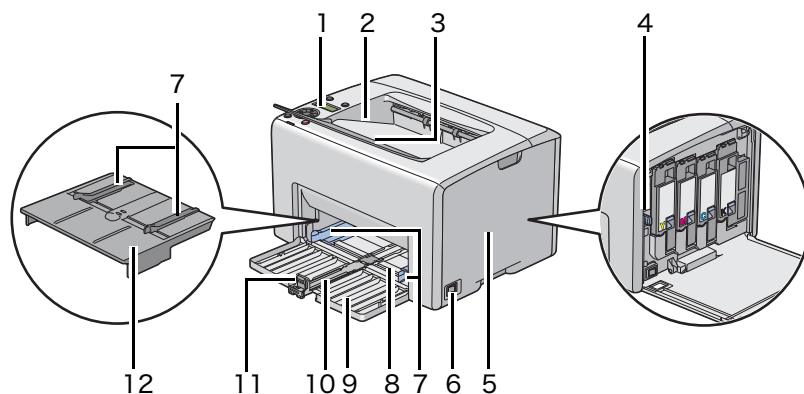
プリンターの基本操作

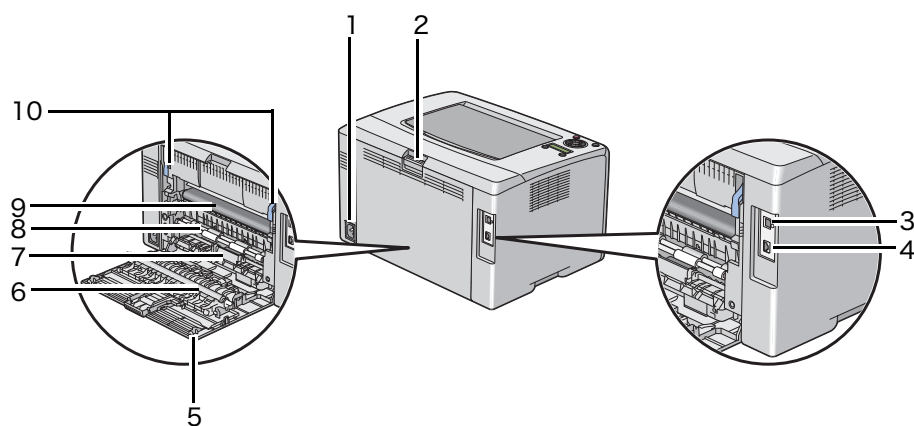
本章には次の項目を記載します：

各部の名称

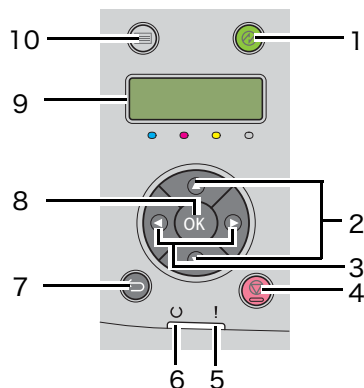
ここでは、EPSON LP-S620 シリーズの概要を示します。

ここには次の項目を記載します：

■前面

1	操作パネル	2	排出トレイ
3	排出延長トレイ	4	清掃棒
5	サイドカバー	6	電源スイッチ
7	用紙ガイド	8	用紙トレイ
9	フロントカバー	10	用紙セットバー
11	用紙ガイド	12	トレイカバー

■背面

1	電源コネクター	2	背面カバーのハンドル
3	USB コネクター	4	ネットワークコネクター
5	背面カバー	6	転写ロール
7	用紙送りガイド	8	用紙送りローラー
9	転写ベルト	10	レバー

■操作パネル

操作パネルには、液晶パネル (LCD)、ボタン、ランプがあります。

1 (**節電**) ボタン／ランプ

- 節電モードのモード 2 で点灯します。節電モードを解除する場合にこのボタンを押します。

2 ▲ ▼ボタン

- メニューモードのメニューまたは設定値をスクロールします。数字またはパスワードの入力に使用します。

3 ◀ ▶ボタン

- メニューモードでサブメニューまたは設定値を選択します。

4 (**プリント中止**) ボタン

- 現在のプリントジョブを中止します。

5 **!** (**エラー**) ランプ

- エラー発生時に点灯し、修復不可能なエラーの発生時に点滅します。

6 (**プリント可**) ランプ

- プリンターがプリント可能状態のとき、節電モードのモード 1 のときに点灯し、データ受信時に点滅します。

7 (**戻る**) ボタン

- メニューモードのトップメニューから、プリントモードに切り替えます。
- メニューモードのサブメニューから、ひとつ上のメニュー階層に戻ります。

8 OK ボタン

- 選択したメニューまたは項目が表示され、メニューモードで選択した値を確定します。

9 液晶パネル

- 各種設定、指示、エラーメッセージを表示します。

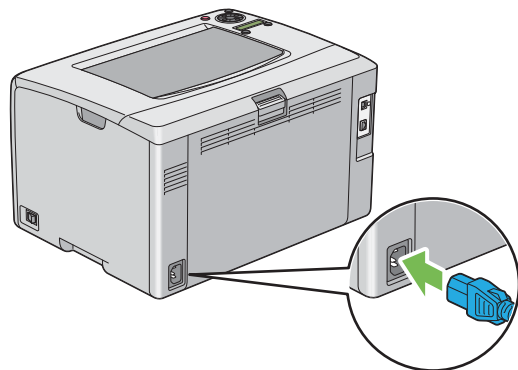
10 (**メニュー**) ボタン

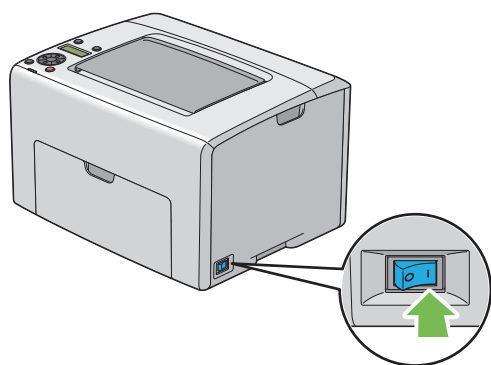
- トップメニューに移動します。

電源を入れる

注記：

- 延長コードやタップは使用しないでください。
- プリンターを無停電電源装置 (UPS) システムに接続しないでください。

1 電源コードをプリンター背面の電源コネクターに接続します。（「背面」（20 ページ）を参照してください。）

2 コードを電源に接続します。

3 プリンターの電源を入れます。

パネル設定リストページを印刷する

パネル設定リストページには、現在の操作パネルメニューの設定が表示されます。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネル」（23 ページ）
- 「設定管理ツール」（23 ページ）

■操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄを選択し、(OK)ボタンを押します。
3. ﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄを選択し、(OK)ボタンを押します。
   パネル設定リストページが印刷されます。

■設定管理ツール

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。
2. ［**プリンター設定一覧**］タブをクリックします。
3. ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。
   ［**レポート / リスト**］ページが表示されます。
4. ［**パネル設定**］ボタンをクリックします。
   パネル設定リストページが印刷されます。

節電モード

本機は、待機しているときの電力の消費を抑える、節電モードが搭載されています。節電モードには、モード 1 とモード 2 の 2 種類があります。モード 2 でのプリンターの消費電力はモード 1 よりも少なくなります。工場出荷時は、最後のジョブが完了してから 5 分後にモード 1 に移行し、さらに本機を使用しない状態が、6 分経過すると、モード 2 に移行する設定になっています。プリンターがモード 1 のときは、液晶パネルには**ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ / ﾀｲｷ**と表示されます。モード 2 では、**(節電)** ボタンを除く操作パネルのランプはすべて消灯します。液晶パネルは消灯し、何も表示されません。

工場出荷時の設定の 5 分 (モード 1)、6 分 (モード 2) は、5 ～ 30 分 (モード 1)、1 ～ 6 分 (モード 2) の範囲で変更可能です。プリンターは再起動後 25 秒程度でプリント可能状態に復帰します。

参照：

• 「節電モードの移行時間を設定する」(108 ページ)

■節電状態を解除する

節電モードは、コンピューターからジョブを受信すると、自動的に解除されます。手動でモード 1 を解除する場合は、操作パネルで何らかのボタンを押してください。モード 2 を解除する場合は、**(節電)** ボタンを押してください。

補足：

- 背面カバーを開閉すると、モード 1 は解除されます。
- プリンターがモード 2 のときは、**(節電)** ボタンを除くすべての操作パネル上のボタンは無効化されます。操作パネルのボタンを使用するには、**(節電)** ボタンを押して節電モードを解除してください。

参照：

• 「節電モードの移行時間を設定する」(108 ページ)

3

プリンター管理ソフトウェア

プリンターに付属のソフトウェアディスクを使用して、ご使用の OS に対応したソフトウェアをインストールしてください。

本章には次の項目を記載します：

プリンタードライバー

プリンターのすべての機能を利用するため、ソフトウェアディスクからプリンタードライバーをインストールしてください。

プリンタードライバーをインストールすれば、コンピューターとプリンターの通信が可能となりプリンターの機能が利用できるようになります。

参照：

- 「プリンタードライバーをインストールする（Windows)」（40 ページ）
- 「プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X)」（52 ページ）

EpsonNet Config

ここでは、EpsonNet Config について説明します。

EpsonNet Config とは、ウェブブラウザーからアクセスすることができるハイパーテキスト転送プロトコル (HTTP) ベースの、ウェブページサービスです。

EpsonNet Config からは、プリンターの状態の確認、設定オプションの変更が簡単にできます。ネットワーク上のユーザーは誰でも EpsonNet Config を使用してプリンターにアクセスすることができます。管理者モードでは、コンピューターから離れずにプリンター構成の変更、プリンター設定の管理ができます。

補足：

- 管理者からパスワードを付与されていないユーザーでも、ユーザーモードでプリンターの設定を閲覧することができます。現在の構成、設定への変更を保存、適用することはできません。

■ 管理者パスワードを作成する

1 ウェブブラウザーを起動します。

2 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。

3 ［**プロパティ**］タブをクリックします。

4 左のナビゲーションパネルで［**セキュリティー**］までスクロールし、［**機械管理者の設定**］を選択します。

5 ［**機械管理者モード**］の［**有効**］を選択します。

6 ［**機械管理者 ID**］フィールドに管理者の名前を入力します。

補足：

- デフォルトの ID およびパスワードは、両方とも空白（空値）です。

7 ［**機械管理者パスワード**］および［**機械管理者パスワードの確認入力**］フィールドには、管理者パスワードを入力します。

8 ［**機械管理者 ID の認証失敗によるアクセス拒否**］フィールドに、許可するログイン試行回数を入力します。

9 ［**新しい設定を適用する**］をクリックします。

新しいパスワードがセットされました。管理者名とパスワードを持つユーザーは、ログインしてプリンターの構成、設定を変更できます。

設定管理ツール（Windows のみ）

設定管理ツールでは、システム設定の閲覧、指定ができます。設定管理ツールを使用してシステム設定の診断を行うこともできます。

設定管理ツールは、［**プリンター設定一覧**］、［**メンテナンス**］、［**ダイアグレポート**］の各タブで構成されています。

設定管理ツールはプリンタードライバーと同時にインストールされます。

補足：

- **ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝ**を本機で有効に設定している場合、設定管理ツールの設定をはじめて変更する際に［**パスワード**］ダイアログボックスが表示されます。この場合、指定したパスワードを入力して［OK］をクリックすると設定が適用されます。

ステータスモニター（Windows のみ）

ステータスモニターでプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーでステータスモニタープリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンター状態が表示されます。［**状態**］で、プリンターの現在の状態を確認できます。

［**ステータス設定**］ボタン：［**ステータス設定**］ダイアログボックスを表示し、ステータスモニター設定を変更することができます。

［**プリンタの選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。

紙づまり、トナー残量低下など、警告またはエラーが発生している場合、［**ステータスモニター**］ウィンドウに通知されます。

工場出荷時の設定では、印刷が開始されると自動的に［**ステータスモニター**］ウィンドウが立ち上がります。［**ステータスモニター**］ウィンドウの起動条件は［**自動起動の設定**］で指定できます。

［**ステータスモニター**］ウィンドウのポップアップ設定を変更するには：

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**Status Monitor**］→［**Status Monitor の起動**］をクリックします。

   ［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。

2. ［**ステータス設定**］をクリックします。

   ［**ステータス設定**］ダイアログボックスが表示されます。

3. ［**ポップアップ設定**］タブを選択し、［**自動起動の設定**］からポップアップの起動条件を選択します。

［**ステータスモニター**］ウィンドウではプリンターのトナー残量とジョブ情報を確認することもできます。

ステータスモニターはプリンタードライバーと同時にインストールされます。

ランチャー（Windows のみ）

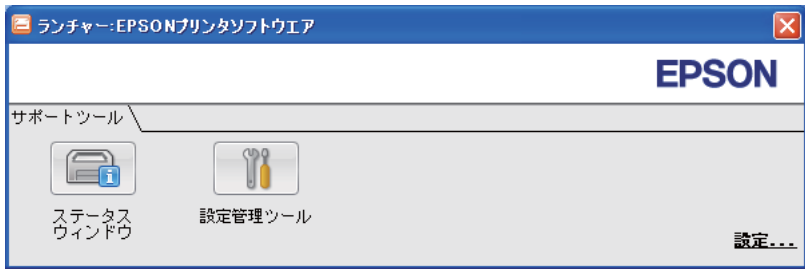
［**ランチャー**］ウィンドウから、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］を開くことができます。

［**ランチャー**］を使用するには、プリンタードライバーをインストールする際に［**ランチャー**］を一緒にインストールするよう選択する必要があります。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

［**ランチャー**］ウィンドウを開くには：

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**ランチャー**］をクリックします。

［**ランチャー**］ウィンドウが表示されます。

2 ［**ランチャー**］ウィンドウには、［**ステータスウィンドウ**］、［**設定管理ツール**］の 2 つのボタンがあります。

終了する際はウィンドウ右上の **X** をクリックしてください。

詳細については、各アプリケーションの［**ヘルプ**］ボタン／アイコンをクリックしてください。

ステータスウィンドウ	［ステータスモニター］ウィンドウが開きます。 **参照：** • 「ステータスモニター（Windows のみ）」（29 ページ）
設定管理ツール	設定管理ツールが起動します。 **参照：** • 「設定管理ツール（Windows のみ）」（28 ページ）

4

ネットワークの基本操作

本章には次の項目を記載します：

ネットワークのセットアップの概要

ネットワークをセットアップするには：

1. 推奨ハードウェア、ケーブルを使用してプリンターをネットワークに接続します。
2. プリンターとコンピューターの電源を入れます。
3. プリンター設定リストページを印刷し、ネットワーク設定参照用に保管しておきます。
4. ソフトウェアディスクからコンピューターにドライバーソフトウェアをインストールします。ご使用の OS へのドライバーインストールに関する詳細は、本章の該当部分を参照してください。
5. ネットワーク上でプリンターを識別するために必要となるプリンターの TCP/IP を設定します。
   - Microsoft® Windows® OS：プリンターを TCP/IP ネットワークに接続する場合、ソフトウェアディスクからインストーラーを実行すれば、プリンターのインターネットプロトコル (IP) アドレスが自動的に設定されます。プリンターの IP アドレスは操作パネルで手動設定することも可能です。
   - Mac OS® X OS：プリンターの TCP/IP アドレスを操作パネルで手動設定してください。
6. プリンター設定リストページを印刷して新しい設定を確認します。

補足：

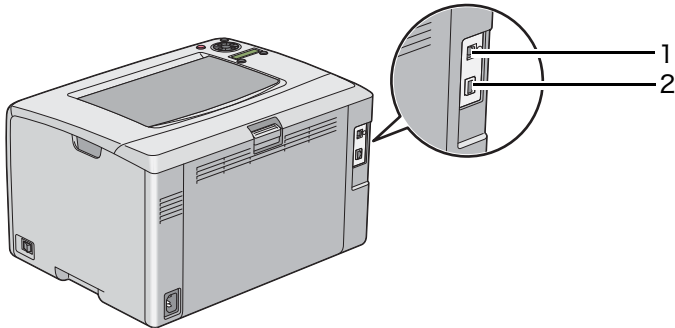
- レポート / リストは、英語で印刷されます。

参照：

- 「プリンター設定リストページを印刷する」(90 ページ)

プリンターを接続する

以下の要件を満たしている接続ケーブルを必ず使用してください。

接続タイプ	接続仕様
イーサネット	10 Base-T/100 Base-TX 対応
USB	USB1.1/2.0 対応

1	USB コネクター	
2	ネットワークコネクター	

■プリンターをコンピューターまたはネットワークに接続する

プリンターをイーサネットまたは USB で接続します。ハードウェアおよび配線に関する設定は接続方法によって異なります。イーサネットケーブルおよびハード ウェアは別売りとなります。

接続タイプごとに利用可能な機能は以下の表に記載しています。

接続タイプ	利用可能な機能
USB	USB で接続する場合、プリントジョブはコンピューターから実行できます。
イーサネット	イーサネットで接続する場合、プリントジョブはネットワーク上のコンピューターから実行できます。

USB 接続

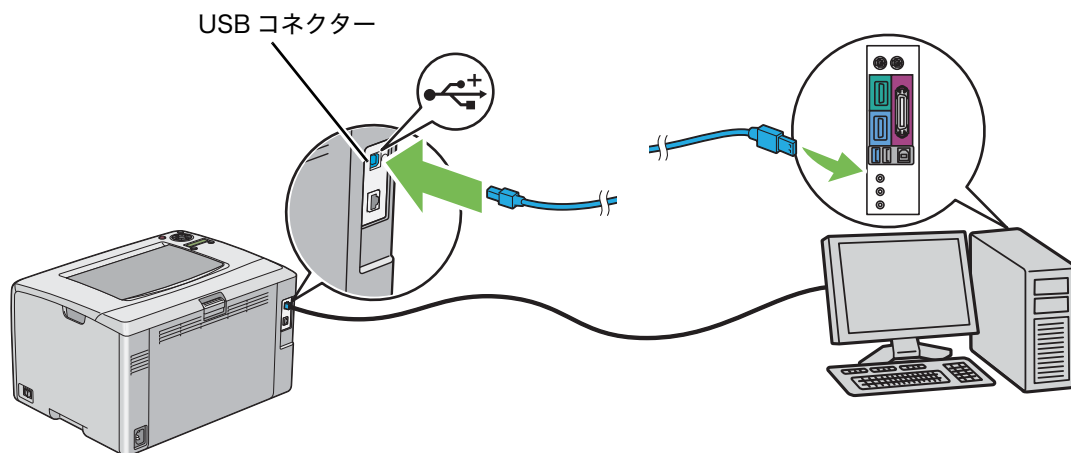
ご使用のプリンターをコンピューターではなくネットワークに接続する場合は、このセクションはスキップして「ネットワーク接続」（34 ページ）に進んでください。

USB 接続に対応している OS は次のとおりです。

- Windows XP
- Windows XP 64-bit Edition
- Windows Server® 2003
- Windows Server 2003 x64 Edition
- Windows Server 2008
- Windows Server 2008 64-bit Edition
- Windows Server 2008 R2
- Windows Vista®
- Windows Vista 64-bit Edition
- Windows 7
- Windows 7 64-bit Edition
- Mac OS X 10.3.9 ～ 10.6.x

プリンターをコンピューターに接続するには：

1 必ずプリンター、コンピューター、その他の接続デバイスの電源をオフにして、電源プラグを抜いてください。

2 USB ケーブルをプリンター背面の USB コネクターとコンピューターの USB ポートに接続します。

USB コネクター

補足：

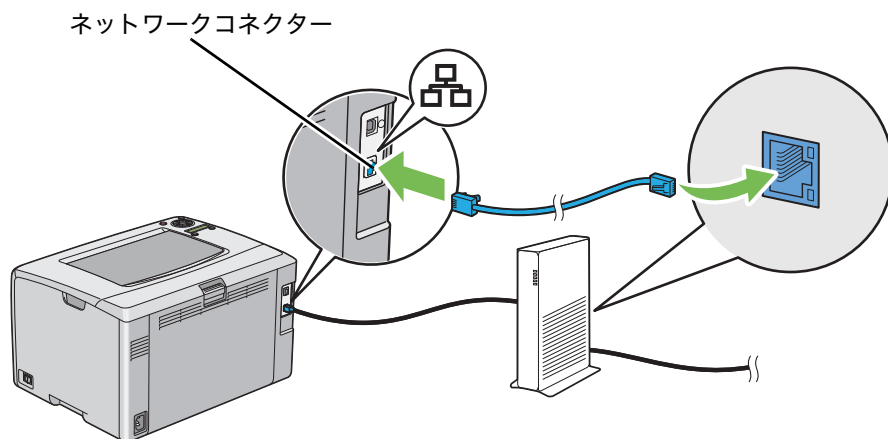
- プリンターの USB ケーブルをキーボードの USB コネクターに接続しないでください。

ネットワーク接続

プリンターをネットワークに接続するには：

1 必ずプリンター、コンピューター、その他の接続デバイスの電源をオフにして、配線をすべて抜いておいてください。

2 イーサネットケーブルを、プリンター背面のネットワークコネクターと LAN ポートまたはハブに接続します。

ネットワークコネクター

IP アドレスを設定する

ここには次の項目を記載します：

■TCP/IP アドレスと IP アドレス

コンピューターを大規模なネットワークに接続する場合は、ネットワーク管理者に問い合わせて TCP/IP アドレスおよび、その他のシステム設定情報を取得してください。

自宅などで小規模なローカルエリアネットワークを作成する場合、またはイーサネットを使用してプリンターを直接コンピューターに接続する場合は、プリンターの IP アドレスの自動設定手順に従ってください。

コンピューターとプリンターは、イーサネット上のネットワーク通信では主に TCP/IP プロトコルを使用します。TCP/IP プロトコルを使用する場合は、プリンターおよびコンピューターそれぞれに一意の IP アドレスが必要です。アドレスは同じではいけませんが、最後の 1 桁のみを変更するなど、類似したものとすることが重要です。例えば、プリンターのアドレスを 192.168.1.2 として、コンピューターのアドレスを 192.168.1.3 とします。別のデバイスには 192.168.1.4 というアドレスを設定することができます。

多くのネットワークでは動的ホスト構成プロトコル (DHCP) サーバーが使用されています。DHCP サーバーは、DHCP を使用するよう設定されているネットワーク上の各コンピューターおよびプリンターに対して自動的に IP アドレスを付与するものです。DHCP サーバーは、ほとんどのケーブルおよびデジタル加入者回線 (DSL) ルーターに組み込まれています。ケーブルまたは DSL ルーターを使用する場合は、ご使用のルーターの説明書で IP アドレス付与の方法について確認してください。

■プリンターの IP アドレスを自動で設定する

DHCP サーバーを使用せずにプリンターを小規模 TCP/IP ネットワークに接続する場合は、ソフトウェアディスクのインストーラーを使用してプリンターの IP アドレスの検出、または割り当てをしてください。詳細については、ソフトウェアディスクをコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入し、インストーラー起動後に指示に従ってください。

補足：

- 自動インストーラーを使用する場合はプリンターを TCP/IP ネットワークに接続しておく必要があります。

■プリンターの IP アドレスの動的設定方法

プリンター IP アドレスの動的設定には次の 2 つのプロトコルが利用可能です。

- DHCP（工場出荷時の設定で有効）
- AutoIP

両方のプロトコルのオン／オフには操作パネルを、DHCP のオン／オフには EpsonNet Config を使用してください。

補足：

- プリンターの IP アドレスが記載されたレポートを印刷することができます。操作パネルで (**メニュー**) ボタンを押し、**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択、ボタンを押して**ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、最後にボタンを押してください。プリンター設定リストページに IP アドレスが記載されています。

操作パネル

DHCP または AutoIP プロトコルをオン／オフするには：

1 操作パネルで ≡ (**メニュー**) ボタンを押します。
2 **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3 **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
4 **TCP/IP** を選択し、(OK)ボタンを押します。
5 **IPv4** を選択し、(OK)ボタンを押します。
6 **IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
7 **DHCP / Autonet** を選択し、(OK)ボタンを押します。

EpsonNet Config

DHCP プロトコルをオン／オフするには：

1 ウェブブラウザーを起動します。
2 アドレスバーにプリンターの IP アドレスを入力し、**Enter** キーを押します。
3 ［**プロパティ**］を選択します。
4 左側ナビゲーションパネルの［**プロトコル設定**］フォルダーから［**TCP/IP**］を選択します。
5 ［**IP アドレス取得方法**］フィールドで［**DHCP / Autonet**］オプションを選択します。
6 ［**新しい設定を適用する**］ボタンをクリックします。

■IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）

補足：

- **IPv6** モードで手動で IP アドレスを割り当てる場合は、EpsonNet Config を使用します。EpsonNet Config を表示するには、リンクローカルアドレスを使用してください。リンクローカルアドレスを確認するには「プリンター設定リストページを印刷・確認する」（39 ページ）を参照してください。
- IP アドレスの割り当ては高度な機能ですので、システム管理者が作業を行うことをお勧めします。
- アドレスクラスによって、割り当てられる IP アドレスの範囲は異なることがあります。例えば、クラス A の場合は、**0.0.0.0** から **127.255.255.255** の範囲の IP アドレスが割り当てられます。IP アドレスの割り当てについては、システム管理者に問い合わせてください。

IP アドレスは操作パネルまたは設定管理ツールから割り当てることができます。

操作パネル

1 プリンターの電源を入れます。
液晶パネルに**ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ**が表示されていることを確認してください。
2 操作パネルで ≡ (**メニュー**) ボタンを押します。
3 **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
4 **ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
5 **TCP/IP** を選択し、(OK)ボタンを押します。
6 **IPv4** を選択し、(OK)ボタンを押します。
7 **IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

8 **ﾊﾟﾈﾙ**が選択されていることを確認してから **(戻る)** ボタンを押します。

9 **IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**が選択されていることを確認します。

10 **IP ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、ボタンを押します。
カーソルは IP アドレスの 1 桁目に合わされます。

11 ▲、▼ボタンを使用して IP アドレスの値を入力します。

12 ▶ボタンを押します。
次の桁が選択されます。

13 11 から 12 の手順を繰り返して IP アドレスをすべて入力し、ボタンを押します。

14 **(戻る)** ボタンを押し、**IP ｱﾄﾞﾚｽ**が選択されていることを確認します。

15 **ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ**を選択し、ボタンを押します。
カーソルはネットワークマスクの 1 桁目に合わされます。

16 ▲、▼ボタンを使用してネットワークマスクの値を入力します。

17 ▶ボタンを押します。
次の桁が選択されます。

18 16 から 17 の手順を繰り返してネットワークマスクを設定し、ボタンを押します。

19 **(戻る)** ボタンを押し、**ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ**が選択されていることを確認します。

20 **ｹﾞｰﾄｳｪｲ ｱﾄﾞﾚｽ**を選択し、ボタンを押します。
カーソルはゲートウェイアドレスの 1 桁目に合わされます。

21 ▲、▼ボタンを使用してゲートウェイアドレスの値を入力します。

22 ▶ボタンを押します。
次の桁が選択されます。

23 21 から 22 の手順を繰り返してゲートウェイアドレスを設定し、ボタンを押します。

24 プリンターの電源を入れ直します。

参照：

• 「操作パネル」（21 ページ）

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- ネットワーク印刷に IPv6 を使用する場合は、設定管理ツールで IP アドレスを設定することはできません。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**TCP/IP 設定**］を選択します。

［**TCP/IP 設定**］ページが表示されます。

4 ［**IP アドレス取得方法**］からモードを選択し、［**IP アドレス**］、［**ネットワークマスク**］、［**ゲートウェイアドレス**］に値を入力します。

5 ［**新しい設定を適用して、プリンタを再起動する**］ボタンをクリックして設定を有効にします。

IP アドレスがプリンターに割り当てられます。設定を検証するため、ネットワークに接続されたコンピューターでウェブブラウザーを立ち上げ、ブラウザーのアドレスバーに IP アドレスを入力してください。IP アドレスが正しく設定されていれば、EpsonNet Config がブラウザーに表示されます。

インストーラーでプリンタードライバーをインストールする際に、プリンターに IP アドレスを割り当てることもできます。ネットワークインストール機能を使用し、操作パネルのメニューで **IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**が **DHCP / Autonet** に設定されている場合、IP アドレスに、**0.0.0.0** からの任意の IP アドレスを、プリンターを選択するウィンドウで設定することができます。

■IP 設定を検証する

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 プリンター設定リストページを印刷します。

2 プリンター設定リストページの［**IPv4**］の見出しで IP アドレス、ネットワークマスク、ゲートウェイアドレスが正しいことを確認します。

ネットワーク上でプリンターがアクティブになっているかを確認するには、コンピューターで ping コマンドを実行してください。

1 ［**スタート**］をクリックして［**ファイル名を指定して実行**］を選択します。

2 ［**cmd**］と入力して［**OK**］をクリックします。

黒いウィンドウが表示されます。

3 「**ping xx.xx.xx.xx**」（**xx.xx.xx.xx** はコンピューターの IP アドレス）と入力し、**Enter** キーを押します。

IP アドレスから反応があると、プリンターがネットワーク上でアクティブになっていることを示します。

参照：

- 「プリンター設定リストページを印刷・確認する」（39 ページ）

■プリンター設定リストページを印刷・確認する

プリンター設定リストページを印刷し、プリンターの IP アドレスを確認してください。

ここには次の項目を記載します：

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 （メニュー）ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。

3 **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、OKボタンを押します。

プリンター設定リストページが印刷されます。

4 プリンター設定リストページの［**Network Setup**］で［**IP Address**］の横に記載されている IP アドレスを確認します。IP アドレスが **0.0.0.0** の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度プリンター設定リストページを印刷してください。

IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（36 ページ）を参照してください。

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**プリンター設定一覧**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。

［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**プリンター設定リスト**］ボタンをクリックします。

プリンター設定リストページが印刷されます。

IP アドレスが **0.0.0.0**（工場出荷時の設定）または **169.254.xx.xx** の場合、IP アドレスが割り当てられていません。

参照：

- 「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（36 ページ）

プリンタードライバーをインストールする（Windows）

ここには次の項目を記載します：

- 「プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）」（40 ページ）
- 「USB 接続セットアップ」（42 ページ）
- 「ネットワーク接続セットアップ」（44 ページ）
- 「共有印刷を設定する」（45 ページ）

■プリンタードライバーをインストールする前に（ネットワーク接続セットアップの場合）

コンピューターにプリンタードライバーをインストールする前に、プリンター設定リストページを印刷してプリンターの IP アドレスを確認してください。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネル」（40 ページ）
- 「設定管理ツール」（40 ページ）
- 「プリンターをインストールする前にファイアウォールを無効にする」（41 ページ）

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
   プリンター設定リストページが印刷されます。
4. プリンター設定リストページの［**Network Setup**］に記載されている IP アドレスを確認してください。
   IP アドレスが `0.0.0.0` の場合、自動で IP アドレスが解決されるまで数分待機し、再度プリンター設定リストページを印刷してください。
   IP アドレスが自動で解決されない場合は「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（36 ページ）を参照してください。

設定管理ツール

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。
2. ページ左側の一覧から［**TCP/IP 設定**］を選択します。
   ［**TCP/IP 設定**］ページが表示されます。

IP アドレスが **0.0.0.0**（工場出荷時の設定）または **169.254.xx.xx** になっている場合、IP アドレスが割り当てられていません。プリンターへの IP アドレス割り当ては「IP アドレスを割り当てる（IPv4 モードの場合）」（36 ページ）を参照してください。

プリンターをインストールする前にファイアウォールを無効にする

補足：

- Windows XP の場合は必ず Service Pack2 または 3 をインストールしてください。

次の OS のいずれかをご使用の場合、プリンターソフトウェアをインストールする前にファイアウォールを無効にする必要があります。

- Windows 7
- Windows Vista
- Windows Server 2008 R2
- Windows Server 2008
- Windows XP

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**ヘルプとサポート**］をクリックします。

補足：

- Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7 では、［**オンライン ヘルプ**］を使用している場合は、［**Windows ヘルプとサポート**］ウィンドウで［**オフライン ヘルプ**］に切り替えてください。

2 ［**検索**］ボックスに「**ファイアウォール**」と入力して **Enter** キーを押します。

一覧で［**Windows ファイアウォールを有効または無効にする**］をクリックし、画面に表示される指示に従ってください。

プリンターソフトウェアのインストールが完了したら、ファイアウォールを有効にしてください。

■USB 接続セットアップ

ここでは、Windows XP を例に説明します。

●USB ケーブルでプリンターをコンピューターに接続している場合

1 ソフトウェアディスクをコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入します。

補足：

- ソフトウェアディスクが自動的に起動されない場合は、［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**アクセサリ**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**ファイル名を指定して実行**］をクリックし、「D:\EPSetup.exe」（D はお使いのコンピューターの CD/DVD ドライブのドライブ文字）と入力して［**OK**］をクリックしてください。

2 プリンターの電源を入れます。

補足：

- ［**新しいハードウェアの検出ウィザード**］が表示された場合はここで［**キャンセル**］をクリックしてください。

3 ［**簡易インストール**］をクリックします。

［**ソフトウェア使用許諾契約書**］が表示されます。

4 ［**ソフトウェア使用許諾契約書**］の内容に同意する場合は［**同意する**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］が起動します。

5 ［**OK**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］のインストールが完了したら、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

［**キャンセル**］をクリックした場合は、［**「MyEPSON」アシスタント**］をインストールしないで、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

6 ［**ドライバおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

7 ［**ローカル接続用インストール (USB)**］を選択して［**次へ**］をクリックします。

8 画面に表示される指示に従います。

プラグアンドプレイのインストールが開始され、インストールソフトウェアが自動的に次のページを表示します。

9 ［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。

●USB ケーブルでプリンターをコンピューターに接続していない場合

1 プリンターの電源を切ります。

2 ソフトウェアディスクをコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入します。

補足：

- ソフトウェアディスクが自動的に起動されない場合は、［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**アクセサリ**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**ファイル名を指定して実行**］をクリックし、「D:\EPSetup.exe」（D はお使いのコンピューターの CD/DVD ドライブのドライブ文字）と入力して［**OK**］をクリックしてください。

3 ［**簡易インストール**］をクリックします。

［**ソフトウェア使用許諾契約書**］が表示されます。

4 ［**ソフトウェア使用許諾契約書**］の内容に同意する場合は［**同意する**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］が起動します。

5 ［**OK**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］のインストールが完了したら、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

［**キャンセル**］をクリックした場合は、［**「MyEPSON」アシスタント**］をインストールしないで、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

6 ［**ドライバおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

7 ［**ローカル接続用インストール (USB)**］を選択して［**次へ**］をクリックします。

8 画面に表示される指示に従い、プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続し、プリンターの電源を入れます。

9 ［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。

10 プラグアンドプレイのインストールを実行します。

●USB 印刷

パーソナルプリンターとは、USB ケーブルを使用してコンピューターまたはプリントサーバーに接続されたプリンターです。ご使用のプリンターをコンピューターではなくネットワークに接続する場合は、「ネットワーク接続セットアップ」（44 ページ）に進んでください。

■ネットワーク接続セットアップ

1 ソフトウェアディスクをコンピューターの CD/DVD ドライブに挿入します。

補足：

- ソフトウェアディスクが自動的に起動されない場合は、［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**アクセサリ**］（Windows Vista および Windows 7 の場合）→［**ファイル名を指定して実行**］をクリックし、「D:\EPSetup.exe」（D はお使いのコンピューターの CD/DVD ドライブのドライブ文字）と入力して［**OK**］をクリックしてください。

2 ［**簡易インストール**］をクリックします。

［**ソフトウェア使用許諾契約書**］が表示されます。

3 ［**ソフトウェア使用許諾契約書**］の内容に同意する場合は［**同意する**］をクリックし、［**次へ**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］が起動します。

4 ［**OK**］をクリックします。

［**「MyEPSON」アシスタント**］のインストールが完了したら、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

［**キャンセル**］をクリックした場合は、［**「MyEPSON」アシスタント**］をインストールしないで、［**かんたんインストールナビ**］が起動します。

5 ［**ドライバおよびソフトウェアのインストール**］をクリックします。

6 ［**ネットワーク接続用インストール**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。

7 プリンターの一覧から、インストールするプリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。目的のプリンターが一覧に表示されていない場合は、［**更新**］をクリックして一覧を更新するか、［**プリンターを指定して追加**］をクリックして手動でプリンターを一覧に追加してください。ここで、IP アドレスおよびポート名を指定できます。

このプリンターがサーバーコンピューター上にインストールされている場合は、［**サーバー上にこのプリンターをセットアップする**］チェックボックスを選択してください。

補足：

- AutoIP を使用している場合はインストーラーには **0.0.0.0** と表示されます。続行するには有効な IP アドレスを入力しなければなりません。

8 プリンター設定を行い、［**次へ**］をクリックします。

a プリンター名を入力します。

b ネットワーク上のその他のユーザーにこのプリンターへのアクセスを許可する場合は、［**このプリンターをネットワーク上の他のコンピューターと共有する**］を選択してユーザーが識別できる共有名を入力します。

c プリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は、［**このプリンターを通常使うプリンターにする**］チェックボックスを選択します。

9 インストールするソフトウェアとファイルを選択し、［**インストール**］をクリックします。ソフトウェアとファイルをインストールするフォルダーを指定することができます。フォルダーを変更する場合は［**参照**］をクリックしてください。

10 「セットアップを終了します」画面が表示されたら［**完了**］をクリックしてウィザードを終了します。必要であれば［**テストページの印刷**］をクリックしてテストページを印刷してください。

■共有印刷を設定する

プリンターに付属しているソフトウェアディスクまたは Windows Point and Print やピアツーピアを使用して、ネットワーク上でプリンターを共有することができます。ただし、Microsoft が提供する方法を使用した場合は、ソフトウェアディスクと一緒にインストールされる Status Monitor やその他のプリンターユーティリティは使用できません。

ネットワーク上のプリンターを使用するには、プリンターを共有して、ネットワーク上のすべてのコンピューターに対応ドライバーをインストールしてください。

補足：

- 共有印刷を行う場合は別途イーサネットケーブルをお買い求めください。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

3 ［**共有**］タブから［**このプリンタを共有する**］を選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバ**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。
ご使用のコンピューターにファイルがない場合は、サーバー OS の CD を挿入するよう求められます。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**共有**］を選択します。

3 ［**共有オプションの変更**］ボタンをクリックします。

4 「**続行するにはあなたの許可が必要です**」と表示されます。

5 ［**続行**］ボタンをクリックします。

6 ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

7 ［**追加ドライバ**］を選択して、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**共有**］を選択します。

3 ［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。

3 ［**共有**］タブで［**このプリンタを共有する**］チェックボックスを選択して、［**共有名**］テキストボックスに名前を入力します。

4 ［**追加ドライバー**］をクリックして、このプリンターを使用するすべてのネットワーククライアントの OS を選択します。

5 ［**OK**］をクリックします。

6 ［**適用**］をクリックしてから、［**OK**］をクリックします。

プリンターが共有されていることを確認するには：

- ［**プリンタ**］、［**プリンタと FAX**］または［**デバイスとプリンター**］フォルダーのプリンターが共有されていることを確認します。プリンターアイコンの下に共有アイコンが表示されていれば共有されています。
- ［**ネットワーク**］または［**マイ ネットワーク**］を開き、サーバーのホスト名を確認してプリンターに割り当てた共有名が表示されているかどうかを確認します。

これでプリンターが共有されました。Point and Print またはピアツーピアを用いてネットワーククライアントにプリンターをインストールすることができます。

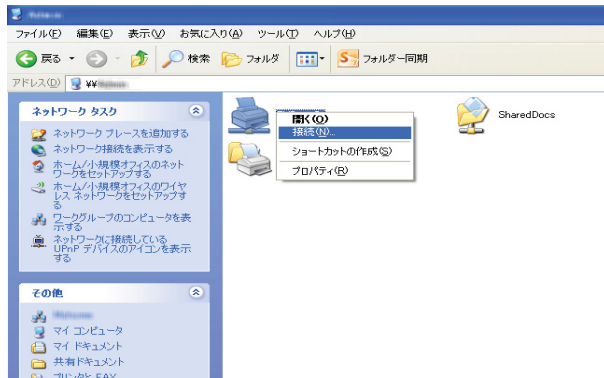
Point and Print

Point and Print は、リモートプリンターへの接続を可能にする Microsoft Windows のテクノロジーです。自動的にプリンタードライバーをダウンロードしてインストールします。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1 クライアントコンピューターの Windows デスクトップ上で［**マイ ネットワーク**］をダブルクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

サーバーコンピューターからクライアントコンピューターに、ドライバー情報がコピーされ、新しいプリンターが［**プリンタと FAX**］に追加されるのを待ちます。コピーにかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

［**マイ ネットワーク**］を閉じます。

4 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。

b インストールしたプリンターを選択します。

c ［**ファイル**］→［**プロパティ**］をクリックします。

d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探してダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

4 ［**インストール**］をクリックします。

5 ［**ユーザー アカウント制御**］ダイアログボックスで［**続行**］をクリックします。

サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**プリンタ**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

6 テストページを印刷してインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］をクリックします。

b ［**プリンタ**］を選択します。

c 作成したプリンターを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。

d ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

4 ［**インストール**］をクリックします。

5 サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**プリンタ**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

6 テストページを印刷してインストールを検証します。
   a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］をクリックします。
   b ［**ハードウェアとサウンド**］を選択します。
   c ［**プリンタ**］を選択します。
   d 作成したプリンターを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。
   e ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。
   テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**ネットワーク**］をクリックします。

2 サーバーコンピューターのホスト名を探し、ホスト名をダブルクリックします。

3 共有プリンターの名前を右クリックして［**接続**］をクリックします。

4 ［**インストール**］をクリックします。

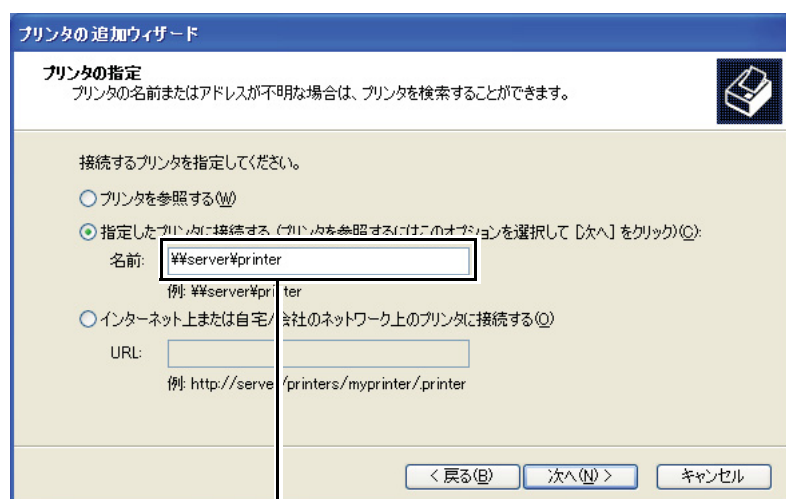
5 サーバーからクライアントコンピューターにドライバーがコピーされるまで待ってください。新しいプリンターが［**デバイスとプリンター**］フォルダーに追加されます。この作業にかかる時間はネットワークのトラフィック量によって異なります。

6 テストページを印刷してインストールを検証します。
   a ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。
   b 作成したプリンターを右クリックして［**プリンターのプロパティ**］を選択します。
   c ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。
   テストページが印刷されたらインストールは完了です。

ピアツーピア

ピアツーピアを用いる場合は、プリンタードライバーを各クライアントコンピューターにインストールします。クライアントコンピューターでは、このドライバーに変更を行ったりプリントジョブの操作ができます。

●Windows XP、Windows XP 64-bit Edition、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x64 Edition の場合

1. ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。
2. ［**プリンタのインストール**］（Windows Server 2003/Windows Server 2003 x64 Edition の場合は［**プリンタの追加**］）をクリックして［**プリンタの追加ウィザード**］を起動します。
3. ［**次へ**］をクリックします。
4. ［**ネットワーク プリンタ、またはほかのコンピュータに接続されているプリンタ**］を選択し、［**次へ**］をクリックします。
5. ［**プリンタを参照する**］をクリックしてから、［**次へ**］をクリックします。
6. プリンターを選択して、［**次へ**］をクリックします。プリンターが一覧に表示されない場合は、［**戻る**］をクリックしてテキストボックスにプリンターのパスを入力します。

   例：\\< サーバーホスト名 >\< 共有プリンター名 >

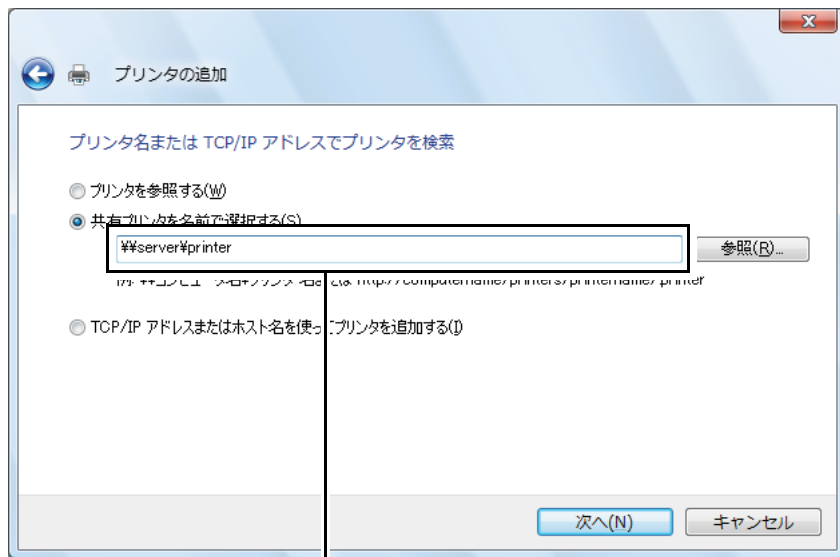
   サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

   新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。
7. このプリンターを通常使うプリンターとして設定する場合は［**はい**］を選択し、次に［**次へ**］をクリックします。
8. ［**完了**］をクリックします。

●Windows Vista および Windows Vista 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択して［**共有プリンタを名前で選択する**］テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

例：\\<サーバーホスト名>\<共有プリンター名>

サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

4 プリンター名を確認してから、このプリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

6 ［**完了**］をクリックします。
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows Server 2008 および Windows Server 2008 64-bit Edition の場合

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧に表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択して［**共有プリンタを名前で選択する**］テキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

例：\\<サーバーホスト名>\<共有プリンター名>

サーバーホスト名とは、ネットワーク上で識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、ドライバーがある場所を指定してください。

4 プリンター名を確認してから、このプリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択し、［**次へ**］をクリックします。

5 プリンターを共有するかどうかを選択します。

6 インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

7 ［**完了**］をクリックします。
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

●Windows 7、Windows 7 64-bit Edition、Windows Server 2008 R2 の場合

1 ［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］をクリックします。

2 ［**プリンターの追加**］をクリックして［**プリンターの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。プリンターが一覧表示されていれば、プリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。一覧に表示されていない場合、［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］を選択してください。［**共有プリンターを名前で選択する**］をクリックしてテキストボックスにプリンターのパスを入力し、［**次へ**］をクリックしてください。

例：\\<サーバーホスト名>\<共有プリンター名>

サーバーホスト名とは、ネットワークに識別されるサーバーコンピューターの名前です。共有プリンター名とは、サーバーのインストールプロセスで割り当てられた名前です。

新しいプリンターの場合は、プリンタードライバーのインストールを求められることがあります。利用可能なシステムドライバーがない場合は、利用可能なドライバーのパスを指定してください。

4 プリンター名を確認して、［**次へ**］をクリックします。

5 プリンターを通常使うプリンターとして使用するかどうかを選択します。

6 インストールを検証する場合は［**テスト ページの印刷**］をクリックします。

7 ［**完了**］をクリックします。
テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

プリンタードライバーをインストールする（Mac OS X）

ここには次の項目を記載します：

- 「ドライバーをインストールする」（52 ページ）

■ドライバーをインストールする

ここでは、Mac OS X 10.6 を例に説明します。

1. Mac OS X でソフトウェアディスクを起動します。
2. ［**LP-S620 S520 Installer**］アイコンをダブルクリックします。
3. 表示された画面で［**続ける**］をクリックします。
4. ［**はじめに**］画面の［**続ける**］をクリックします。
5. ［**使用許諾契約**］の表示言語を選択します。
6. ［**使用許諾契約**］を読んでから、［**続ける**］をクリックします。
7. ［**使用許諾契約**］の内容に同意する場合は、［**同意する**］をクリックしてインストールを続行します。
8. ［**インストール**］をクリックして標準インストールを実行します。
9. 管理者の名前とパスワードを入力して、［**OK**］をクリックします。
10. ［**閉じる**］をクリックしてインストールを完了します。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.5.x ～ 10.6.x の場合）

●USB 接続を使用する場合

1. プリンターとコンピューターの電源を切ります。
2. プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。
3. プリンターとコンピューターの電源を入れます。
4. ［**システム環境設定**］を表示して［**プリントとファクス**］をクリックします。
5. USB プリンターが［**システム環境設定**］の［**プリントとファクス**］に追加されていることを確認します。
   USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。
6. プラス (+) サインをクリックしてから、［**デフォルト**］をクリックします。
7. ［**プリンタ名**］の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
   ［**名前**］、［**場所**］、［**ドライバ**］は自動で入力されます。
8. ［**追加**］をクリックします。

●Bonjour を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。
2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。
3 ［**システム環境設定**］を表示して［**プリントとファクス**］をクリックします。
4 プラス (+) サインをクリックしてから、［**デフォルト**］をクリックします。
5 ［**プリンタ名**］の一覧から Bonjour 接続プリンターを選択します。
［**名前**］、［**ドライバ**］は自動で入力されます。
6 ［**追加**］をクリックします。

●IP 印刷を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。
2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。
3 ［**システム環境設定**］を表示して［**プリントとファクス**］をクリックします。
4 プラス (+) サインをクリックしてから、［**IP**］をクリックします。
5 ［**プロトコル**］に［**LPD (Line Printer Daemon)**］を選択します。
6 プリンターの IP アドレスを［**アドレス**］に入力します。
7 ［**ドライバ**］でプリンターの機種を選択します。

補足：
- IP 印刷を使用する印刷設定の場合は、キュー名は空白表示となり、指定する必要はありません。

8 ［**追加**］をクリックします。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.4.11 の場合）

●USB 接続を使用する場合

1 プリンターとコンピューターの電源を切ります。

2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

4 ［**プリンタ設定ユーティリティ**］を開始します。

補足：
- ［**プリンタ設定ユーティリティ**］は［**アプリケーション**］の［**ユーティリティ**］フォルダーにあります。

5 USB プリンターが［**プリンタリスト**］に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。

6 ［**追加**］をクリックします。

7 ［**プリンタブラウザ**］ダイアログボックスで［**デフォルトブラウザ**］をクリックします。

8 ［**プリンタ名**］の一覧から USB 接続プリンターを選択します。
［**名前**］、［**場所**］、［**使用するドライバ**］は自動で入力されます。

9 ［**追加**］をクリックします。

●Bonjour を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。

3 ［**プリンタ設定ユーティリティ**］を開始します。

補足：
- ［**プリンタ設定ユーティリティ**］は［**アプリケーション**］の［**ユーティリティ**］フォルダーにあります。

4 ［**追加**］をクリックします。

5 ［**プリンタブラウザ**］ダイアログボックスで［**デフォルトブラウザ**］をクリックします。

6 ［**プリンタ名**］の一覧から Bonjour 接続プリンターを選択します。
［**名前**］、［**使用するドライバ**］は自動で入力されます。

7 ［**追加**］をクリックします。

●IP 印刷を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。

3 ［**プリンタ設定ユーティリティ**］を開始します。

補足：
- ［**プリンタ設定ユーティリティ**］は［**アプリケーション**］の［**ユーティリティ**］フォルダーにあります。

4 ［**追加**］をクリックします。

5 ［**プリンタブラウザ**］ダイアログボックスで［**IP プリンタ**］をクリックします。

6 ［**プロトコル**］に［**LPD (Line Printer Daemon)**］を選択します。

7 プリンターの IP アドレスを［**アドレス**］に入力します。

8 ［**使用するドライバ**］で［**EPSON**］を選択し、プリンターの機種を選択します。

補足：
- IP 印刷を使用する印刷設定の場合は、キュー名は空白表示となり、指定する必要はありません。

9 ［**追加**］をクリックします。

プリンターを追加する（Mac OS X 10.3.9 の場合）

●USB 接続を使用する場合

1 プリンターとコンピューターの電源を切ります。

2 プリンターとコンピューターを USB ケーブルで接続します。

3 プリンターとコンピューターの電源を入れます。

4 ［**Printer Setup Utility**］を開始します。

補足：
- ［**Printer Setup Utility**］は［**Applications**］の［**Utilities**］フォルダーにあります。

5 USB プリンターが［**プリンタリスト**］に追加されていることを確認します。
USB プリンターが表示されていない場合は、次の手順を実行してください。

6 ［**追加**］をクリックします。

7 メニューから［**USB**］を選択します。

8 ［**製品**］の一覧からプリンターを選択します。
［**プリンタの機種**］が自動的に選択されます。

9 ［**追加**］をクリックします。

●Rendezvous(Bonjour) を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。

3 ［Printer Setup Utility］を開始します。

補足：
- ［Printer Setup Utility］は［Applications］の［Utilities］フォルダーにあります。

4 ［**追加**］をクリックします。

5 メニューから［Rendezvous］を選択します。

6 ［**名前**］の一覧からインストールするプリンターを選択します。
［**プリンタの機種**］が自動的に選択されます。

7 ［**機種名**］の一覧からプリンターの機種を選択します。

8 ［**追加**］をクリックします。

●IP 印刷を使用する場合

1 プリンターの電源を入れます。

2 コンピューターがネットワークに接続されていることを確認します。
プリンターがイーサネットケーブルでネットワークに接続されていることを確認してください。

3 ［Printer Setup Utility］を開始します。

補足：
- ［Printer Setup Utility］は［Applications］の［Utilities］フォルダーにあります。

4 ［**追加**］をクリックします。

5 メニューから［**IP プリント**］をクリックします。

6 ［**プリンタのタイプ**］に［LPD/LPR］を選択します。

7 プリンターの IP アドレスを［**プリンタのアドレス**］に入力します。

8 ［**プリンタの機種**］で［Epson］を選択し、プリンターの機種を選択します。

補足：
- IP 印刷を使用する印刷設定の場合は、キュー名は空白表示となり、指定する必要はありません。

9 ［**追加**］をクリックします。

5

印刷の基本操作

本章には次の項目を記載します：

用紙について

ここには次の項目を記載します：

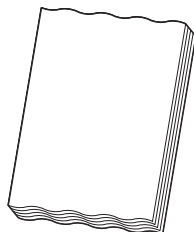
- 「用紙の使用ガイドライン」（58 ページ）
- 「使用できない用紙」（59 ページ）
- 「用紙の保管ガイドライン」（59 ページ）

適正でない用紙を使用した場合、紙づまりや紙しわ、印刷品質の低下、故障、および装置破損の原因になることがあります。プリンターのパフォーマンスを最大限に引き出すため、ここに記載した用紙を使用してください。

大量に印刷および用紙を購入するときは、事前に試し印刷をして思い通りの印刷結果になることを確認してください。

■用紙の使用ガイドライン

プリンターのトレイはさまざまな用紙サイズ、用紙タイプ、特殊用紙に対応しています。トレイに用紙をセットする際はこれらのガイドラインに従ってください。

- 封筒は、用紙トレイおよびトレイカバーから印刷できます。
- 用紙トレイやトレイカバーにセットする前に用紙や特殊用紙をよくさばきます。
- 台紙からラベルを取り外したラベル紙に印刷しないでください。
- 必ず紙の封筒を使用し、窓、金属クリップ、開封部に糊のついた封筒は使用しないでください。
- 封筒は必ず片面印刷してください。
- 封筒印刷時にしわやエンボスができることがあります。
- 用紙ガイドにある用紙上限線を超える量の用紙をセットしないでください。
- 用紙サイズに合わせて用紙ガイドを調整します。
- 紙づまりや紙しわが頻発する場合、新しい用紙を使用してください。
- 吸湿し波打っている用紙は、紙づまりや紙しわの原因になることがあります。

警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙／カーボン紙／導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。紙づまりが発生するとショートして火災の原因となるおそれがあります。**

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（64 ページ）
- 「トレイカバーに用紙をセットする」（72 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（68 ページ）
- 「トレイカバーに封筒をセットする」（74 ページ）
- 「ユーザー定義の用紙に印刷する」（88 ページ）

■使用できない用紙

本機は、プリントジョブにさまざまなタイプの用紙を使用できるように設計されています。ただし、用紙によっては印刷品質の低下や紙づまり、プリンターの損傷の原因となるものがあります。

使用できない用紙は次のとおりです。

- 粗い紙、多孔性紙
- プラスチック
- 折り目やしわのある紙
- ホチキスのついた紙
- 窓や金属クリップのついた封筒
- クッション入り封筒
- レーザー非対応の光沢紙、コーティングされた紙
- 穴あき紙
- わら半紙
- 60g/m^2 を下回る薄紙、163g/m^2 を上回る厚紙

警告：

- **電気を通しやすい紙（折り紙／カーボン紙／導電性コーティングを施された紙など）を使用しないでください。紙づまりが発生するとショートして火災の原因となるおそれがあります。**

■用紙の保管ガイドライン

いつもきれいな印刷ができるようにするため、良好な用紙保管条件を確保してください。

- 用紙は比較的湿度が少ない冷暗所に保管してください。ほとんどの用紙は、紫外線 (UV) や可視光線によって損傷しやすくなっています。太陽光や蛍光灯の光に含まれる紫外線は特に用紙品質に悪影響があります。用紙に当たる可視光線の強度、暴露期間は可能な限り小さくしてください。
- 温度および相対湿度を一定に保ってください。
- 屋根裏、キッチン、ガレージ、地下室は印刷用紙の保管場所に適しません。
- 用紙はパレット、カートン、棚、キャビネットなどに平らに置いて保管してください。
- 用紙を保管、取り扱いする場所では飲食を控えてください。
- プリンターにセットするときまで用紙パッケージを開封しないでください。用紙はもとのパッケージにいれたままにしてください。ほとんどの市販の用紙では、用紙を湿度変化から守るために包装紙に内張りが施されています。
- 用紙は使用するときまで袋に入れておき、使用しない用紙は袋に戻して劣化防止のために再度封をしてください。特殊用紙には、ファスナーの付いたビニール袋に入っているものがあります。

対応用紙

プリンターに合わない用紙を使用すると、紙づまり、紙しわ、印刷品質の低下、プリンターの故障や損傷の原因となる場合があります。本機の機能を有効に利用していただくため、ここに示す推奨用紙を使用してください。

注記：

- 水、雨、蒸気などの水分により、印刷面の画像がはがれることがあります。

■使用できる用紙

本機でご利用いただける用紙タイプは次のとおりです。

用紙トレイ

用紙サイズ	A4 SEF (210×297mm) B5 SEF (182×257mm) A5 SEF (148×210mm) レター SEF（8.5×11 インチ） Legal SEF（8.5×14 インチ） Legal13 SEF（8.5×13 インチ） Executive SEF（7.25×10.5 インチ） 封筒 C5 SEF (162×229mm) 封筒モナーク SEF（98×191mm） 封筒モナーク LEF（191×98mm）*1 封筒 #10 SEF（105×241mm） 封筒 DL SEF (110×220mm) 封筒 DL LEF (220×110mm)*1 封筒洋形 2 号 SEF (114×162mm) 封筒洋形 2 号 LEF (162×114mm)*1 封筒洋形 3 号 SEF (98×148mm) 封筒洋形 3 号 LEF (148×98mm)*1 封筒洋形 4 号 SEF (105×235mm) 封筒長形 3 号 [洋] SEF (120×235mm) 封筒長形 3 号 SEF (120×235mm) はがき SEF (100×148mm) 往復はがき SEF (148×200mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3 ～ 8.5 インチ）*2 長さ：127 ～ 355.6mm（5 ～ 14 インチ）*3
用紙種類	普通紙 上質紙 厚紙 1 コート紙 1 コート紙 2 ラベル紙 封筒 再生紙 はがき レターヘッド プレプリンテッド紙 穴空き紙 色紙 特殊 ユーザー定義用紙
用紙容量	標準紙 150 枚

*1 封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号はフラップが開いた状態で 127mm 以上の長さの場合、LEF に対応します。
*2 封筒 DL LEF の最大幅は 220mm です。
*3 最小長は封筒モナーク LEF で 98mm、封筒 DL LEF で 110mm、封筒洋形 2 号 LEF で 114mm、封筒洋形 3 号 LEF で 98mm です。ただし、走行可能な用紙はフラップを開いた状態で 127mm 以上のものです。

トレイカバー

用紙サイズ	A4 SEF (210×297mm) B5 SEF (182×257mm) A5 SEF (148×210mm) レター SEF（8.5×11 インチ） Legal SEF（8.5×14 インチ） Legal13 SEF（8.5×13 インチ） Executive SEF（7.25×10.5 インチ） 封筒 C5 SEF (162×229mm) 封筒モナーク SEF（98×191mm） 封筒 #10 SEF（105×241mm） 封筒 DL SEF (110×220mm) 封筒洋形 4 号 SEF (105×235mm) 封筒長形 3 号 [洋] SEF (120×235mm) 封筒長形 3 号 SEF (120×235mm) 往復はがき SEF (148×200mm) ユーザー定義： 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.5 インチ） 長さ：190.5 ～ 355.6mm（7.5 ～ 14 インチ）
用紙種類	普通紙 上質紙 厚紙 1 コート紙 1 コート紙 2 ラベル紙 封筒 再生紙 はがき レターヘッド プレプリンテッド紙 穴空き紙 色紙 特殊 ユーザー定義用紙
用紙容量	標準紙 10 枚

補足：

- SEF、LEF は用紙送り方向を示し、SEF は短辺方向送り、LEF は長辺方向送りを意味します。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（64 ページ）
- 「トレイカバーに用紙をセットする」（72 ページ）
- 「用紙トレイに封筒をセットする」（68 ページ）
- 「トレイカバーに封筒をセットする」（74 ページ）
- 「用紙トレイにはがきをセットする」（70 ページ）
- 「トレイカバーに往復はがきをセットする」（76 ページ）
- 「用紙トレイにレターヘッドをセットする」（71 ページ）
- 「トレイカバーにレターヘッドをセットする」（76 ページ）

プリンタードライバーで選択した用紙サイズ、用紙タイプと異なる用紙を使用すると、紙づまりの原因となります。印刷が正しく行われるよう、正しい用紙サイズ、用紙タイプを選択してください。

用紙をセットする

用紙を正しくセットすることは紙づまりの防止につながります。

用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷面を確認してください。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。

補足：

- トレイに用紙をセットしたら、プリンタードライバーで同じ用紙タイプを指定してください。

■容量

用紙トレイの容量は次のとおりです。

- 標準紙 150 枚
- 厚紙 16.2mm（0.64 インチ）の高さまで
- コーティング紙 1 枚
- はがき 10 枚
- 封筒 5 枚
- ラベル紙 16.2mm（0.64 インチ）の高さまで

トレイカバーの容量は次のとおりです。

- 標準紙 10 枚またはその他の用紙 1 枚

■用紙の寸法

用紙トレイでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

- 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.50 インチ）
- 長さ：127 ～ 355.6mm（5.00 ～ 14.00 インチ）

補足：

- 封筒 DL LEF の最大幅は 220mm です。
- 最小長は封筒モナーク LEF で 98mm、封筒 DL LEF で 110mm、封筒洋形２号 LEF で 114mm、封筒洋形３号 LEF で 98mm です。
- 封筒モナーク、封筒 DL、封筒洋型 2 号、封筒洋型 3 号はフラップが開いた状態で 127mm 以上の長さの場合、LEF に対応します。

トレイカバーでは、下記寸法におさまる用紙が利用可能です。

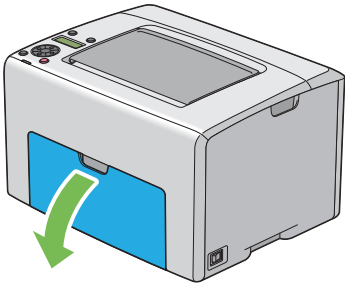
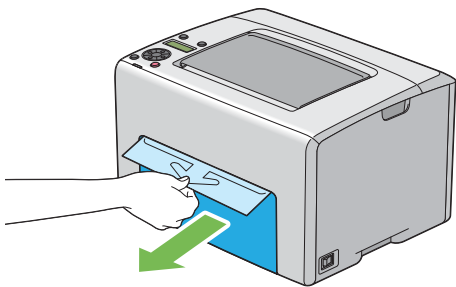
- 幅：76.2 ～ 215.9mm（3.00 ～ 8.50 インチ）
- 長さ：190.5 ～ 355.6mm（7.50 ～ 14.00 インチ）

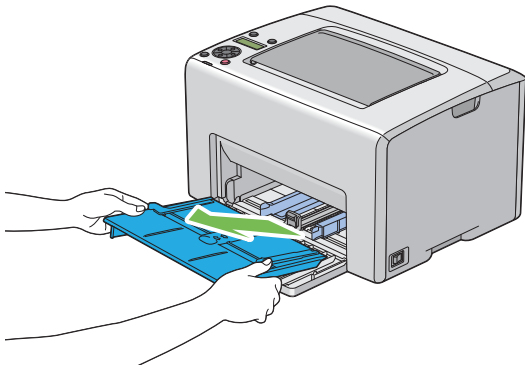
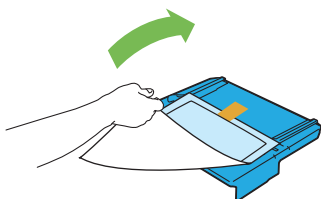
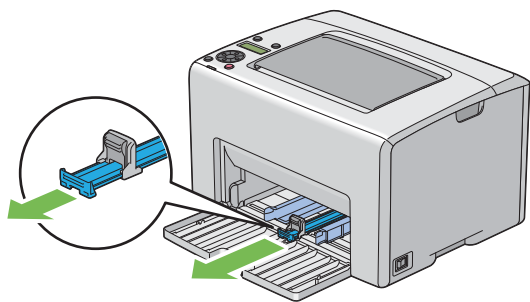
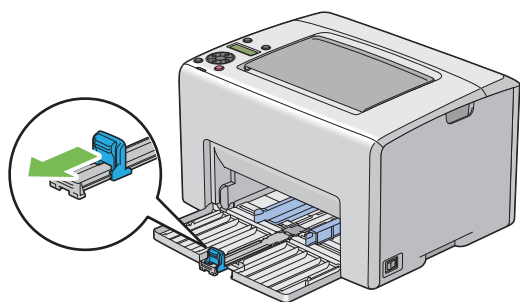
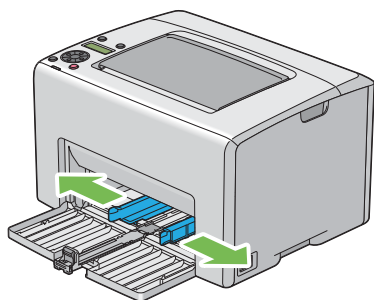
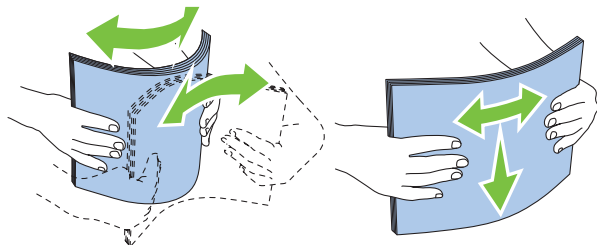
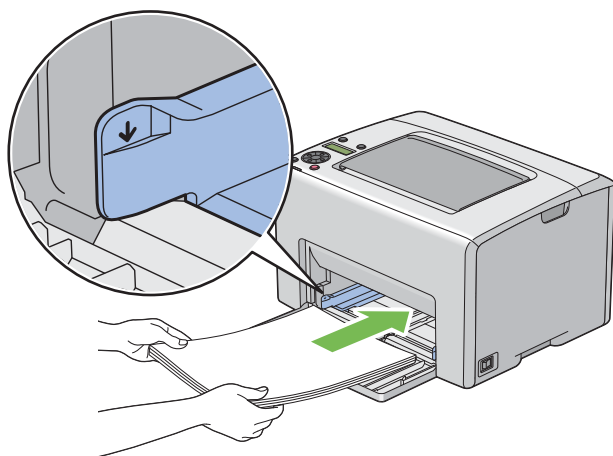
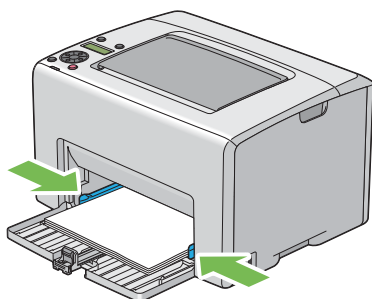
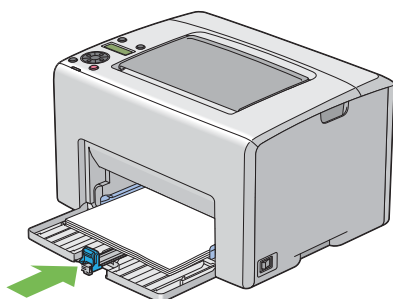
■用紙トレイに用紙をセットする

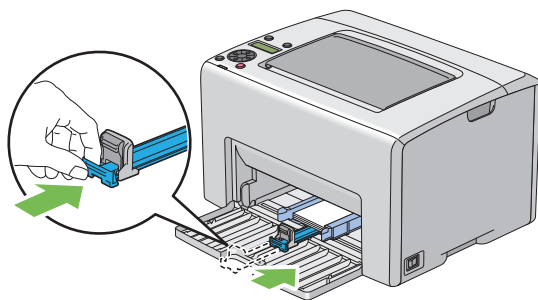
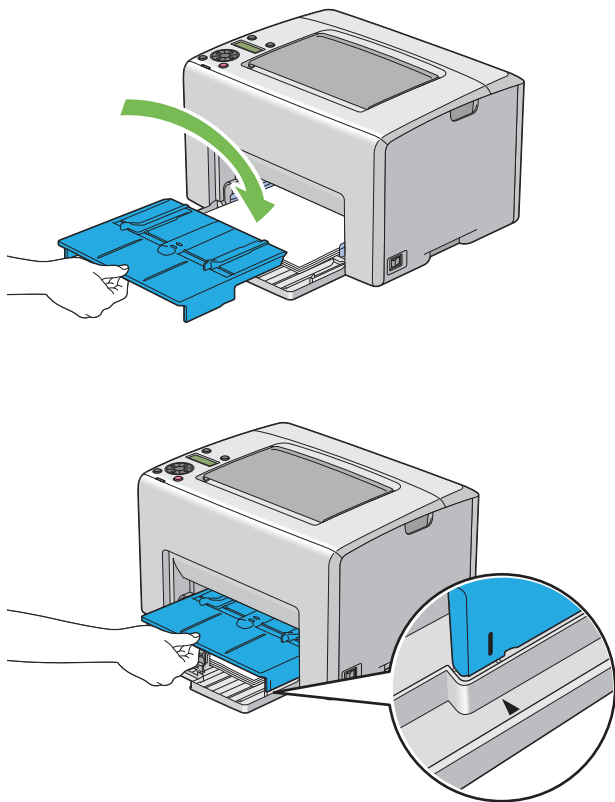
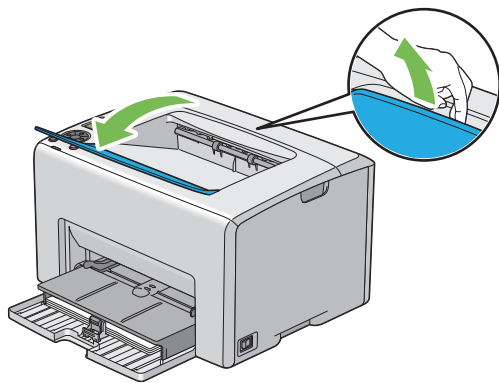
補足：

- 紙づまり防止のため、印刷中にはトレイカバーを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

1 フロントカバーを開きます。

補足：

- はじめて用紙トレイを使用する際は、指示シートを引っ張ってフロントカバーを開いてください。

2 トレイカバーを引き抜きます。

補足：

- はじめて用紙トレイを使用する際は、粘着テープでトレイカバーに取り付けられている指示シートを取り外します。
- トレイカバーを使用する前に指示シートの内容をお読みください。

3 用紙セットバーを手前に最後まで引っ張ります。

4 用紙ガイドを手前に最後まで引っ張ります。

5 最大幅に合わせて用紙ガイドを調整します。

6 用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばいてください。平らな面で用紙の四辺を整えます。

7 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で上辺から先に用紙トレイにセットしてください。

8 用紙の辺にあわせて用紙ガイドが軽く当たるよう、調節します。

9 用紙ガイドが用紙に当たるまで奥にスライドさせます。

補足：

- 用紙のサイズによっては、まず用紙セットバーを奥に最後までスライドさせてから、用紙ガイドをつまみ用紙に当たるまで奥にスライドさせます。

10 用紙トレイ上の印に合わせて、トレイカバーをプリンターにセットします。

11 排出延長トレイを開きます。

12 セットした用紙が普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙タイプを選択します。ユーザー定義用紙を用紙トレイにセットした場合は、プリンタードライバーを使用して用紙サイズ設定を指定する必要があります。

補足：

- プリンタードライバーでの用紙サイズ、タイプの設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

補足：

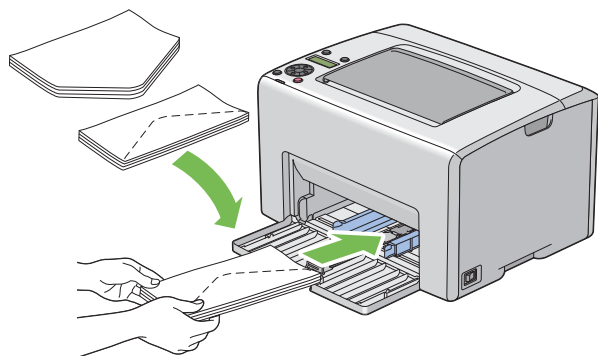
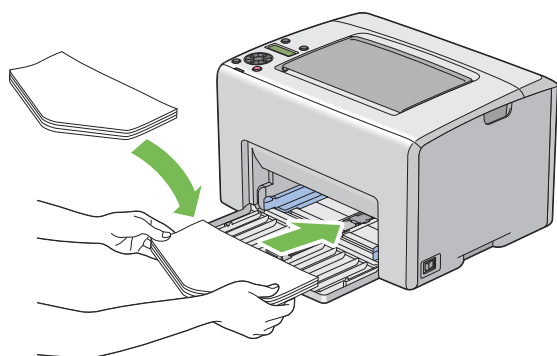
- 標準サイズ用紙の場合は、まず用紙ガイドを調整してから用紙をセットしてください。

用紙トレイに封筒をセットする

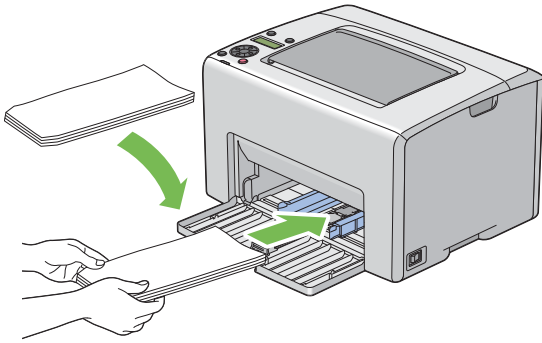
補足：

- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。

●封筒 #10、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 2/3/4 号、封筒長形 3 号［洋］をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。

しわが付かないようにするため、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 2 号、封筒洋形 3 号は印刷面を上にし、フラップは開いた状態で自分の方を向くようにセットすることをお勧めします。

補足：

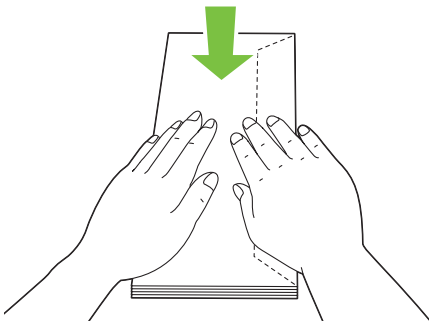
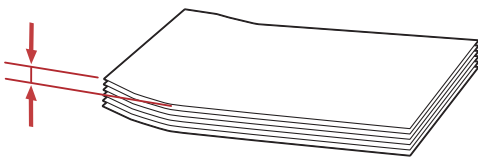
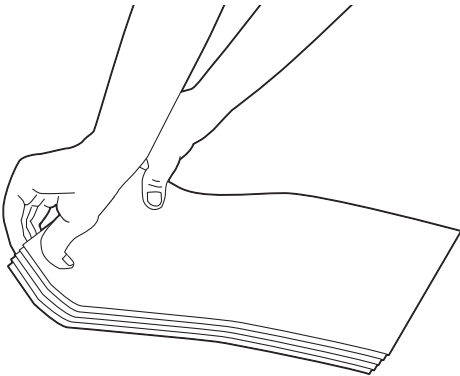
- 封筒を長辺送り (LEF) 方向にセットする場合は、必ずプリンタードライバーでよこ方向を指定してください。

●封筒 C5 または封筒長形 3 号をセットする場合

印刷面が上、フラップは開いた状態で自分の方を向くように封筒をセットします。

注記：

- 窓付きの封筒や裏地がコーディングされた封筒は使用しないでください。紙づまりやプリンターの損傷の原因となる恐れがあります。

補足：

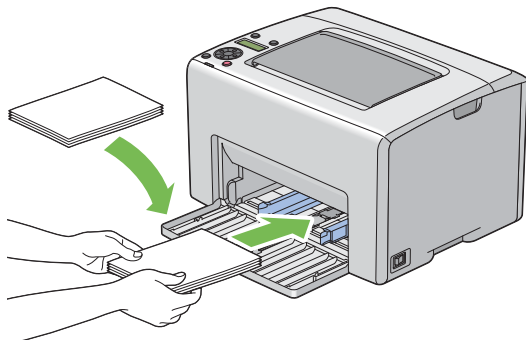
- 封筒をパッケージから取り出してすぐに用紙トレイにセットしないと、封筒が反って（カールして）しまう可能性があります。紙づまりを防止するため、用紙トレイにセットする際には、次のように封筒を平らにしてください。

- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。
曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。

- 封筒などの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

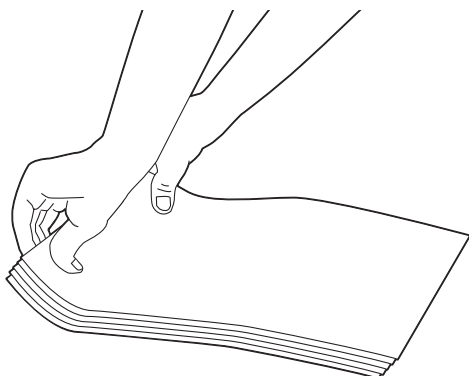
用紙トレイにはがきをセットする

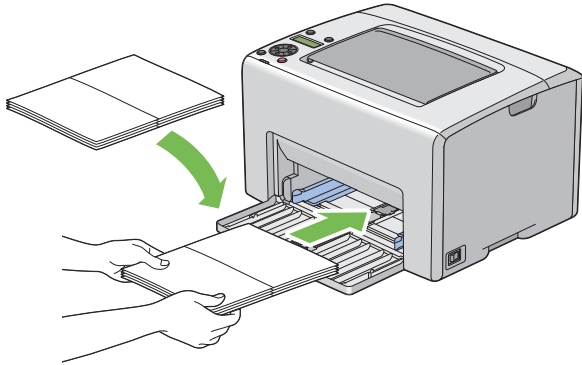
補足：

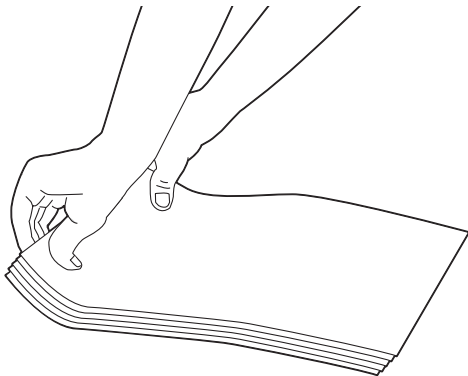
- はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーではがき設定を指定してください。

●はがきをセットする場合

はがきをさばいてから、印刷面を上にして、上辺が先に入るようにはがきをセットします。

はがきがうまく給紙できないときは、イラストを参照して以下を試してみてください。

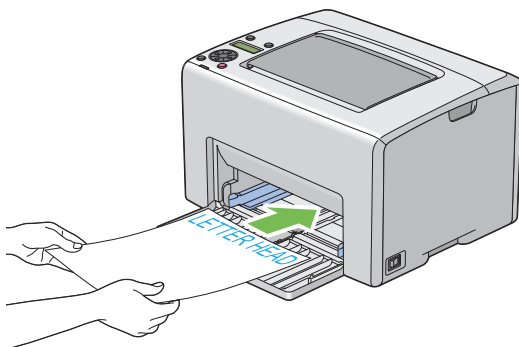
- はがきがカールしているときは、平らになるよう矯正する
- 両面に印刷するときは、片面印刷後にはがきが平らになるよう矯正する
- はがきの先端を数 mm 上向きに曲げる
- はがきのセット枚数を 5 枚以下にする

●往復はがきをセットする場合

往復はがきをさばいてから、印刷面を上にして、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。

はがきがうまく給紙できないときは、イラストを参照して以下を試してみてください。

- はがきがカールしているときは、平らになるよう矯正する
- 両面に印刷するときは、片面印刷後にはがきが平らになるよう矯正する
- はがきの先端を数 mm 上向きに曲げる
- はがきのセット枚数を 5 枚以下にする

補足：

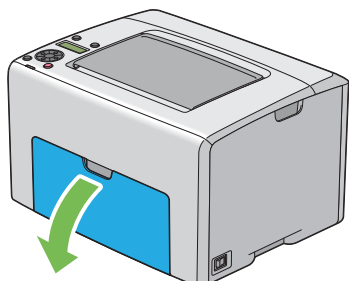
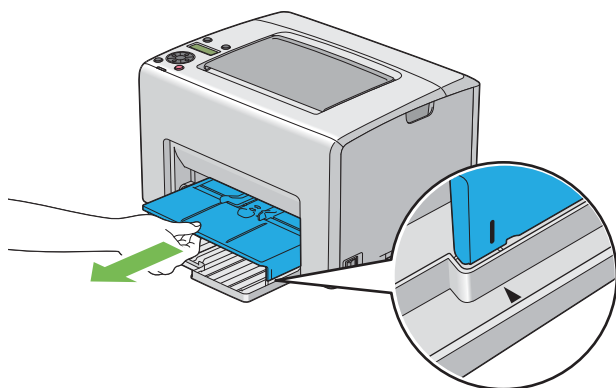
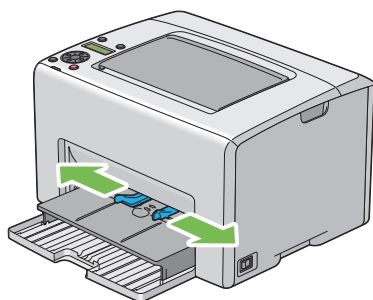
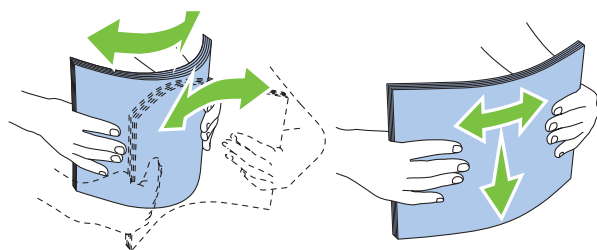
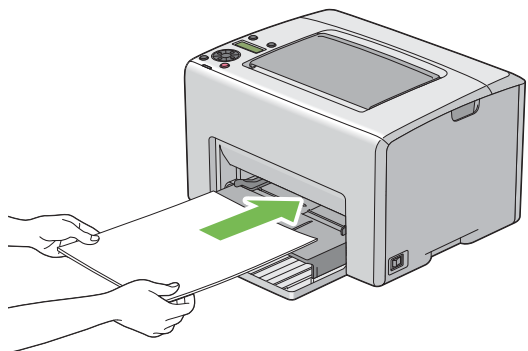
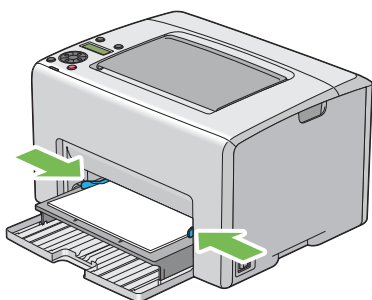
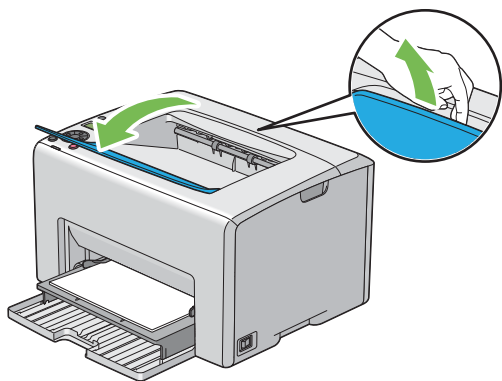
- はがきなどの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

用紙トレイにレターヘッドをセットする

印刷面が上になるようにレターヘッドをプリンターにセットします。レターヘッドのタイトル部分が先にプリンターに入るようにしてください。

■トレイカバーに用紙をセットする

補足：

- 紙づまり防止のため、印刷中にはトレイカバーを取り外さないでください。
- 本機では必ずレーザープリント用紙を使用し、インクジェットプリント用紙は使用しないでください。

1 フロントカバーを開きます。

2 トレイカバーを前にスライドさせてから、トレイカバーを用紙トレイ上の印に合わせます。

3 最大幅に合わせて用紙ガイドを調整します。

4 用紙をセットする前に、用紙を前後にほぐし、よくさばいてください。平らな面で用紙の四辺を整えます。

5 用紙は、推奨印刷面を上にした状態で上辺から先にトレイカバーにセットしてください。

6 用紙の辺にあわせて用紙ガイドが軽く当たるよう、調節します。

7 排出延長トレイを開きます。

8 セットした用紙が普通紙ではない場合は、プリンタードライバーで用紙タイプを選択します。ユーザー定義用紙をトレイカバーにセットした場合は、プリンタードライバーを使用して用紙サイズ設定を指定する必要があります。

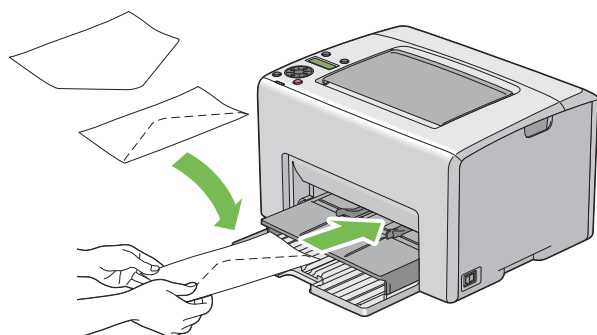
補足：

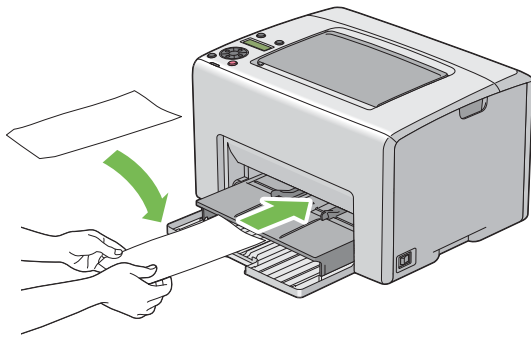
- プリンタードライバーでの用紙サイズ、タイプの設定の詳細についてはプリンタードライバーのヘルプを参照してください。

トレイカバーに封筒をセットする

補足：

- 封筒は最後まで完全に挿入してください。最後まで完全に挿入していない場合、用紙トレイにセットされている用紙が給紙されます。
- 封筒に印刷する場合は、必ずプリンタードライバーで封筒設定を指定してください。指定しないと、印刷画像が 180 度回転します。

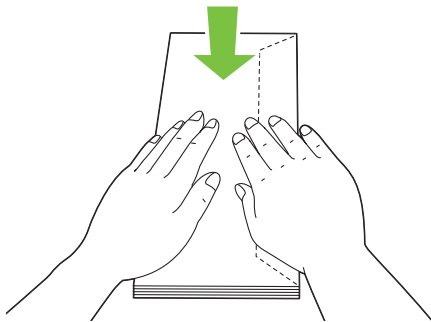
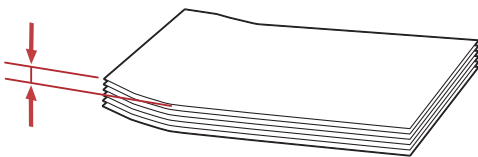
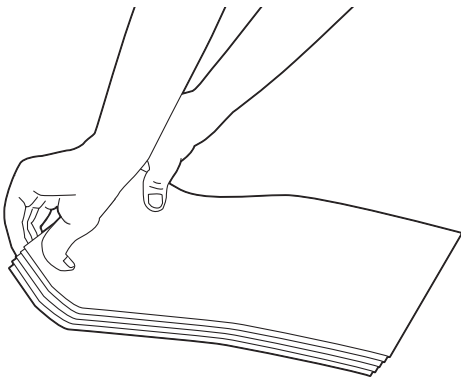
●封筒 #10、封筒 DL、封筒モナーク、封筒洋形 4 号、封筒長形 3 号 [洋] をセットする場合

フラップを折り、印刷面が上、封筒のフラップ側が下を向き、フラップが右側になるよう封筒をセットします。

●封筒 C5 または封筒長形 3 号をセットする場合

印刷面が上、フラップは開いた状態で自分の方を向くように封筒をセットします。

注記：

- 窓付きの封筒や裏地がコーディングされた封筒は使用しないでください。紙づまりやプリンターの損傷の原因となる恐れがあります。

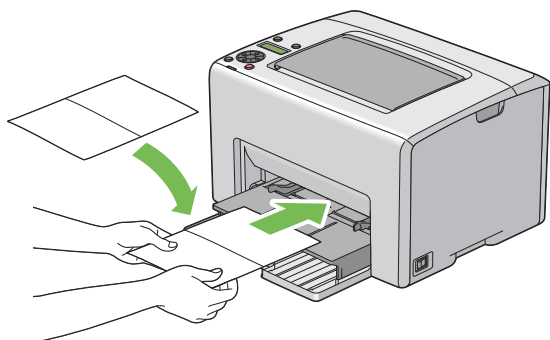
補足：

- 封筒をパッケージから取り出してすぐにトレイカバーにセットしないと、封筒が反って（カールして）しまう可能性があります。紙づまりを防止するため、トレイカバーにセットする際には、次のように封筒を平らにしてください。

- それでも封筒が正しく給紙されない場合は、下図のように封筒のフラップを少し曲げてみてください。
曲げる量は 5mm（0.20 インチ）以内とします。

- 封筒などの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

トレイカバーに往復はがきをセットする

補足：

- 往復はがきに印刷する場合は、最適な印刷結果を得るため、必ずプリンタードライバーで往復はがき設定を指定してください。

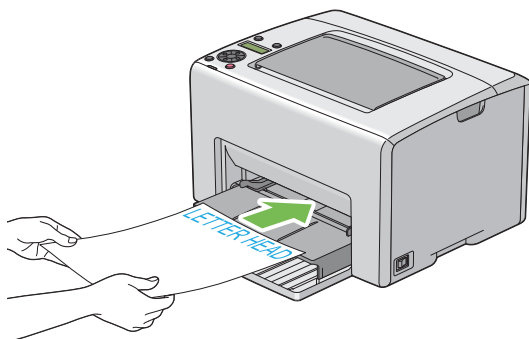
印刷面を上にして、左辺が先に入るように往復はがきをセットします。

はがきがうまく給紙できないときは、以下を試してみてください。

- はがきがカールしているときは、平らになるよう矯正する
- 両面に印刷するときは、片面印刷後にはがきが平らになるよう矯正する

補足：

- 往復はがきなどの正しい給紙方向を確認するには、プリンタードライバーの封筒 / 用紙セットナビの内容を参照してください。

トレイカバーにレターヘッドをセットする

印刷面が上になるようにレターヘッドをプリンターにセットします。レターヘッドのタイトル部分が先にプリンターに入るようにしてください。

■ 手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）

ここには次の項目を記載します：

- 「コンピューター上での操作」（77 ページ）
- 「用紙トレイに用紙をセットする」（78 ページ）
- 「トレイカバーに用紙をセットする」（79 ページ）

補足：

- 反っている（カールしている）用紙に印刷する場合は、用紙を平らにしてからトレイに挿入してください。

手動両面印刷を開始する際は指示ウィンドウが表示されます。このウィンドウは、一度閉じてしまうと再度開くことはできませんので、両面印刷が完了するまではこのウィンドウを閉じないでください。

コンピューター上での操作

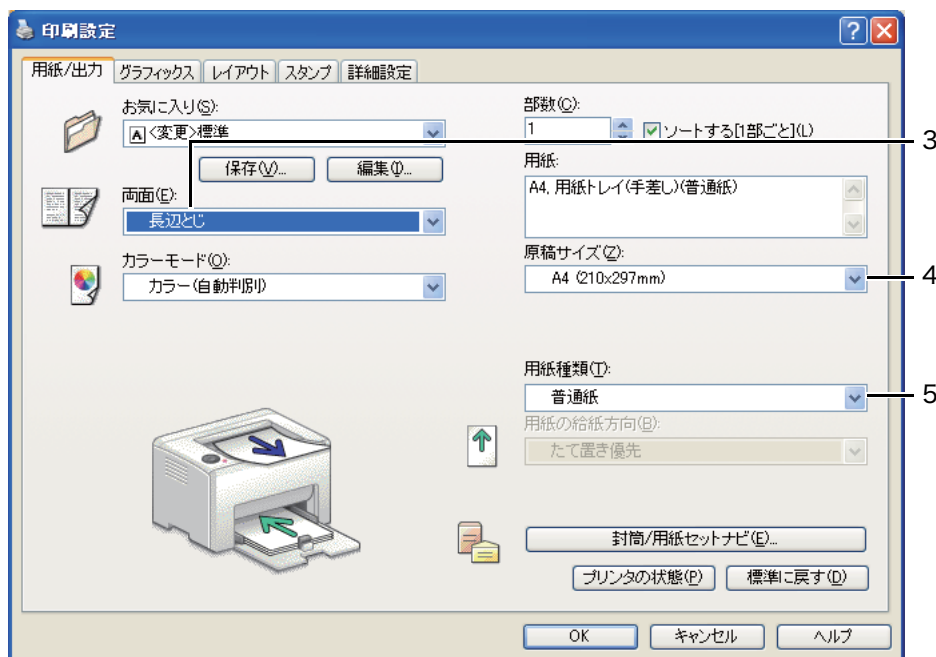
ここでは、Microsoft® Windows® XP のワードパッドを例に説明します。

補足：

- プリンターの［**プロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。対象アプリケーションソフトウェアのマニュアルを参照してください。

1 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

2 ［**プリンタの選択**］の一覧ボックスからプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。
［**印刷設定**］ダイアログボックスの［**用紙 / 出力**］タブが表示されます。

3 ［**両面**］から［**短辺とじ**］または［**長辺とじ**］のいずれかを選択して両面印刷ページの印刷方法を決定します。

4 ［**原稿サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。

5 ［**用紙種類**］から使用する用紙タイプを選択します。

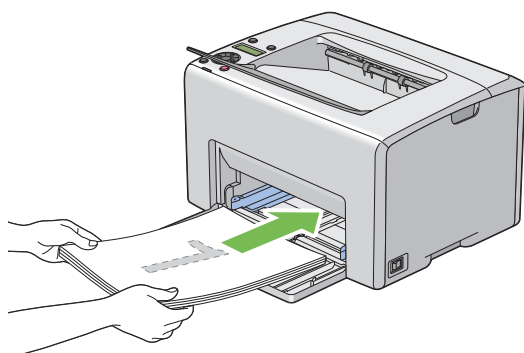
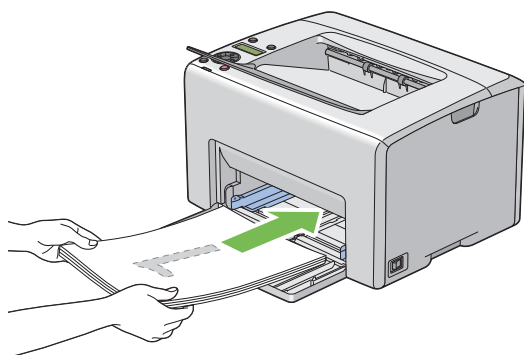
6 ［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。

7 ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

注記：

- 手動両面印刷を開始する際は指示ウィンドウが表示されます。このウィンドウは、一度閉じてしまうと再度開くことはできませんので、両面印刷が完了するまではこのウィンドウを閉じないでください。

用紙トレイに用紙をセットする

1 まず偶数ページ（裏面）から印刷します。

用紙の上下を区別する必要がある場合は、以下のイラストのように用紙をセットしてください。

- 短辺とじ

- 長辺とじ

6 ページの文書の場合、裏面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

裏面ページの印刷が完了すると、**!** (**エラー**) ランプが点灯し**ｶﾀﾒﾝﾉﾌﾟﾘﾝﾄｶﾞ ｼｭｳﾘｮｳｼﾏｼﾀ**というメッセージが液晶パネルに表示されます。

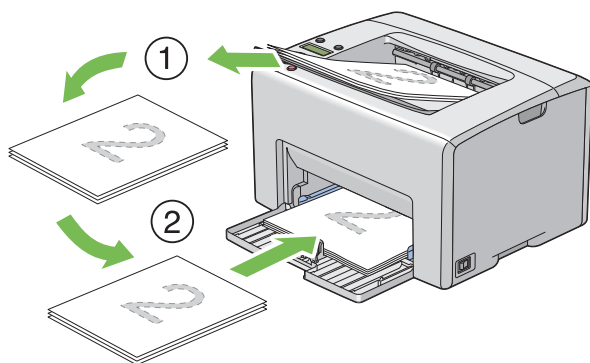
2 裏面ページの印刷が終了したら、排出トレイから用紙を取り出します。

補足：

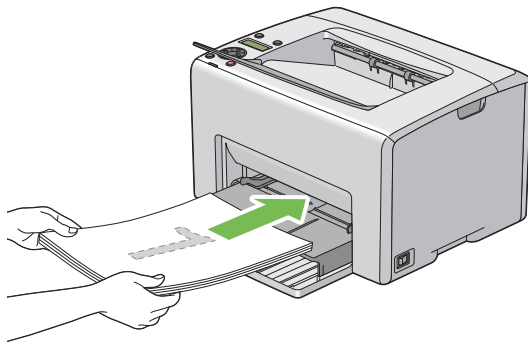
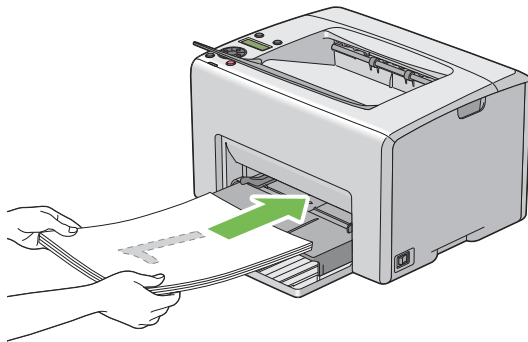
- 折れたり反ったりしている（カールしている）用紙は紙づまりの原因になります。用紙を整えてからセットしてください。

3 印刷した用紙をそのまま重ねて（白紙の面が上になるように）用紙トレイにセットして、OKボタンを押します。

ページは、1 ページ目（2 ページ目の裏面)、3 ページ目（4 ページ目の裏面)、5 ページ目（6 ページ目の裏面）の順番で印刷されます。

補足：

- 文書に様々な用紙サイズが含まれている場合には両面印刷はできません。

トレイカバーに用紙をセットする

1 まず偶数ページ（裏面）から印刷します。

用紙の上下を区別する必要がある場合は、以下のイラストのように用紙をセットしてください。

- 短辺とじ

- 長辺とじ

6 ページの文書の場合、裏面は 6 ページ目、4 ページ目、2 ページ目の順番に印刷されます。

裏面ページの印刷が完了すると、**!**(**エラー**) ランプが点灯し**ｶﾀﾒﾝﾉﾌﾟﾘﾝﾄｶﾞ ｼｭｳﾘｮｳｼﾏｼﾀ**というメッセージが液晶パネルに表示されます。

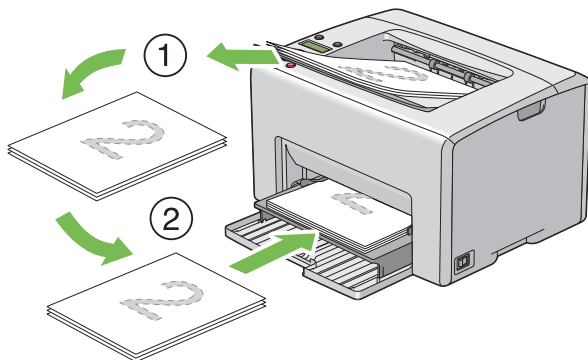
2 裏面ページの印刷が終了したら、排出トレイから用紙を取り出します。

補足：

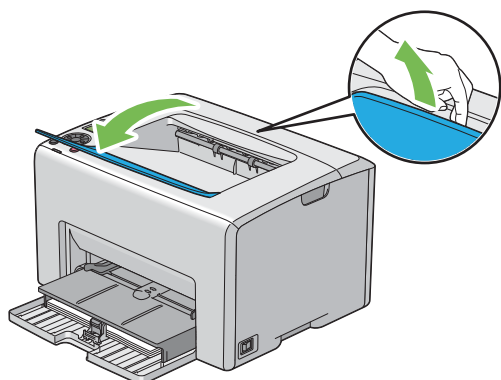
- 折れたり反ったりしている（カールしている）用紙は紙づまりの原因になります。用紙を整えてからセットしてください。

3 印刷した用紙をそのまま重ねて（白紙の面が上になるように）トレイカバーにセットして、(OK)ボタンを押します。

ページは、1 ページ目（2 ページ目の裏面）、3 ページ目（4 ページ目の裏面）、5 ページ目（6 ページ目の裏面）の順番で印刷されます。

補足：

- 文書に様々な用紙サイズが含まれている場合には両面印刷はできません。

■排出延長トレイの使い方

排出延長トレイは、印刷の完了後に用紙がプリンターから落ちないように設計されています。
文書を印刷する前に、排出延長トレイが開いていることを確認してください。

印刷する

ここでは、コンピューターから文書を印刷する方法およびジョブを中止する方法を説明します。

ここには次の項目を記載します：

■ コンピューターから印刷する

プリンターの機能をすべて活用するためにプリンタードライバーをインストールしてください。アプリケーションから［**印刷**］を選択すると、プリンタードライバーのウィンドウが開きます。印刷するファイルに適した設定をします。ドライバーから選択した印刷設定は、操作パネルまたは設定管理ツールから選択されたデフォルト設定に優先します。

［**印刷**］ダイアログボックスから［**詳細設定**］をクリックすると、印刷設定を変更することができます。プリンタードライバーウィンドウの使い方がわからない場合は、ヘルプを参照してください。

一般的な Windows アプリケーションから印刷ジョブを実行するには：

1. 印刷するファイルを開きます。
2. ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。
3. ダイアログボックスで正しいプリンターが選択されているか確認します。必要に応じて印刷設定を変更してください（印刷対象ページや部数など）。
4. ［**カラーモード**］、［**原稿サイズ**］、［**用紙の給紙方向**］など、最初の画面では変更できない印刷設定を変更する場合は、［**詳細設定**］をクリックします。

   ［**印刷設定**］ダイアログボックスが表示されます。
5. 印刷設定を行います。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。
6. ［**OK**］をクリックして［**印刷設定**］ダイアログボックスを閉じます。
7. ［**印刷**］をクリックして、選択したプリンターにジョブを送信します。

■ プリントジョブを中止する

プリントジョブの中止にはいくつかの方法があります。

ここには次の項目を記載します：

操作パネルから中止する

印刷開始後にジョブを中止するには：

1. ⊗ (**プリント中止**) ボタンを押します。

   補足：
   - 印刷が中止されるのは現在印刷しているジョブのみです。後続のジョブは引き続きすべて印刷されます。

コンピューターからジョブを中止する（Windows）

●タスクバーからジョブを中止する

印刷するジョブを送信すると、小さなプリンターアイコンがタスクバーの右端に表示されます。

1 プリンターアイコンをダブルクリックします。
プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

2 中止するジョブを選択します。

3 **Delete** キーを押します。

●デスクトップからジョブを中止する

1 プログラムをすべて最小化してデスクトップを表示します。
［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server® 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista® の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 ジョブ送信時に選択したプリンターをダブルクリックします。
プリントジョブの一覧がプリンターウィンドウに表示されます。

3 中止するジョブを選択します。

4 **Delete** キーを押します。

■印刷オプションを選択する

ここには次の項目を記載します：

- 「印刷設定を選択する (Windows)」（82 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Windows)」（83 ページ）
- 「個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)」（85 ページ）

印刷設定を選択する (Windows)

印刷設定は、ジョブに対して特に指定し直さない限りすべてのプリントジョブに適用されます。例えば、ほとんどのジョブに両面印刷を行う場合は、このオプションを印刷設定に設定します。

印刷設定を選択するには：

1 ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows XP の場合）をクリックします。
［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］（Windows Server 2003 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］（Windows 7 および Windows Server 2008 R2 の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Vista の場合）をクリックします。

［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 の場合）をクリックします。

利用可能なプリンターの一覧が表示されます。

2 プリンターのアイコンを右クリックして［**印刷設定**］を選択します。
［**EPSON LP-S620 印刷設定**］画面が表示されます。

3 ドライバーのタブで選択を行い、［**OK**］をクリックして変更を保存します。

補足：

- Windows 版プリンタードライバーのオプションの詳細については、プリンタードライバーの各タブで［**ヘルプ**］をクリックしてヘルプを確認してください。

個別ジョブにオプションを選択する (Windows)

個別のジョブに対して特定の印刷オプションを使用する場合は、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。例えば、画像印刷時に写真モードを使用する場合、ジョブを実行する前にドライバーでこの設定を選択します。

1 アプリケーションで任意の文書または画像を開いている状態で、［**印刷**］ダイアログボックスを開きます。

2 EPSON LP-S620 シリーズを選択して［**詳細設定**］をクリックし、プリンタードライバーを開きます。

3 ドライバーのタブで選択を行います。

補足：

- Windows では、現在の印刷オプションに名前をつけて保存し、他のプリントジョブに適用することができます。［**用紙 / 出力**］、［**グラフィックス**］、［**レイアウト**］、［**スタンプ**］、［**詳細設定**］タブで選択を行い、［**用紙 / 出力**］タブの［**お気に入り**］で［**保存**］をクリックしてください。詳細については［**ヘルプ**］をクリックしてください。

4 ［**OK**］をクリックして選択を保存します。

5 印刷します。

個々の印刷オプションについては次の表を参照してください。

Windows の印刷オプション

OS	ドライバータブ	印刷オプション
Windows XP、Windows XP x 64bit、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x 64bit、Windows Vista、Windows Vista x 64bit、Windows Server 2008、Windows Server 2008 x 64bit、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 x 64bit	［**用紙 / 出力**］タブ	• お気に入り • 両面 • カラーモード • 部数 • ソートする［1 部ごと］ • 用紙 • 原稿サイズ • 用紙種類 • 用紙の給紙方向 • 封筒 / 用紙セットナビ • プリンタの状態 • 標準に戻す
	［**グラフィックス**］タブ	• カラーモード • 自動モードのあいまい判定 • 画質調整モード • おすすめ画質タイプ • インテント • 写真画質の自動補正 • 画質調整 • カラーバランス • プロファイル指定 • 標準に戻す

OS	ドライバータブ	印刷オプション
	［**レイアウト**］タブ	• 原稿の向き • まとめて 1 枚 • 印字方向 • N-up の枠線機能 • 小冊子 / 拡大連写 / 混在原稿 / 回転 • 出力用紙サイズ • 倍率を指定する • 25 ～ 400% • どじしろ / プリント位置 • 標準に戻す
Windows XP、Windows Server 2003、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows 7	［**スタンプ**］タブ	• スタンプ - 新規登録 - 編集 - 削除 - 最初のページのみ • ヘッダー / フッター印刷 • 標準に戻す
Windows XP、Windows XP x 64bit、Windows Server 2003、Windows Server 2003 x 64bit、Windows Vista、Windows Vista x 64bit、Windows Server 2008、Windows Server 2008 x 64bit、Windows Server 2008 R2、Windows 7、Windows 7 x 64bit	［**詳細設定**］タブ	• 白紙節約 • トナーセーブ • その他の設定（グラフィックスの詳細設定など） - 設定項目 - 設定の変更 • バージョン情報 • 標準に戻す

個別ジョブにオプションを選択する (Mac OS X)

個別のジョブに対して印刷設定を選択するには、プリンターにジョブを送信する前にドライバー設定を変更してください。

1 アプリケーションで文書を開いている状態で［**ファイル**］をクリックして、次に［**プリント**］をクリックします。

2 ［**プリンタ**］から Epson LP-S620 シリーズを選択します。

3 表示されたメニューおよびドロップダウンリストから任意の印刷オプションを選択します。

補足：
- Mac OS® X では、［**プリセット**］メニュー画面から［**別名で保存**］をクリックして現在のプリンター設定を保存できます。複数のプリセットを作成してそれぞれに名前とプリンター設定を設定して保存できます。特定のプリンター設定を使用して印刷するには、［**プリセット**］の一覧から任意の保存済みプリセットをクリックしてください。

4 ［**プリント**］をクリックして印刷します。

Mac OS X 版プリンタードライバーの印刷オプション：

次の表では、Mac OS X 10.6 テキストエディットを例として使用しています。

Mac OS X の印刷オプション

項目	印刷オプション
	• 部数 • 丁合い • ページ • 用紙サイズ • 方向
レイアウト	• ページ数／枚 • レイアウト方向 • 境界線 • ページの方向を反転 • 左右反転
用紙処理	• プリントするページ • ページの順序 • 用紙サイズに合わせる • 出力用紙サイズ • 縮小のみ
表紙	• 表紙をプリント • 表紙のタイプ • 課金情報
スケジューラ	• 書類をプリント • 優先順位
認証設定	• 認証管理モード
イメージ調整	• 明度 • コントラスト • 彩度

項目	印刷オプション
プリンタの機能	• 基本 - カラーモード - 用紙種類 • 詳細設定 - おすすめ画質タイプ - 原稿 180 ° 回転 - 白紙節約 - トナーセーブ - トラッピング - Image Enhancement - シャープネス調整 - スクリーン • カラーバランス（C/M/Y/K） - 低濃度 - 中濃度 - 高濃度
一覧	

■ユーザー定義の用紙に印刷する

ここでは、プリンタードライバーからユーザー定義用紙に印刷する方法を説明します。

ユーザー定義用紙をセットする方法は、標準紙をセットする方法と同じです。

参照：

- 「用紙トレイに用紙をセットする」（64 ページ）
- 「トレイカバーに用紙をセットする」（72 ページ）

ユーザー定義サイズを設定する

印刷する前に、プリンタードライバーでユーザー定義サイズを設定します。

補足：

- プリンタードライバーで用紙サイズを設定する際は、必ず実際に使用する用紙と同じサイズを指定してください。異なるサイズを設定した場合、装置破損の原因になることがあります。幅の小さい用紙を使用する場合にサイズを大きく設定した場合は、特に装置破損の危険が大きくなります。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

Windows 版プリンタードライバーでは、［**ユーザー定義用紙**］ダイアログボックスからユーザー定義サイズを設定します。ここでは、Windows XP を例にこの手順を説明します。

Windows XP 以降の OS では、管理者パスワードが必要となるため、管理者権限を持ったユーザーのみが設定を変更できます。管理者権限のないユーザーは内容の閲覧のみ許可されます。

1. ［**スタート**］→［**プリンタと FAX**］をクリックします。
2. プリンターのアイコンを右クリックして［**プロパティ**］を選択します。
3. ［**初期設定**］タブを選択します。
4. ［**ユーザー定義用紙**］をクリックします。
5. ［**設定一覧**］からユーザー定義する設定項目を選択します。
6. ［**設定の変更**］で短辺、長辺の長さを指定します。直接入力または上下矢印ボタンで値を指定できます。短辺の長さは、指定範囲内であっても長辺の長さを超えることはできません。長辺の長さは、指定範囲内であっても短辺の長さを下回ることはできません。
7. 用紙に名前を付ける場合は、［**用紙名をつける**］チェックボックスを選択して［**用紙名**］に名前を入力します。用紙名は半角 14 文字または全角 7 文字まで使用できます。
8. 別のユーザー定義を行う場合は、手順 5 から 7 を繰り返します。
9. ［**OK**］を二回クリックします。

ユーザー定義の用紙に印刷する

Windows または Mac OS X のプリンタードライバーを使用して印刷する場合は次の手順を実行してください。

●Windows 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Windows XP のワードパッドを例に手順を説明します。

補足：

- プリンターの［**プロパティ**］/［**印刷設定**］ダイアログボックスを表示する方法は、アプリケーションソフトウェアによって異なります。対象アプリケーションソフトウェアのマニュアルを参照してください。

1 ［**ファイル**］メニューから［**印刷**］を選択します。

2 使用するプリンターを選択し、［**詳細設定**］をクリックします。

3 ［**用紙 / 出力**］タブを選択します。

4 ［**原稿サイズ**］から印刷する文書のサイズを選択します。

5 ［**用紙種類**］から使用する用紙のタイプを選択します。

6 ［**レイアウト**］タブを選択します。

7 ［**出力用紙サイズ**］から定義したサイズを選択します。手順 4 で［**原稿サイズ**］から定義したサイズを選択した場合は、［**原稿サイズと同じ**］を選択してください。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 ［**印刷**］ダイアログボックスで［**印刷**］をクリックし、印刷を開始します。

●Mac OS X 版プリンタードライバーの場合

ここでは、Mac OS X 10.6 のテキストエディットを例に手順を説明します。

1 ［**ファイル**］メニューから［**ページ設定**］を選択します。

2 ［**対象プリンタ**］から使用するプリンターを選択します。

3 ［**用紙サイズ**］から［**カスタムサイズを管理**］を選択します。

4 ［**カスタム用紙サイズ**］ウィンドウで［**+**］をクリックします。
新しく作成した設定「名称未設定」が一覧に表示されます。

5 「名称未設定」をダブルクリックして設定の名前を入力します。

6 ［**用紙サイズ**］の［**幅**］および［**高さ**］のボックスに印刷する文書のサイズを入力します。

7 必要に応じて［**プリントされない領域**］を指定します。

8 ［**OK**］をクリックします。

9 新しく作成した用紙サイズが［**用紙サイズ**］で選択されていることを確認し、［**OK**］をクリックします。

10 ［**ファイル**］メニューから［**プリント**］を選択します。

11 ［**プリント**］をクリックして印刷を開始します。

■プリントジョブの状態を確認する

ここには次の項目を記載します：

- 「状態を確認する（Windows のみ）」（89 ページ）
- 「EpsonNet Config で状態を確認する (Windows および Mac OS X)」（89 ページ）

状態を確認する（Windows のみ）

ステータスモニターでプリンターの状態を確認することができます。画面右下のタスクバーでステータスモニターのプリンターアイコンをダブルクリックしてください。［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示され、プリンター名、プリンター接続ポート、プリンターの状態が表示されます。［**状態**］欄でプリンターの現在の状態を確認できます。

［**ステータス設定**］ボタン：［**ステータス設定**］ウィンドウを表示し、ステータスモニターの設定を変更することができます。

［**プリンタの選択**］ウィンドウの一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。プリンターの状態およびプリントジョブの状態を確認することができます。

ステータスモニターの詳細についてはヘルプを参照してください。ここでは、Windows XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］をクリックします。
2. ［**EPSON**］を選択します。
3. ［**Status Monitor**］を選択します。
4. ［**Status Monitor のヘルプ**］を選択します。

参照：

- 「ステータスモニター（Windows のみ）」（29 ページ）

EpsonNet Config で状態を確認する (Windows および Mac OS X)

プリンターに送信したプリントジョブの状態は EpsonNet Config の［**ジョブ**］タブで確認できます。

参照：

- 「プリンター管理ソフトウェア」（25 ページ）

■ レポートページを印刷する

プリンター設定リスト、パネル設定リスト、ジョブ履歴レポート、エラー履歴レポートなど、各種プリンター設定を印刷することができます。ここでは、レポートページを印刷するための 2 つの方法について説明します。

プリンター設定リストページを印刷する

詳細なプリンター設定を確認するには、プリンター設定リストを印刷してください。

参照：

- 「プリンターメニューについて」（96 ページ）

操作パネル

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 **ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。

3 **ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
プリンター設定リストページが印刷されます。

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- レポート / リストは、英語で印刷されます。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：

- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが表示されます。

2 ［**プリンター設定一覧**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**レポート / リスト**］を選択します。
［**レポート / リスト**］ページが表示されます。

4 ［**プリンター設定リスト**］をクリックします。
プリンター設定リストページが印刷されます。

■プリンター設定

ここには次の項目を記載します：

操作パネルからプリンター設定を変更する

操作パネルからメニュー項目と設定値を選択できます。

最初に操作パネルでメニュー項目を選択すると、アスタリスク（*）付きの値が表示されます。このアスタリスクはデフォルト設定を示すものです。これらの値が工場設定値です。

補足：

- 工場設定は販売国によって異なる場合があります。

操作パネルから新しい設定値を選択すると、その設定値の横にアスタリスクが表示されて現在のデフォルト設定であることを示します。

これらの設定は、新しい設定値を選択するか工場設定を復元するまで有効となります。

新しい設定値を選択するには：

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。

3 任意のメニューを選択し、OKボタンを押します。

4 任意のメニューまたはメニュー項目を選択し、OKボタンを押します。
   - メニューを選択した場合はそのメニューが開き、最初のメニュー項目が表示されます。
   - メニュー項目を選択した場合は、そのメニュー項目のデフォルト設定値が表示されます。

   各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。
   - 設定を示す語句
   - 変更可能な数値
   - オン・オフ設定

   補足：
   - ▼、▲ボタンを同時に押すと、工場設定値が表示されます。

5 任意の値を選択します。

6 OKボタンを押します。
   これによって設定値が有効になり、設定値の横にアスタリスク（*）が表示されます。

7 (**戻る**) または◀ボタンを押して前のメニューに戻ります。
   引き続きその他の項目を設定する場合は任意のメニューを、設定を終了する場合は (**メニュー**) ボタンを押してメイン画面に戻ってください。

ドライバーで行った設定はその前に行った変更よりも優先されます。この場合は、操作パネルのデフォルト値を変更してください。

設定管理ツールからプリンター設定を変更する

設定管理ツールから、メニュー項目および設定値を選択できます。

ここでは、Windows XP を例に説明します。

補足：

- 工場設定は販売国によって異なる場合があります。
  これらの設定は、新しい設定を選択するか工場設定を復元するまで有効となります。

新しい設定値を選択するには：

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2. ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3. 任意のメニュー項目を選択します。

   各メニュー項目には、メニュー項目の値一覧があります。値は以下となります。

   - 設定を示す語句
   - 変更可能な数値
   - オン・オフ設定

4. 任意の値を選択してから、各メニュー項目に対応するボタンをクリックします。

   ドライバーで行った設定はその前に行った変更よりも優先され、設定管理ツールのデフォルト値の変更が必要になる場合があります。

表示言語の設定を変更する

操作パネルで異なる言語を表示するには：

●操作パネル

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. 任意の言語を選択し、(OK)ボタンを押します。

●設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが表示されます。

2. ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3. ページ左側の一覧から［**システム設定**］を選択します。

   ［**システム設定**］ページが表示されます。

4. ［**操作パネル表示言語切り替え**］から任意の言語を選択し、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

Web Services on Devices (WSD) で印刷する

ここでは、WSD によるネットワーク印刷に関する詳細を説明します。WSD とは、Windows Vista、Windows Server 2008、Windows Server 2008 R2、Windows 7 における Microsoft の新しいプロトコルです。

ここには次の項目を記載します：

■印刷サービスの役割を追加する

Windows Server 2008 または Windows Server 2008 R2 をご使用の場合は、印刷サービスの役割を Windows Server 2008 または Windows Server 2008 R2 クライアントに追加する必要があります。

●Windows Server 2008 の場合：

1. ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。
2. ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。
3. ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷サービス**］チェックボックスを選択してから、［**次へ**］をクリックします。
4. ［**次へ**］をクリックします。
5. ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。
6. ［**インストール**］をクリックします。

●Windows Server 2008 R2 の場合：

1. ［**スタート**］→［**管理ツール**］→［**サーバー マネージャー**］をクリックします。
2. ［**操作**］メニューから［**役割の追加**］を選択します。
3. ［**役割の追加ウィザード**］の［**サーバーの役割**］ウィンドウで［**印刷とドキュメントサービス**］チェックボックスを選択してから、［**次へ**］をクリックします。
4. ［**次へ**］をクリックします。
5. ［**プリント サーバー**］チェックボックスを選択し、［**次へ**］をクリックします。
6. ［**インストール**］をクリックします。

■プリンターのセットアップ

プリンターに付属しているソフトウェアディスクまたは［**プリンタの追加**］ウィザードを使用して、ネットワーク上に新しいプリンターをインストールすることができます。

［プリンタの追加］ウィザードを使用してプリンタードライバーをインストールする

1 ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］）をクリックします。

2 ［**プリンタのインストール**］をクリックして［**プリンタの追加**］ウィザードを起動します。

3 ［**ネットワーク、ワイヤレスまたは Bluetooth プリンタを追加します**］を選択します。

4 利用可能なプリンターの一覧から、使用するプリンターを選択して［**次へ**］をクリックします。

補足：

- 利用可能なプリンターの一覧では、WSD プリンターは［**http://**IP アドレス **/ws/**］と表示されます。
- 一覧にWSDプリンターが表示されない場合は、手動でプリンターのIPアドレスを入力してWSDプリンターを作成してください。プリンターの IP アドレスの手動入力を行う場合は次の手順に従ってください。Windows Server 2008 R2 の場合、WSD プリンターを作成するには管理者グループのメンバーとしてログオンする必要があります。
  1 ［**探しているプリンタはこの一覧にはありません**］をクリックします。
  2 ［**TCP/IP アドレスまたはホスト名を使ってプリンタを追加する**］を選択して［**次へ**］をクリックします。
  3 ［**デバイスの種類**］から［**Web サービス デバイス**］を選択します。
  4 ［**ホスト名または IP アドレス**］テキストボックスにプリンターの IP アドレスを入力して［**次へ**］をクリックします。
- Windows Server 2008 R2 または Windows 7 で［**プリンタの追加**］ウィザードからドライバーをインストールする際は、事前に次のいずれかを行ってください。
  - Windows Update がコンピューターをスキャンできるようにインターネット接続を確立する。
  - 事前にコンピューターにプリンタードライバーを追加する。

5 プリンタードライバーのインストールを求める画面が表示された場合は、プリンタードライバーをコンピューターにインストールします。管理者のパスワードまたは確認を求める画面が表示された場合は、パスワードを入力するか確認を行ってください。

6 ウィザードでその他の手順を行ってから、［**完了**］をクリックします。

7 テストページを印刷してプリンターのインストールを検証します。

a ［**スタート**］→［**コントロール パネル**］→［**ハードウェアとサウンド**］→［**プリンタ**］（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**スタート**］→［**デバイスとプリンター**］）をクリックします。

b 作成したプリンターを右クリックし、［**プロパティ**］をクリックします（Windows Server 2008 R2 および Windows 7 の場合は［**プリンターのプロパティ**］）。

c ［**全般**］タブで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。テストページが問題なく印刷されていればインストールは完了です。

6

操作パネルメニューの使い方

本章には次の項目を記載します：

プリンターメニューについて

ご使用のプリンターを複数のユーザーが利用できるネットワークプリンターとして設定している場合は、操作パネルへのアクセス権を制限することができます。これにより、権限のないユーザーが不注意で操作パネルを使用して管理者が設定したデフォルトのメニュー設定を変更してしまうという事態が防止されます。ただし、プリンタードライバーを使用して個別のプリントジョブの設定を変更することは可能です。プリンタードライバーから選択した印刷設定は、操作パネルから選択したデフォルトのメニュー設定に優先します。

■ ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ

プリンターの設定および履歴情報の印刷には、**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**を使用します。

補足：

- **ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ**が**ｽﾙ**に設定されている場合、操作パネルのメニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力して(OK)ボタンを押してください。
- レポート / リストは、英語で印刷されます。

ﾌﾟﾘﾝﾀｰ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ

目的：

プリンター名、プリンターの状態、ネットワーク設定などの情報の一覧を印刷する。

ﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ ﾘｽﾄ

目的：

操作パネルメニューのすべての設定の詳細な一覧を印刷する。

ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

処理されたプリントジョブの詳細な一覧を印刷する。一覧には最新の 10 件のジョブが記載されます。

ｴﾗｰﾘﾚｷ ﾚﾎﾟｰﾄ

目的：

紙づまりや重大なエラーの詳細な一覧を印刷する。

■ ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ

印刷したページ数の合計を確認するには、**ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ**を使用します。

補足：

- **ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ**が**ｽﾙ**に設定されている場合、操作パネルのメニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力して(OK)ボタンを押してください。

値：

ﾄｰﾀﾙ	カラー印刷とモノクロ印刷の合計枚数を表示します。
ｶﾗｰﾍﾟｰｼﾞ	カラー印刷の合計枚数を表示します。
ｼﾛｸﾛﾍﾟｰｼﾞ	モノクロ印刷の合計枚数を表示します。

■ ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ

各種プリンター機能の設定には**ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を使用します。

補足：

- **ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ**が**ｽﾙ**に設定されている場合、操作パネルのメニューに入る際にパスワードが求められます。この場合は、指定したパスワードを入力して(OK)ボタンを押してください。

ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ

ネットワークからプリンターに送信したジョブに関わるプリンター設定の変更は、**ﾈｯﾄﾜｰｸ / ﾎﾟｰﾄ ｾｯﾃｲ**メニューから行います。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●Ethernet ｾｯﾃｲ

目的：

イーサネットの通信速度および二重設定を指定する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ*	自動的にイーサネット設定を検出します。
10BASE-T Half	10base-T 半二重を使用します。
10BASE-T Full	10base-T 全二重を使用します。
100BASE-TX Half	100base-TX 半二重を使用します。
100BASE-TX Full	100base-TX 全二重を使用します。

●TCP/IP

目的：

TCP/IP 設定を行う。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

IPﾄﾞｳｻ ﾓｰﾄﾞ	**ﾃﾞｭｱﾙ ｽﾀｯｸ***		IPv4 と IPv6 の両方を使用して IP アドレスを設定します。
	IPv4		IPv4 を使用して IP アドレスを設定します。
	IPv6		IPv6 を使用して IP アドレスを設定します。
IPv4	**IP ｱﾄﾞﾚｽｼｭﾄｸﾎｳﾎｳ**	**DHCP / Autonet***	自動的に IP アドレスを設定します。
		BOOTP	BOOTP を使用して IP アドレスを設定します。
		RARP	RARP を使用して IP アドレスを設定します。
		DHCP	DHCP を使用して IP アドレスを設定します。
		ﾊﾟﾈﾙ	操作パネルで入力した IP アドレスを有効化します。
	IP ｱﾄﾞﾚｽ		プリンターに割り当てられる IP アドレスを手動で設定します。
	ｻﾌﾞﾈｯﾄ ﾏｽｸ		手動でサブネットマスクを設定します。
	ｹﾞｰﾄｳｪｲ ｱﾄﾞﾚｽ		手動でゲートウェイアドレスを設定します。

●ﾌﾟﾛﾄｺﾙ

目的：

各プロトコルを有効化または無効化する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

LPR	ﾃｲｼ	Line Printer Daemon (LPR) ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	LPR ポートを有効化します。
Port9100	ﾃｲｼ	Port9100 ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	Port9100 ポートを有効化します。
WSD	ﾃｲｼ	WSD ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	WSD ポートを有効化します。
SNMP	ﾃｲｼ	簡易ネットワーク管理プロトコル (SNMP) UDP ポートを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	SNMP UDP ポートを有効化します。
ｴﾗｰﾂｳﾁﾒｰﾙ	ﾃｲｼ	エラー通知メール機能を無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	エラー通知メール機能を有効化します。
EpsonNet Config	ﾃｲｼ	プリンター内蔵の EpsonNet Config へのアクセスを無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	プリンター内蔵の EpsonNet Config へのアクセスを有効化します。
Bonjour (mDNS)	ﾃｲｼ	Bonjour (mDNS) を無効化します。
	ｷﾄﾞｳ*	Bonjour (mDNS) を有効化します。

●ｳｹﾂｹ ｾｲｹﾞﾝ

目的：

指定 IP アドレスからのアクセスを管理する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ﾌｨﾙﾀｰ 1-5 IP ｱﾄﾞﾚｽ	プリンターへのアクセスを管理する IP アドレスを指定します。	
ﾌｨﾙﾀｰ 1-5 ﾏｽｸ	指定 IP アドレスにサブネットマスクを設定します。	
ﾌｨﾙﾀｰ 1-5 ﾓｰﾄﾞ	ｵﾌ*	指定 IP アドレスからのアクセスを許可するか拒否するかを選択します。
	ｷｮｶ	
	ｷｮﾋ	

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

不揮発性メモリー (NVM) に保存されているネットワークデータを初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、すべてのネットワーク設定が工場設定にリセットされます。

USB ｾｯﾃｲ

USB ポートに関わるプリンター設定を変更するには、**USB ｾｯﾃｲ**を使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ﾎﾟｰﾄﾉ ｷﾄﾞｳ

目的：

プリンターの USB 設定を変更する。この変更はプリンターの再起動後に有効になります。

値：

ﾃｲｼ	USB インターフェイスを無効化します。
ｷﾄﾞｳ*	USB インターフェイスを有効化します。

ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ

節電モード、タイムアウト時間、ジョブ履歴の自動印刷、ミリ／インチの設定、デフォルトの用紙サイズ設定、トナー残量アラート設定などの設定には**ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲ**を使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸｲｺｳｼﾞｶﾝ

目的：

節電モードへ移行する時間を指定する。

値：

ﾓｰﾄﾞ 1	**5 ﾌﾝｺﾞ *** **5–30 ﾌﾝｺﾞ**	ジョブ完了後にプリンターがﾓｰﾄﾞ 1 に入るまでの時間を指定します。
ﾓｰﾄﾞ 2	**6 ﾌﾝｺﾞ *** **1–6 ﾌﾝｺﾞ**	ﾓｰﾄﾞ 1 に移行してからプリンターがﾓｰﾄﾞ 2 に入るまでの時間を指定します。

ジョブ完了後 5 分でプリンターをﾓｰﾄﾞ 1 にするには**ﾓｰﾄﾞ 1** に［**5**］を入力します。これにより電力消費は少なくなりますが、プリンターのウォームアップ時間は長くなります。プリンターが部屋の照明と電源回路を共有しており、照明のちらつきがある場合は［**5**］を入力してください。

常時プリンターを使用する場合は大きな値を選択してください。これにより、ほとんどの場合、最小のウォームアップ時間でプリンターを利用できます。節電とウォームアップ時間のバランスを取りたい場合は、ﾓｰﾄﾞ 1 の値を 5 ～ 30 の間に設定してください。

コンピューターからデータを受信すると、プリンターは自動的に節電モードから待機モードに戻ります。ﾓｰﾄﾞ 1 では、操作パネルのどのボタンを押した場合にもプリンターは待機モードに戻ります。ﾓｰﾄﾞ 2 では、**(節電)** ボタンを押せばプリンターは待機モードに戻ります。

●ｴﾗｰ ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

異常停止したジョブが中止されるまでの時間を指定する。タイムアウトするとプリンターはジョブを中止します。

値：

オフ		障害タイムアウトを無効化します。
オン	**60 ﾋﾞｮｳ *** **3–300 ﾋﾞｮｳ**	異常停止したジョブが中止されるまでの時間を指定します。

●ﾀｲﾑｱｳﾄ

目的：

コンピューターからデータを受信するまでプリンターが待機する時間を指定する。タイムアウトするとプリンターはジョブを中止します。

値：

ｵﾌ		ジョブタイムアウトを無効化します。
ｵﾝ	**30 ﾋﾞｮｳ *** **5–300 ﾋﾞｮｳ**	コンピューターからデータを受信するまでプリンターが待機する時間を指定します。

●ｼﾞﾄﾞｳ ｼﾞｮﾌﾞ ﾘﾚｷ

目的：

10 件のジョブを完了するごとにジョブ履歴レポートを自動で印刷する。

値：

ﾌﾟﾘﾝﾄ ｼﾅｲ *	ジョブ履歴レポートを自動で印刷しません。
ﾌﾟﾘﾝﾄ ｽﾙ	ジョブ履歴レポートを自動で印刷します。

補足：

- ジョブ履歴レポートは**ﾚﾎﾟｰﾄ / ﾘｽﾄ**メニューからも印刷できます。

●ﾐﾘ / ｲﾝﾁ ｷﾘｶｴ

目的：

操作パネルに表示される数値の単位を指定する。

値：

ﾐﾘ (mm)*	デフォルトの単位を指定します。
ｲﾝﾁ (")	

●ｷﾃｲﾉﾖｳｼｻｲｽﾞ

目的：

デフォルトの用紙サイズを指定する。

値：

A4*
Letter

●ﾄﾅｰﾖﾋﾞﾖｳｲ ﾒｯｾｰｼﾞ

目的：

トナー残量が少なくなったときにアラートメッセージを表示するかどうかを指定する。

値：

ﾋｮｳｼﾞ ｼﾅｲ	トナー残量が少なくなったときにアラートメッセージを表示しません。
ﾋｮｳｼﾞ ｽﾙ *	トナー残量が少なくなったときにアラートメッセージを表示します。

ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ

不揮発性メモリー (NVM) の初期化、普通紙の用紙種類の調整、セキュリティー設定には**ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** メニューを使用します。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ﾌｧｰﾑｳｪｱﾊﾞｰｼﾞｮﾝ

目的：

コントローラーのバージョンを表示する。

●ﾖｳｼ ｼｭﾙｲ ﾁｮｳｾｲ

目的：

用紙種類を調整する。

値：

ﾌﾂｳｼ	ｳｽﾃﾞ *
	ｱﾂﾃﾞ
ﾗﾍﾞﾙｼ	ｳｽﾃﾞ *
	ｱﾂﾃﾞ

●BTR ﾃﾞﾝｱﾂ ﾁｮｳｾｲ

目的：

転写ロール (BTR) の最適な印刷電圧設定を指定する。電圧を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を設定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙タイプについて最適な出力結果を生みません。出力した印刷に斑紋が見られた場合は電圧を上げ、白点がある場合は電圧を下げてみてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0*
	-3 – +3
ｼﾞｮｳｼﾂｼ	0*
	-3 – +3
ｱﾂｶﾞﾐ 1	0*
	-3 – +3
ﾗﾍﾞﾙｼ	0*
	-3 – +3
ｺｰﾄｼ 1	0*
	-3 – +3
ｺｰﾄｼ 2	0*
	-3 – +3
ﾌｳﾄｳ	0*
	-3 – +3
ｻｲｾｲｼ	0*
	-3 – +3
ﾊｶﾞｷ	0*
	-3 – +3

●ﾃｲﾁｬｸｵﾝﾄﾞ ﾁｮｳｾｲ

目的：

定着装置の最適な印刷温度設定を指定する。温度を下げるにはマイナスの値を、上げるにはプラスの値を設定します。

工場設定は必ずしもすべての用紙タイプについて最適な出力結果を生みません。印刷した紙がカールしている場合は温度を下げ、紙に正しくトナーが定着していない場合は温度を上げてください。

補足：

- 印刷品質はここで選択した値によって変化します。

値：

ﾌﾂｳｼ	0*
	-3 – +3
ｼﾞｮｳｼﾂｼ	0*
	-3 – +3
ｱﾂｶﾞﾐ 1	0*
	-3 – +3
ﾗﾍﾞﾙｼ	0*
	-3 – +3
ｺｰﾄｼ 1	0*
	-3 – +3
ｺｰﾄｼ 2	0*
	-3 – +3
ﾌｳﾄｳ	0*
	-3 – +3
ｻｲｾｲｼ	0*
	-3 – +3
ﾊｶﾞｷ	0*
	-3 – +3

●ｼﾞﾄﾞｳ ﾚｼﾞ ﾎｾｲ

目的：

色の階調を自動的に調整するかどうかを指定する。

値：

ｽﾙ *	色の階調を自動で調整します。
ｼﾅｲ	色の階調を自動で調整しません。

●ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ

目的：

色の階調を手動で調整するかどうかを指定する。

色の階調調整は、プリンターの初期セットアップ時またはプリンターの設置場所変更時に行う必要があります。

値：

ｼﾞﾄﾞｳ ﾁｮｳｾｲ	色の階調を自動で修正します。		
ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄ	色の階調補正チャートを印刷します。色の階調補正チャートはイエロー、マゼンタ、シアンのラインの格子模様です。チャート上で、3 色それぞれの、完全にまっすぐに揃ったラインの右側の値を確認してください。このライン値が 0 の場合は階調調整は必要ありません。このラインの値が 0 ではない場合は、ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾆｭｳﾘｮｸに調整値を指定してください。		
ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾆｭｳﾘｮｸ	ﾆｭｳﾘｮｸ (Y,M,C)	0, 0, 0* -5 – +5	Y（イエロー）、M（マゼンタ）、C（シアン）それぞれの水平（給紙方向に対して直角）色階調値を指定します。
	ﾆｭｳﾘｮｸ(LY,LM,LC)	0, 0, 0* -5 – +5	LY（左イエロー）、LM（左マゼンタ）、LC（左シアン）それぞれのプロセス（給紙方向）色階調値を指定します。
	ﾆｭｳﾘｮｸ (RY,RM, RC)	0, 0, 0* -5 – +5	RY（右イエロー）、RM（右マゼンタ）、RC（右シアン）それぞれのプロセス（給紙方向）色階調値を指定します。

●ｹﾞﾝｿﾞｳｷ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ

目的：

デベロッパーモーターを回転させ、トナーカートリッジのトナーを動かす。

●ﾄﾅｰ ﾀｲﾃﾞﾝ ｼﾞｮｷｮ

目的：

寿命に達する前に交換する必要がある場合にトナーカートリッジを使い切る、または新しいトナーカートリッジのトナーを動かす。

値：

ｲｴﾛｰ (Y)	イエローのトナーカートリッジのトナーを清掃します。
ﾏｾﾞﾝﾀ (M)	マゼンタのトナーカートリッジのトナーを清掃します。
ｼｱﾝ (C)	シアンのトナーカートリッジのトナーを清掃します。
ﾌﾞﾗｯｸ (K)	ブラックのトナーカートリッジのトナーを清掃します。

●ﾏｷｸﾞｾ ｶｲﾋﾓｰﾄﾞ

目的：

用紙のカールや剥離放電への対策を実行するかどうかを指定する。

値：

ｵﾌ*	用紙のカールや剥離放電への対策を自動で実行しません。
ｵﾝ	用紙のカールや剥離放電への対策を自動で実行します。

●ﾁｬｰﾄ ﾌﾟﾘﾝﾄ

目的：

プリンターの診断に役立つ各種チャートを印刷する。

値：

Ghost	印刷結果にゴーストがないかをチェックするためにチャートを印刷します。
4Colors	濃度変調のついたイエロー、マゼンタ、シアン、ブラックの色帯を印刷します。
Alignment	チャートを印刷して用紙上の印刷画像のアラインメントをチェックします。
Drum Refresh	チャートを印刷してドラムカートリッジの消耗をチェックします。

●NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶ

目的：

システム設定の NVM を初期化する。この機能を実行してプリンターを再起動すると、ネットワークの設定を除くすべてのメニュー設定が工場設定にリセットされます。

参照：

• 「工場設定にリセットする」（109 ページ）

●ｶｽﾀﾑﾄﾅｰ

目的：

他社製トナーカートリッジを使用できるようにする。

補足：

- 非純正のトナーカートリッジを使用すると、一部のプリンター機能が使用できなくなり、印刷品質、プリンターの信頼性が低下する可能性があります。弊社は本機に新品のエプソン製トナーカートリッジのみを使用することを推奨します。弊社は、他社製のトナーカートリッジを使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。
- 他社製トナーカートリッジをご使用になる前には、必ずプリンターを再起動してください。

値

ﾂｶﾜﾅｲ *	他社製トナーカートリッジを使用しない場合に選択します。
ﾂｶｳ	他社製トナーカートリッジを使用する場合に選択します。

●ﾋｮｳｺｳ ｾｯﾃｲ

目的：

プリンター設置場所の高度を指定する。

感光体帯電の際の放電現象は気圧によって異なります。プリンターの使用場所の高度を指定することによって調整が行われます。

補足：

- 誤った高度調整設定を行うと、印刷品質の低下やトナー残量表示異常の原因となります。

値：

0m*	プリンター設置場所の高度を指定します。
1000m	
2000m	
3000m	

ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ

パスワードを設定してメニューへのアクセスを制限するには**ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲ**を使用します。これにより、不注意による設定変更が防止されます。

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

●ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝ

ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ

目的：

操作パネルのメニューへのアクセスを制限する。

参照：

- 「操作制限機能」（107 ページ）

値：

ｼﾅｲ *	操作パネルのメニューへのアクセスを制限しません。	
ｽﾙ	パスワードで操作パネルのメニューへのアクセスを制限します。	
	ｱﾀﾗｼｲ ﾊﾞﾝｺﾞｳ	操作パネルのメニューにアクセスするためのパスワードを設定します。
	ﾓｳｲﾁﾄﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	確認のため新しいパスワードを再度入力します。

ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ ｾｯﾃｲ

目的：

操作パネルのメニューへのアクセスに必要なパスワードを変更する。

値：

ｹﾞﾝｻﾞｲﾉ ﾊﾞﾝｺﾞｳ	パスワード変更のために現在のパスワードを入力します。
ｱﾀﾗｼｲ ﾊﾞﾝｺﾞｳ	新しいパスワードを入力します。
ﾓｳｲﾁﾄﾞ ﾆｭｳﾘｮｸ	確認のため新しいパスワードを再度入力します。

補足：

- この項目は、**ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸ**が**ｽﾙ**に設定されている場合にのみ表示されます。

●ﾛｸﾞｲﾝｾｲｹﾞﾝ

目的：

操作パネルのメニュー項目へのアクセスが拒否される最大ログイン失敗回数を設定する。

値：

ｼﾅｲ *	最大ログイン失敗回数を設定しません。	
ｽﾙ	**5 ｶｲ**	最大ログイン失敗回数を設定します。
	1 - 10	

■ｹﾞﾝｺﾞ ｷﾘｶｴ

補足：

- アスタリスク (*) の付いた値は工場設定値です。

目的：

操作パネルで使用する言語を設定する。

参照：

- 「表示言語の設定を変更する」(92 ページ)

値：

ﾆﾎﾝｺﾞ *
English

操作制限機能

この機能は、権限のないユーザーが操作パネルメニューの管理者設定を変更できないようにするものです。ただし、プリンタードライバーを使用して個別のプリントジョブの設定を選択することは可能です。

ここには次の項目を記載します：

■ 操作制限を有効化する

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。

3 ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

4 ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝを選択し、OKボタンを押します。

5 ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸを選択し、OKボタンを押します。

6 ｽﾙを選択し、OKボタンを押します。

7 新しいパスワードを入力し、OKボタンを押します。

8 確認のためにパスワードを再度入力し、OKボタンを押します。

補足：

- パスワードを忘れてしまった場合はプリンターの電源を切り、(**メニュー**) ボタンを押しながらプリンターの電源を入れてください。(**メニュー**) ボタンは新しいパスワードの入力を求める画面が表示されるまで押し続けます。(**メニュー**) ボタンを放して新しいパスワードを入力し、OKボタンを押してください。そして確認のため新しいパスワードを再度入力し、OKボタンを押します。液晶パネルにパスワードの変更が短く通知されます。
- パスワードを変更する場合は手順 1 を実行し、現在のパスワードを入力してOKボタンを押してください。そして手順 2 から 4 を実行し、ｱﾝｼｮｳﾊﾞﾝｺﾞｳ ｾｯﾃｲを選択してOKボタンを押します。現在のパスワードを入力してOKボタンを押します。手順 7、8 を実行するとパスワードが変更されます。

■ 操作制限を無効化する

1 (**メニュー**) ボタンを押します。

2 パスワードを入力し、OKボタンを押します。

3 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。

4 ｿｳｻﾊﾟﾈﾙ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。

5 ｿｳｻ ｾｲｹﾞﾝを選択し、OKボタンを押します。

6 ﾊﾟﾈﾙﾛｯｸを選択し、OKボタンを押します。

7 ｼﾅｲを選択し、OKボタンを押します。

8 現在のパスワードを入力し、OKボタンを押します。

節電モードの移行時間を設定する

プリンターの節電時間を設定することができます。プリンターは指定時間後に節電モードに切り替わります。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。
3. ｼｽﾃﾑ ｾｯﾃｲを選択し、OKボタンを押します。
4. ﾃｲﾃﾞﾝﾘｮｸｲｺｳｼﾞｶﾝを選択し、OKボタンを押します。
5. ﾓｰﾄﾞ 1 またはﾓｰﾄﾞ 2 を選択し、OKボタンを押します。
6. ▼または▲ボタンを押して任意の値を選択し、OKボタンを押します。
   ﾓｰﾄﾞ 1 は 5 ～ 30 分、ﾓｰﾄﾞ 2 は 1 ～ 6 分で設定できます。
7. 前の画面に戻るには、(**戻る**) ボタンを押します。

工場設定にリセットする

NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶを実行してプリンターを再起動すると、ネットワークの設定を除くすべてのメニュー設定値が工場設定にリセットされます。

1. (メニュー) ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ を選択し、OKボタンを押します。
4. NV ﾒﾓﾘｰ ｼｮｷｶを選択し、OKボタンを押します。
5. ｼﾞｯｺｳ ｼﾏｽｶ？ と表示されたことを確認し、OKボタンを押します。プリンターが不揮発性メモリー (NVM) の初期化を開始します。
6. ｼｮｷｶ ｼﾏｼﾀというメッセージが表示されたらプリンターの電源を入れなおして設定を適用します。

7

困ったときには

本章には次の項目を記載します：

紙づまりの処理

ここには次の項目を記載します：

紙づまりは、適切な用紙を使用し正しくセットすることによって防止できます。

参照：

- 「用紙について」（58 ページ）
- 「対応用紙」（60 ページ）

補足：

- 大量の用紙を購入する前にサンプルを試してみることをお勧めします。

■紙づまりの防止

- 推奨紙をご使用ください。
- 正しい用紙セットの方法については「用紙トレイに用紙をセットする」（64 ページ）および「トレイカバーに用紙をセットする」（72 ページ）を参照してください。
- 用紙をセットしすぎないようにしてください。用紙は用紙ガイドの用紙上限線を超えないようにしてください。
- しわや折れ、湿り、カールのある用紙はセットしないでください。
- セットする前に用紙をほぐし、よくさばいて平坦にしてください。用紙がつまった場合、用紙トレイまたはトレイカバーから 1 枚ずつ用紙を給紙してください。
- カット、トリミングした用紙は使用しないでください。
- 異なるサイズ、質量、タイプの用紙を混ぜて使用しないでください。
- 用紙は推奨印刷面が上を向くように挿入してください。
- 用紙は保管に適した環境に保管してください。
- プリントジョブの実行中にトレイカバーを取り外さないでください。
- プリンターのケーブルがすべて正しく接続されていることを確認してください。
- 用紙ガイドを締め付けすぎると紙づまりの原因となる場合があります。

  参照：

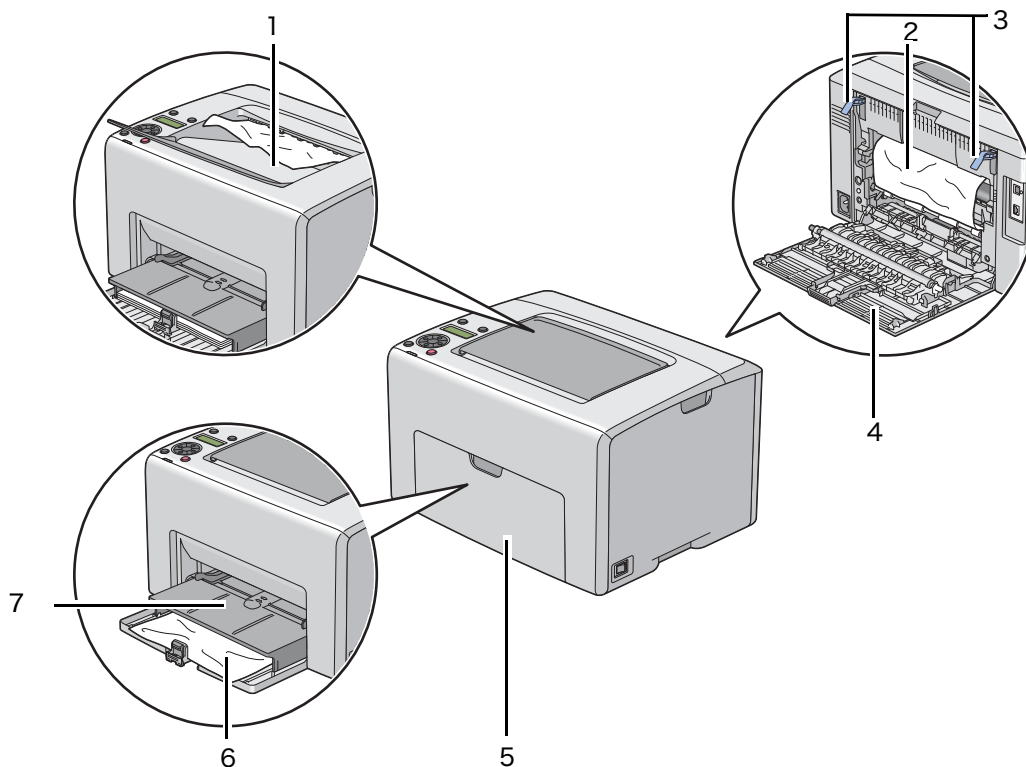
  - 「用紙について」（58 ページ）
  - 「対応用紙」（60 ページ）
  - 「用紙の保管ガイドライン」（59 ページ）

■紙づまりの発生箇所を特定する

注意：

- **機械内部に詰まった用紙や紙片は無理に取り除かないでください。特に、定着装置やローラー部に用紙が巻き付いているときは無理に取らないでください。ケガややけどの原因となるおそれがあります。ただちに電源スイッチを切り、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご連絡ください。**

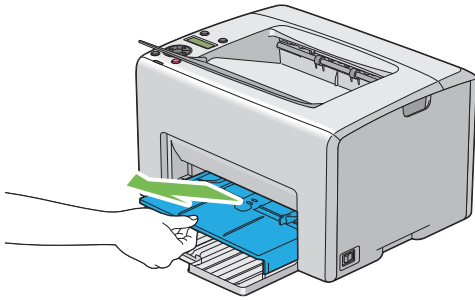
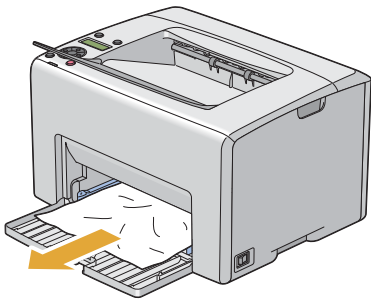
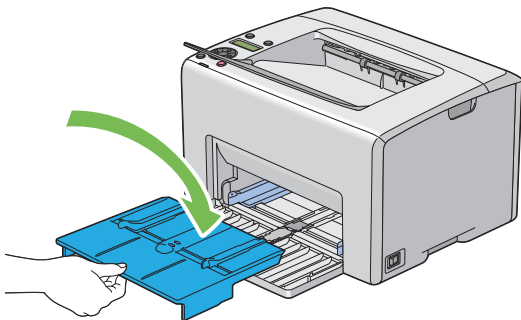
注記：
- 工具などの装置を使用して詰まった紙を取り出さないでください。プリンターが損傷する可能性があります。

次の図に、用紙経路の中で紙づまりが発生しやすい場所を示しています。

1	排出トレイ
2	転写ベルト
3	レバー
4	背面カバー
5	フロントカバー
6	用紙トレイ
7	トレイカバー

■プリンター前部から紙づまりを処理する

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

1 トレイカバーを引き抜きます。

2 プリンターの前部から詰まった紙を取り除きます。

3 プリンターにトレイカバーを再セットします。

注記：

- トレイカバーに力をかけすぎないでください。プリンターまたはプリンター内部が損傷する可能性があります。

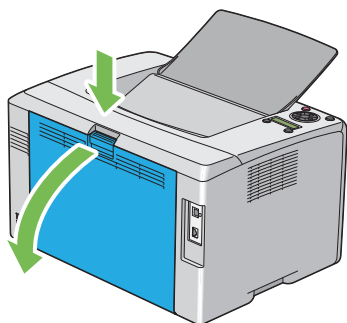
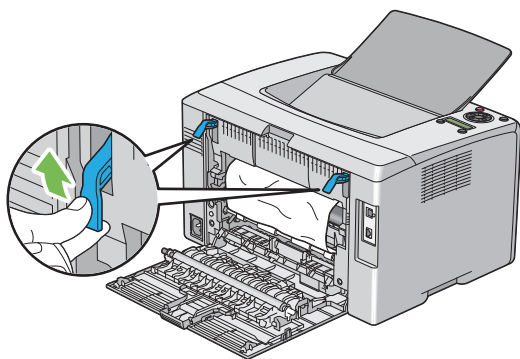
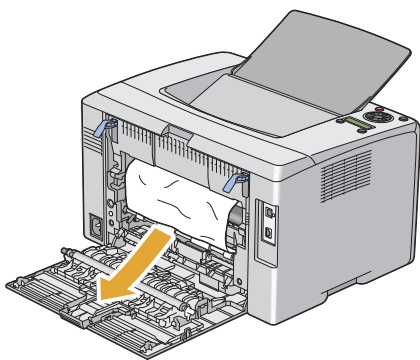
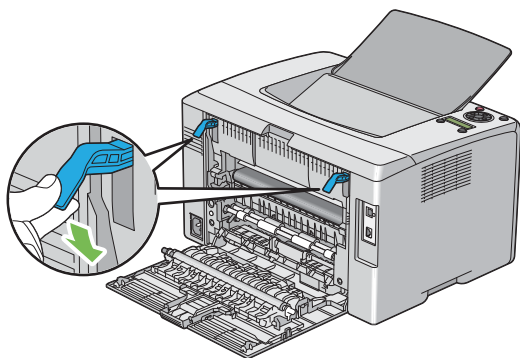
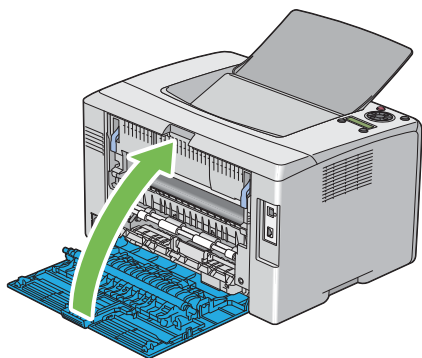
■プリンター後部から紙づまりを処理する

注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

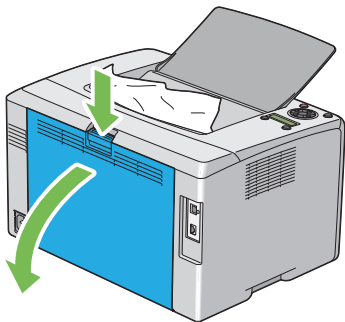
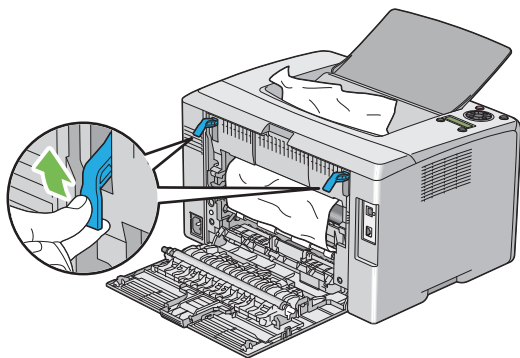
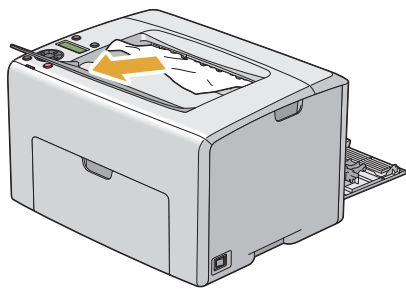
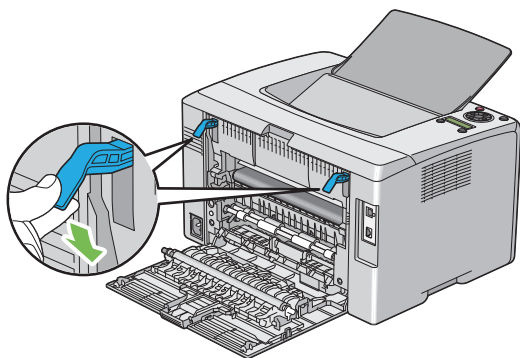
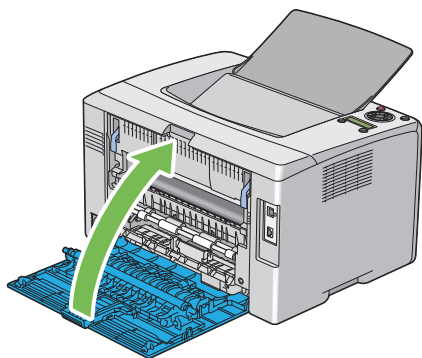
1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 プリンターの後部から詰まった紙を取り除きます。

4 レバーを元の位置まで下げます。

5 背面カバーを閉じます。

■排出トレイから紙づまりを処理する

注記：

- 感電防止のため、メンテナンス実施前に必ずプリンターの電源を切って電源コンセントから電源コードを抜いてください。
- やけど防止のため、印刷直後には詰まった紙を取り除かないでください。使用後は定着装置が非常に高温になっています。

補足：

- 液晶パネルに表示されたエラーを解決するには、用紙経路から用紙をすべて取り除く必要があります。

1 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。

2 レバーを上げます。

3 プリンターの後部から詰まった紙を取り除きます。用紙経路に紙がない場合は、排出トレイから詰まった紙をすべて取り除きます。

4 レバーを元の位置まで下げます。

5 背面カバーを閉じます。

■紙づまりの問題

ここには次の項目を記載します：

- 「用紙送り失敗による紙づまり」（119 ページ）
- 「用紙重なりによる紙づまり」（119 ページ）

用紙送り失敗による紙づまり

問題	処置
用紙送りが失敗する。	トレイカバーから用紙を取り出し、用紙トレイに正しく用紙が挿入されていることを確認してください。
	ご使用の用紙に応じて次の処置のいずれかを実施してください。 • 厚紙の場合は 163 g/m^2 以下のものを使用します。 • 薄紙の場合は 60 g/m^2 以上のものを使用します。 • 封筒の場合は「用紙トレイに封筒をセットする」（68 ページ）または「トレイカバーに封筒をセットする」（74 ページ）で指示されているとおりに正しく用紙トレイまたはトレイカバーに挿入されているか確認します。
	封筒が変形している場合は、変形をなおすか別の封筒を使用してください。
	手動両面印刷を行う場合、用紙がカールしていないか確認してください。
	用紙をよくさばいてください。
	用紙が湿っている場合は用紙を裏返してください。 それでも問題が解決しない場合は、湿っていない用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

用紙重なりによる紙づまり

問題	処置
用紙が重なって給紙される。	トレイカバーから用紙を取り出し、用紙トレイに正しく用紙が挿入されていることを確認してください。
	用紙が湿っている場合は湿っていない用紙を使用してください。
	用紙をよくさばいてください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

プリンターに関する基本的な問題

プリンターの問題には簡単に解決できるものもあります。プリンターに問題が発生した場合は下記を確認してください。

- 電源コードがプリンターに接続されており、正しく電源コンセントにつながれている。
- プリンターの電源が入っている。
- 電源コンセントのブレーカーがオンで電気が通っている。
- コンセントにつながれているその他の電気機器が作動している。

上記をすべてチェックしても問題が解決しない場合は、プリンターの電源を切って 10 秒間待ってから再度電源を入れてください。多くの場合はこれで問題が解決します。

表示に関する問題

問題	処置
プリンターの電源を入れても液晶パネルに何も表示されず、ずっとｵﾏﾁｸﾀﾞｻｲが表示される、またはバックライトが点灯しない。	プリンターの電源を切り、10 秒待ってから電源を入れなおしてください。液晶パネルにセルフテストメッセージが表示されます。テストが完了したらﾌﾟﾘﾝﾄﾃﾞｷﾏｽと表示されます。
操作パネルから変更したメニュー設定が反映されない。	プリンタードライバー、プリンターユーティリティの設定は操作パネルで行った設定よりも優先します。 操作パネルではなくプリンタードライバー、プリンターユーティリティのメニュー設定を変更してみてください。

印刷に関する問題

問題	処置
ジョブが印刷されない、または誤った文字が印刷される。	ジョブを送信する前に液晶パネルにﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽが表示されていることを確認してください。ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ画面に戻るには、(**メニュー**) ボタンを押してください。
	プリンターに用紙がセットされているか確認してください。ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ画面に戻るには、(**メニュー**) ボタンを押してください。
	正しいプリンタードライバーを使用していることを確認してください。
	正しいイーサネットケーブルまたは USB ケーブルがプリンターにしっかりと接続されていることを確認してください。
	正しい用紙サイズが選択されていることを確認してください。
	プリントスプーラーを使用している場合は、スプーラーが停止していないか確認してください。
	ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰからプリンターのインターフェイスを確認してください。 使用するホストインターフェイスを決定してください。プリンター設定リストページを印刷して現在のインターフェイス設定が正しいことを確認します。プリンター設定リストページを印刷する方法については「プリンター設定リストページを印刷する」(90 ページ) を参照してください。
用紙送りが失敗する、または用紙が重なって給紙される。	ご使用の用紙がプリンターの仕様に適合していることを確認してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」(61 ページ)
	セットする前に用紙をよくさばいてください。
	用紙が正しくセットされているか確認してください。
	用紙ガイドが正しく調整されているか確認してください。
	トレイカバーがしっかりと挿入されているか確認してください。
	用紙をセットしすぎないようにしてください。
	用紙をセットする際、トレイカバーまたは用紙トレイに無理に押し込まないようにしてください。 斜めになったり曲がったりする可能性があります。
	用紙が反っていない（カールしていない）か確認してください。
	ご使用の用紙の推奨印刷面を正しくセットしてください。 **参照：** • 「用紙をセットする」(63 ページ)
	用紙を裏返したり方向を変えたりして、給紙が改善されるか確認してください。
	異なる用紙タイプを混ぜ合わせないでください。
	異なる用紙サイズを混ぜ合わせないでください。
	用紙をセットする前に、用紙束の一番上と一番下の反った（カールした）紙を取り除いてください。
	用紙は必ず空になってからセットしてください。
印刷後、封筒が折れている。	「用紙トレイに封筒をセットする」(68 ページ) または「トレイカバーに封筒をセットする」(74 ページ) の指示に従って、封筒が正しくセットされているか確認してください。
予期しない場所で改ページされている。	設定管理ツールの［**メンテナンス**］タブにある［**システム設定**］メニューで、［**ジョブタイムアウト**］の値を上げてください。
	EpsonNet Config の［**プロトコル設定**］メニューでタイムアウト値を上げてください。
用紙が排出トレイにきちんと排出されない。	トレイカバー、用紙トレイの用紙を裏返してください。
誤ったトレイから印刷される。または異なる用紙に印刷される。	プリンタードライバーの［**用紙種類**］を確認してください。

印刷品質に関する問題

ここには次の項目を記載します：

補足：

- ここで説明する手順には、設定管理ツールまたはステータスモニターを使用するものがあります。設定管理ツールを使用する手順は、操作パネルからも実行可能です。

参照：

- 「プリンターメニューについて」（96 ページ）
- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（28 ページ）
- 「ステータスモニター（Windows のみ）」（29 ページ）

■印刷がうすい

問題	処置
印刷がうすい。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターウィンドウの［**消耗品**］タブでトナー残量を確認します。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	用紙に湿気がないこと、正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（61 ページ）
	プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	プリンタードライバーの［**トナーセーブ**］を無効化してください。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**詳細設定**］タブで、［**トナーセーブ**］チェックボックスの選択が外れていることを確認します。
	転写ロール電圧を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙タイプに合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

補足：

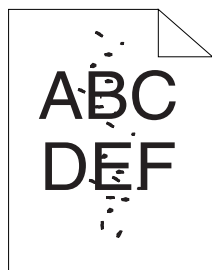
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■トナー汚れまたは印刷はがれがある／裏面にしみがでる

問題	処置
トナー汚れまたは印刷はがれがある。 印刷の裏面に汚れがある。	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、普通紙を厚紙 1 に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（61 ページ）
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、固定温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

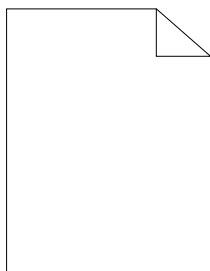
補足：

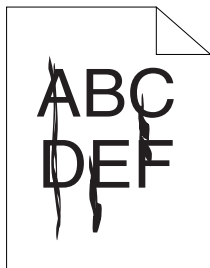
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

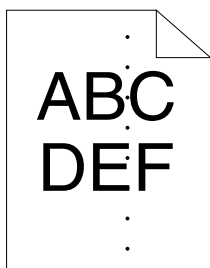
■まばらな点／画像のぼやけがある

問題	処置
印刷にまばらな点やボケがある。	トナーカートリッジが正しくセットされているか確認してください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを取り付ける」（158 ページ）
	非純正品のトナーカートリッジをご使用の場合は、純正品のトナーカートリッジをセットしてください。
	定着装置を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットして、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

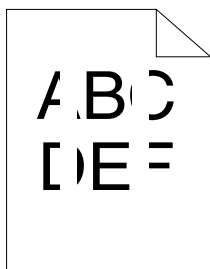
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■何も印刷されない

この問題については、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■筋がでる

この問題については、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■等間隔にカラーの斑点がある

この問題については、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■たて方向に白抜けがある

問題	処置
印刷にたて方向の白抜けがある。	プリンター内部を清掃してテスト印刷をしてください。 1 清掃棒を使用してプリンター内部を清掃します。 2 プリンタードライバーの［**プロパティ**］ウィンドウで［**テスト ページの印刷**］をクリックします。 **参照：** • 「本機内部の清掃」（150 ページ）

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■斑紋がある

問題	処置
印刷に斑紋がある。	転写ロール電圧を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**BTR 電圧調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙タイプに合わせて設定します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■ゴーストがある

問題	処置
印刷にゴーストがある。	転写ロールを調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**チャート印刷**］をクリックします。 2［**ゴースト確認チャート**］ボタンをクリックします。 ゴースト確認チャートが印刷されます。 3［**メンテナンス**］タブの［**BTR リフレッシュモード**］をクリックします。 4［**オン**］の横のチェックボックスを選択して、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。 5［**ダイアグレポート**］タブの［**チャート印刷**］をクリックします。 6［**ゴースト確認チャート**］ボタンをクリックします。 ゴースト確認チャートが印刷されます。
	用紙表面にムラがある可能性があります。プリンタードライバーで［**用紙種類**］の設定を変更してみてください。例えば、普通紙を厚紙 1 に変更します。 1 プリンタードライバーの［**印刷設定**］の［**用紙 / 出力**］タブで、［**用紙種類**］設定を変更します。
	定着装置の温度を調節してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**定着温度調整**］をクリックします。 2 ご使用の用紙に合わせて値を上げ、固定温度を調節します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。
	非推奨用紙を使用している場合は、プリンターに推奨されている用紙を使用してください。

補足：

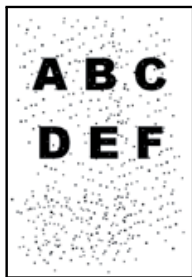
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■ぼんやりしている

問題	処置
印刷がぼんやりしている。	全体の印刷がうすい場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。
	印刷が部分的にうすい場合は［**現像器クリーニング**］を開始してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**スタート**］ボタンをクリックします。

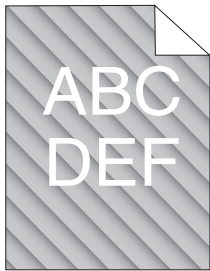
補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■微細な黒点

問題	処置
微細な黒点が発生している。	プリンターを高地に設置する場合は、設置場所の高度を設定してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**高度補正**］をクリックします。 2 プリンター設置場所の高度に近い値を選択します。 3［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■斜線が入る

問題	処置
印刷に斜線が入っている。	トナーカートリッジの残量が少ないか、交換の必要があることが考えられます。 各トナーカートリッジのトナー残量を確認してください。 1 ステータスモニターウィンドウの［**消耗品**］タブでトナー残量を確認します。 2 必要に応じてトナーカートリッジを交換します。
	［**現像器クリーニング**］を開始してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**ダイアグレポート**］タブの［**現像器クリーニング**］をクリックします。 2［**スタート**］ボタンをクリックします。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

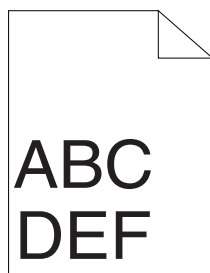
■紙が折れている／しわがある

問題	処置
印刷した用紙が折れている。 印刷した用紙にしわがある。	正しい用紙が使用されていることを確認してください。 そうでない場合は、プリンターの推奨用紙を使用してください。 折れ、紙しわが過度に発生する場合は、新しいパッケージから用紙を取り出し、使用してください。 **参照：** • 「使用できる用紙」（61 ページ） • 「用紙について」（58 ページ）
	封筒の場合、折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内かどうか確認してください。 折れが封筒の四辺から 30mm の範囲内であれば正常な状態であり、プリンターに異常はありません。 そうでない場合は次の処置を行ってください。 • 220mm 以上の長さがあり長辺にフラップがついた封筒 #10 の場合は、別のサイズの封筒を使用してください。 • 220mm 以上の長さがあり短辺にフラップがついた封筒 C5 の場合は、フラップが開いた状態で上向きに用紙トレイにセットしてください。 • 220mm 以下の長さの封筒モナークまたは封筒 DL の場合は、フラップが開いた状態で上向きに用紙トレイに長辺送り方向でセットしてください。 問題が解決しない場合は別のサイズの封筒を使用してください。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■上部の余白が間違っている

ABC
DEF

問題	処置
上部の余白が間違っている。	ご使用のアプリケーションで余白が正しく設定されているか確認してください。

補足：

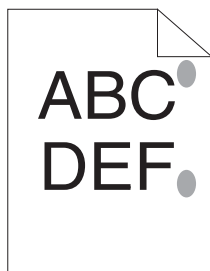
- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■色の階調がずれている

問題	処置
色の階調がずれている。	自動色階調補正を実行してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**カラーレジ補正**］をクリックします。 2［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。 3［**自動調整**］の横にある［**スタート**］ボタンをクリックします。
	CTD センサーを清掃してください。 1 CTD センサーを清掃します。 2 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**カラーレジ補正**］をクリックします。 3［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。 4［**自動調整**］の横にある［**スタート**］ボタンをクリックします。 **参照：** • 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」（153 ページ）
	色の階調補正チャートを印刷し、色の階調を手動で修正してください。 1 設定管理ツールを起動し、［**メンテナンス**］タブの［**カラーレジ補正**］をクリックします。 2［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。 3［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックします。 4 用紙サイズを選択してから、［**OK**］をクリックします。 色の階調補正チャートが印刷されます。 5 チャート上の直線の値を確認します。 6 設定管理ツールで各色の値を選択します。 7［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。 8［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックして、色の階調補正チャートを再度印刷します。 9 すべての直線の値が 0 になるまで調整を行います。 **参照：** • 「色の階調を調整する」（133 ページ）

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

■紙に突出／凹凸がある

問題	処置
印刷面に突出／凹凸ができた。	定着装置を清掃してください。 1 用紙トレイに用紙を 1 枚セットして、紙全体にベタ画像を印刷します。 2 印刷した用紙を印刷面を下にしてセットし、白紙の紙を印刷します。

補足：

- 上記の推奨処置を行っても問題が解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。

色の階調を調整する

ここでは、最初にプリンターを設置する際、または設置場所を変更した後に色の階調を調整する方法を説明します。

ここには次の項目を記載します：

■ 自動調整を実行する

自動調整を実行すると、自動的に色の階調が修正されます。

操作パネル

1. ≔ (**メニュー**) ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、(OK)ボタンを押します。
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ を選択し、(OK)ボタンを押します。
4. ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲを選択し、(OK)ボタンを押します。
5. ｼﾞﾄﾞｳ ﾁｮｳｾｲを選択し、(OK)ボタンを押します。
6. ｼﾞｯｺｳ ｼﾏｽｶ？を選択し、(OK)ボタンを押します。
   自動調整が実行されます。

設定管理ツール

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：
   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが開きます。
2. ［**メンテナンス**］タブをクリックします。
3. ページ左側の一覧から［**カラーレジ補正**］を選択します。
   ［**カラーレジ補正**］ページが表示されます。
4. ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。
5. ［**自動調整**］の横にある［**スタート**］ボタンをクリックします。
   色の階調が自動で修正されます。

■色の階調補正チャートを印刷する

操作パネル

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、OKボタンを押します。
3. ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞを選択し、OKボタンを押します。
4. ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲを選択し、OKボタンを押します。
5. ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄを選択し、OKボタンを押します。
   色の階調補正チャートが印刷されます。

設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが開きます。
2. ［**メンテナンス**］タブをクリックします。
3. ページ左側の一覧から［**カラーレジ補正**］を選択します。
   ［**カラーレジ補正**］ページが表示されます。
4. ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。
5. ［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックします。
6. 用紙サイズを選択してから、［**OK**］をクリックします。
   色の階調補正チャートが印刷されます。

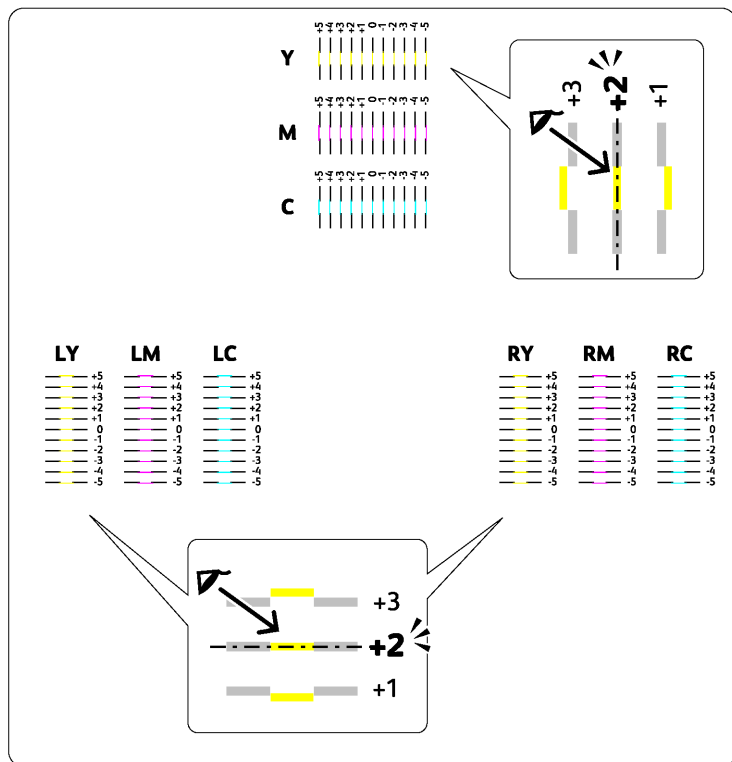
■値を決定する

印刷した色の階調補正チャートで、それぞれの色（Y、M、C）について 2 つの黒線と色線が最も近くなっている直線を確認してください。

最もまっすぐな線を見つけたら、各色について指示されている値（-5 ～ +5）をメモしてください。

各色の値が 0 の場合は色の階調を調整する必要はありません。

値が 0 ではない場合は、「値を入力する」（135 ページ）に記載されている手順に従って値を入力してください。

Y
M
C
+3
+2
+1
LY LM LC
RY RM RC
+5 +4 +3 +2 +1 0 -1 -2 -3 -4 -5
+3
+2
+1

■値を入力する

操作パネル

操作パネルから、色の階調補正チャートで確認した値を入力して調整を行います。

1 （メニュー）ボタンを押します。
2 ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰを選択し、(OK)ボタンを押します。
3 ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ を選択し、(OK)ボタンを押します。
4 ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲを選択し、(OK)ボタンを押します。
5 ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾆｭｳﾘｮｸを選択し、(OK)ボタンを押します。
6 ﾆｭｳﾘｮｸ (Y,M,C) が表示されていることを確認して、▲または▼ボタンでチャート上の値を入力します（例：+3）。
7 ▶ボタンを一回押して、カーソルを次の色に移動します。
8 6 と 7 の手順を繰り返して全桁入力してから、(OK)ボタンを押します。
9 ﾆｭｳﾘｮｸ (LY,LM,LC) が表示されていることを確認します。
10 ▲または▼ボタンでチャート上の値を入力します（例：+3）。
11 ▶ボタンを一回押して、カーソルを次の色に移動します。

12 10 と 11 の手順を繰り返して全桁入力してから、(OK)ボタンを押します。

13 ﾆｭｳﾘｮｸ (RY,RM,RC) が表示されていることを確認します。

14 ▲または▼ボタンでチャート上の値を入力します（例：+3）。

15 ▶ボタンを一回押して、カーソルを次の色に移動します。

16 14 と 15 の手順を繰り返して全桁入力してから、(OK)ボタンを押します。
トップ画面が表示されます。

17 1 から 4 の手順を実行してｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲメニューを表示します。

18 ｶﾗｰﾚｼﾞ ﾎｾｲ ﾁｬｰﾄを選択し、(OK)ボタンを押します。
新しい値で色の階調補正チャートが印刷されます。

19 すべての直線の値が 0 になるまで調整を行います。前後の画像を見比べてみてください。

注記：
- 色の階調補正チャートを印刷した後は、プリンターモーターの回転が止まるまでプリンターの電源を切らないでください。
- 最もまっすぐな線の横の値が 0 でない場合、値を決定して再度プリンターの調整を行ってください。

設定管理ツール

設定管理ツールから、色の階調補正チャートで確認した値を入力して調整を行います。
ここでは、Windows XP を例に説明します。

1 ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［EPSON］→［EPSON プリンタソフトウエア］→［EPSON LP-S620］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

補足：
- 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

設定管理ツールが開きます。

2 ［**メンテナンス**］タブをクリックします。

3 ページ左側の一覧から［**カラーレジ補正**］を選択します。
［**カラーレジ補正**］ページが表示されます。

4 ［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を外します。

5 色の階調補正チャートで確認した値を選択し、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

6 ［**カラーレジチャート印刷**］の横にある［**実行**］ボタンをクリックします。

7 用紙サイズを選択してから、［OK］をクリックします。
新しい値で色の階調補正チャートが印刷されます。

8 すべての直線の値が 0 になるまで調整を行います。調整前後の画像を見比べてみてください。

注記：
- 色の階調補正チャートを印刷した後は、プリンターモーターの回転が止まるまでプリンターの電源を切らないでください。
- 最もまっすぐな線の横の値が 0 でない場合、値を決定して再度プリンターの調整を行ってください。

異常な音

補足：

- ここで説明する手順は、設定管理ツールを使用します。

参照：

- 「設定管理ツール（Windows のみ）」（28 ページ）

<table>
<tr><th>問題</th><th>処置</th></tr>
<tr><td rowspan="3">プリンターから異常な音がする。</td><td>トナーカートリッジを外して問題の原因を特定してください。
1 トナーカートリッジを取り外します。
2 設定管理ツールを起動し、［ダイアグレポート］タブの［プリンタチェック］をクリックします。
3 ドロップダウンリストボックスから［メインモーター動作チェック］を選択して［スタート］ボタンを押します。
4［音の再生］ボタンをクリックしてモーター音をチェックします。
参照：
• 「トナーカートリッジを交換する」（155 ページ）
プリンターから生じる音が［音の再生］ボタンの音と同じである場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。</td></tr>
<tr><td>ディスペンスモーターチェックを実行してください。
1 トナーカートリッジが取り外されていることを確認します。
2 設定管理ツールを起動し、［ダイアグレポート］タブの［プリンタチェック］をクリックします。
3 ドロップダウンリストボックスから［ディスペンスモーターチェック (イエロー)］、［ディスペンスモーターチェック (マゼンタ)］、［ディスペンスモーターチェック (シアン)］、［ディスペンスモーターチェック (ブラック)］のいずれかを選択し、［スタート］ボタンをクリックします。
4［音の再生］ボタンをクリックしてモーター音をチェックします。
5 3、4 の手順を繰り返して残りのトナーカートリッジにディスペンスモーターチェックを実行します。
補足：
• CMYK のディスペンスモーターチェックは任意の順番で実行できます。
• ディスペンスモーターの動作チェックは頻繁に行わないでください。
プリンターから生じる音が［音の再生］ボタンの音と同じである場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。</td></tr>
<tr><td>トナーカートリッジを再度取り付けてディスペンスモーターチェックを実行してください。
プリンターから生じる音が［音の再生］ボタンの音と同じである場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。</td></tr>
</table>

その他の問題

問題	処置
プリンター内部で結露が発生した。	これは通常、冬に部屋を暖めた数時間後に起こります。また、相対湿度が 85% 以上の場所でプリンターを使用した場合にも起こります。湿度を調節するか、適切な環境にプリンターを移動してください。

プリンターメッセージについて

プリンターの液晶パネルには、プリンターの現在の状態を示すメッセージが表示されます。また、解決する必要があるプリンターの問題も表示されます。ここでは、各種メッセージとその意味、メッセージをクリアする方法について説明します。

注記：

- エラーメッセージが表示された場合、プリンターに残っている出力データやプリンターのメモリーに蓄積されている情報は安全ではありません。

メッセージ	対処方法
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (010-397) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (010-397)	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（175 ページ）
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (016-610)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (016-612)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (024-340) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (024-340)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (041-340) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (041-340)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-325) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-325)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-358) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-358)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-372) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (042-372)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (061-370) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (061-370)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (092-651) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (092-651)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (092-661) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (092-661)	

メッセージ	対処方法
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-314) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-314)	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（175 ページ）
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-315) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-315)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-317) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-317)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-324) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-324)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-326) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-326)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-343) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-343)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-350) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-350)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-351) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-351)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-352) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-352)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-355) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (116-355)	
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (124-333) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (124-333)	

メッセージ	対処方法
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (191-310) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (191-310)	印刷枚数が本体寿命 * 枚数を超えたため、印刷が継続できません。 詳しくはエプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 * 本製品は、印刷枚数が耐久性（枚数）を超えると、画質不良やトナー漏れを発生することがあります。このため耐久性（枚数）を超え一定枚数に到達すると、エラー表示により印刷が継続できないようにしています。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（175 ページ）
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-500 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-500	プリンターの電源を入れなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（175 ページ）
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-501 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-501	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-502 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 016-502	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 024-360 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｽﾙ 024-360	
ﾒﾓﾘｰﾌﾞｿｸ ﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ ﾒﾓﾘｰﾌﾞｿｸ ﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ	(OK)ボタンを押して現在のプリントジョブを中止してください。 **参照：** • 「プリントジョブを中止する」（81 ページ）
PDL ｴﾗｰ ﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ PDL ｴﾗｰ ﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ	

メッセージ	対処方法
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-737 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-737	(OK)ボタンを押して現在のプリントジョブを中止してください。 **参照：** • 「プリントジョブを中止する」（81 ページ）
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-741 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-741	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-742 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-742	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-743 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-743	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-744 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-744	
ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-745 ｼｽﾃﾑｴﾗｰ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ 016-745	
ﾌﾟﾘﾝﾄｼｼﾞ ﾊ ﾑｺｳﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ ﾌﾟﾘﾝﾄｼｼﾞ ﾊ ﾑｺｳﾃﾞｽ [OK] ｦ ｵｼﾃ ｸﾀﾞｻｲ	(OK)ボタンを押して現在のプリントジョブを中止してください。 **参照：** • 「プリントジョブを中止する」（81 ページ）
ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (024-371) ﾃﾞﾝｹﾞﾝｦ ｷﾘ / ｲﾘ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ (024-371)	プリンターの電源を入れなおしてください。または、イーサネットケーブルまたは USB ケーブルを挿しなおしてください。それでも解決しない場合は、エプソンサービスコールセンターまたは販売店にご相談ください。 **参照：** • 「お問い合わせ先」（175 ページ）
ﾀﾀﾞｼｲ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄ (用紙サイズ) ﾀﾀﾞｼｲ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄ (用紙種類)	正しい用紙をセットしてください。 **参照：** • 「用紙トレイに用紙をセットする」（64 ページ） • 「トレイカバーに用紙をセットする」（72 ページ）
ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ (用紙サイズ) ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃｸﾀﾞｻｲ (用紙種類)	
(プリンターの状態) IPv6 ｼﾞｭｳﾌｸｼﾃｲﾏｽ	重複を避けるために IP アドレスを変更してください。プリンターの電源を入れなおしてください。
(プリンターの状態) IPv4 ｼﾞｭｳﾌｸｼﾃｲﾏｽ	
ｶﾐﾂﾞﾏﾘ ﾃﾞｽ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾅｵｼﾃ [OK] ｦ ｵｼﾃｸﾀﾞｻｲ	用紙経路を確認してきれいにし、指定用紙をセットしてから(OK)ボタンを押してください。 **参照：** • 「プリンター前部から紙づまりを処理する」（114 ページ）

メッセージ	対処方法
ｶﾀﾒﾝﾉﾌﾟﾘﾝﾄｶﾞ ｼｭｳﾘｮｳｼﾏｼﾀ ﾖｳｼｦ ｾｯﾄｼﾃ [OK]ﾃﾞ ｹｲｿﾞｸ	裏面（奇数）ページをセットし、OKボタンを押してください。 **参照：** • 「手動両面印刷（Windows 版プリンタードライバーのみ）」（77 ページ）
ｶﾐﾂﾞﾏﾘﾃﾞｽ ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ	用紙経路を確認してきれいにしてください。 **参照：** • 「プリンター後部から紙づまりを処理する」（115 ページ） • 「排出トレイから紙づまりを処理する」（117 ページ）
ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞｰｦ ﾄｼﾞﾃｸﾀﾞｻｲ	背面カバーを閉じてください。
ﾊｲﾒﾝｶﾊﾞｰｦ ｱｹﾃ ﾖｳｼｦ ｼﾞｮｷｮ	用紙経路を確認してきれいにしてください。 **参照：** • 「プリンター後部から紙づまりを処理する」（115 ページ） • 「排出トレイから紙づまりを処理する」（117 ページ）
(プリンターの状態) ｺﾉﾒｯｾｰｼﾞｶﾞ ﾂﾂﾞｲﾀﾗ ｻﾎﾟｰﾄﾆ ﾚﾝﾗｸ 091-402	本体寿命 * が近づきました (残り約 30%)。 本体寿命を超えるまでは継続して使用できます。 * 本製品は印刷枚数が耐久性（枚数）を超えると、画質不良やトナー漏れを発生することがあります。このため耐久性（枚数）を超え一定枚数に到達すると、エラーコード：191-310 を表示し印刷が継続できないようにしています。
CTD ｾﾝｻｰｦ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	CTD センサーを清掃してください。 **参照：** • 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」（153 ページ）
(プリンターの状態) CTD ｾﾝｻｰ ｸﾘｰﾆﾝｸﾞ	
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ﾖﾋﾞｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指示されたトナーカートリッジを取り外して新品を取り付けてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（155 ページ）
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ﾖﾋﾞｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ﾖﾋﾞｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
(プリンターの状態) ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ﾖﾋﾞｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指示されたトナーカートリッジを取り付けなおしてください。プリンターの電源を入れなおしてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（155 ページ）
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	

メッセージ	対処方法
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指示されたトナーカートリッジを取り外して新品を取り付けてください。トナーカートリッジを交換しない場合は印刷品質に問題が発生する可能性があります。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（155 ページ）
（プリンターの状態） ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
（プリンターの状態） ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
（プリンターの状態） ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
（プリンターの状態） ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｴﾗｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y]	指示されたトナーカートリッジに問題がないか確認してください。トナーカートリッジを再度取り付けてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（155 ページ）
ｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｴﾗｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M]	
ｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｴﾗｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C]	
ｶｰﾄﾘｯｼﾞ ｴﾗｰ ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K]	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ﾉ ﾀｲﾌﾟｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	プリンター推奨のトナーカートリッジを取り付けてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（155 ページ）
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ﾉ ﾀｲﾌﾟｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ﾉ ﾀｲﾌﾟｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ﾉ ﾀｲﾌﾟｶﾞ ﾁｶﾞｲﾏｽ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [Y] ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指示されたトナーカートリッジを取り付けてください。 **参照：** • 「トナーカートリッジを交換する」（155 ページ）
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [M] ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [C] ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [K] ｦ ｾｯﾄ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	
（プリンターの状態） ｶｽﾀﾑ ﾓｰﾄﾞ (ﾄﾅｰ)	このメッセージは、プリンターがカスタムトナーモードであることを示します。

エプソンサービスコールセンターへのご相談

プリンターの修理点検についてお問い合わせの際は、発生している問題、または液晶パネル上のエラーメッセージをお伝えください。

プリンターの機種名、シリアル番号をご用意いただく必要があります。機種名については、プリンターの背面カバーのラベルをご確認ください。シリアル番号については、プリンターのサイドカバーを開き、トナーカートリッジ　ブラックの下にあるラベルをご確認ください。

情報を確認する

ここには次の項目を記載します：

- 「液晶パネルメッセージ」（146 ページ）
- 「ステータスモニターからのアラート」（146 ページ）

本機には、印刷品質の維持に役立ついくつかの自動診断ツールをご用意しています。

■ 液晶パネルメッセージ

液晶パネルには、各種情報や困ったときのヘルプが表示されます。エラーまたは警告状態が発生した場合、液晶パネルに問題発生を知らせるメッセージが表示されます。

参照：

- 「プリンターメッセージについて」（139 ページ）

■ ステータスモニターからのアラート

ステータスモニターとはソフトウェアディスクに収録されているツールで、プリントジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。プリンターがプリントジョブを実行できない場合、ステータスモニターは自動的にコンピューターの画面上にアラートを表示してプリンターに問題があることを知らせます。

カスタムトナーモード

トナーカートリッジのトナー残量がなくなると、ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [X] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞ ｻｲ（[X]：[Y]、[M]、[C]、または[K]）メッセージが表示されます。

カスタムトナーモードでプリンターを使用する場合は、カスタムトナーモードを有効化し、トナーカートリッジを交換してください。

注記：

- カスタムトナーモードでプリンターを使用すると、プリンターの本来の性能が保たれないことがあり、カスタムトナーモードの使用によって生じる可能性のあるいかなる問題も当社品質保証の範囲外となります。カスタムトナーモードでの使用を続けると、プリンターが故障する原因となることがあります。この場合の修理は有償になることがありますのでご注意ください。

補足：

- カスタムトナーモードを無効化するには、操作パネルの**ｶｽﾀﾑﾄﾅｰ**で**ﾂｶﾜﾅｲ**を選択するか、設定管理ツールの［**カスタムトナー**］ページで［**オン**］の横にあるチェックボックスの選択を解除してください。

ここには次の項目を記載します：

- 「操作パネル」（147 ページ）
- 「設定管理ツール」（147 ページ）

■操作パネル

補足：

- 次の操作を開始する前に、液晶パネルに**ﾌﾟﾘﾝﾄ ﾃﾞｷﾏｽ**が表示されていることを確認してください。

1. ☰（**メニュー**）ボタンを押します。
2. **ｷｶｲ ｶﾝﾘｼｬ ﾒﾆｭｰ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. **ﾒﾝﾃﾅﾝｽ ﾓｰﾄﾞ** を選択し、(OK)ボタンを押します。
4. **ｶｽﾀﾑﾄﾅｰ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
5. **ﾂｶｳ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
6. トップページが表示されるまで◀ボタンを押します。
   プリンターがカスタムトナーモードに切り替わります。

■設定管理ツール

ここでは、Windows XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**EPSON プリンタソフトウエア**］→［**EPSON LP-S620**］→［**設定管理ツール**］をクリックします。

   補足：

   - 複数のプリンタードライバーがコンピューターにインストールされている場合は、［**プリンタ選択**］ウィンドウが表示されます。この場合、［**プリンタ名**］に一覧表示されているプリンターから任意の名称をクリックしてください。

   設定管理ツールが開きます。
2. ［**メンテナンス**］タブをクリックします。
3. ページ左側の一覧から［**カスタムトナー**］を選択します。
   ［**カスタムトナー**］ページが表示されます。
4. ［**オン**］の横のチェックボックスを選択して、［**新しい設定を適用**］ボタンをクリックします。

8

日常管理

本章には次の項目を記載します：

清掃について

ここでは、本機を良好な状態に保ち、いつもきれいな印刷ができるようにするため、プリンターの清掃方法について説明します。

警告：

- **本製品の内部や周囲でエアダスターやダストスプレーなど、可燃性ガスを使用したエアゾール製品を使用しないでください。**
  引火による爆発、火災のおそれがあります。

注意：

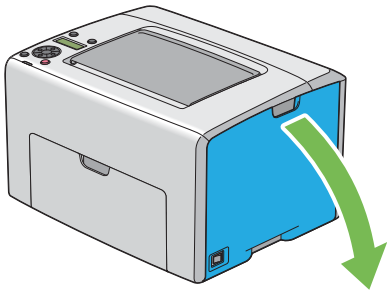
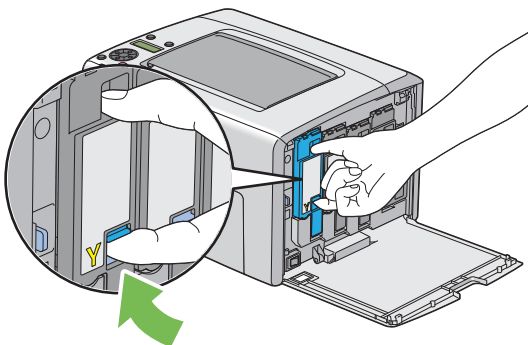
- **機械の清掃を行う場合は､電源スイッチを切り、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。電源スイッチを切らずに機械の清掃を行うと､感電の原因となるおそれがあります。**

ここには次の項目を記載します：

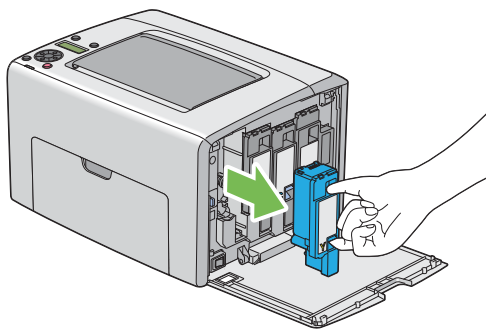
- 「本機内部の清掃」（150 ページ）
- 「カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃」（153 ページ）

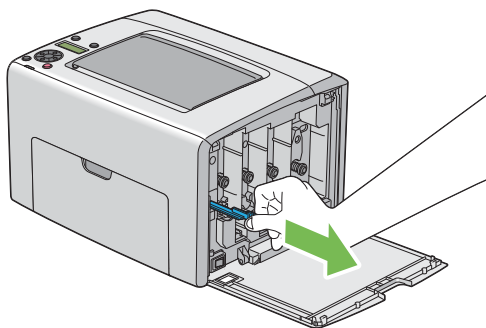
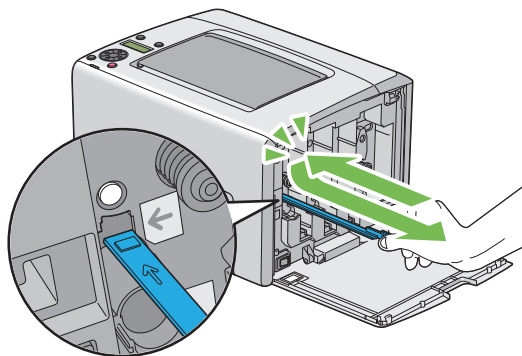
■本機内部の清掃

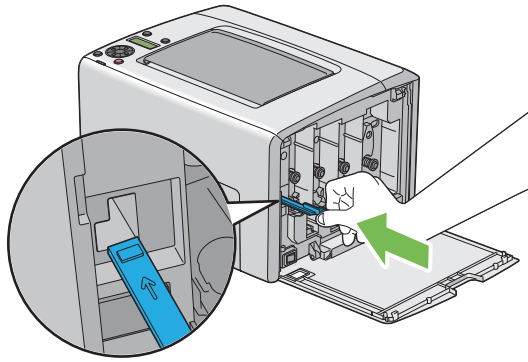
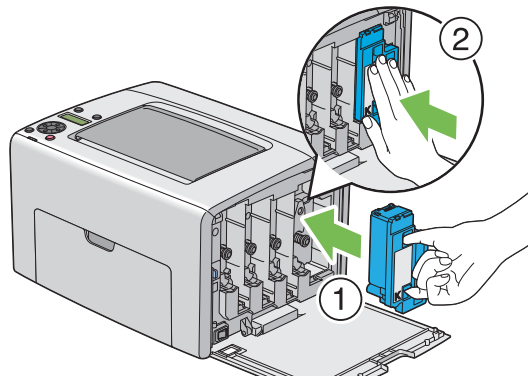
1 プリンターの電源を切ります。

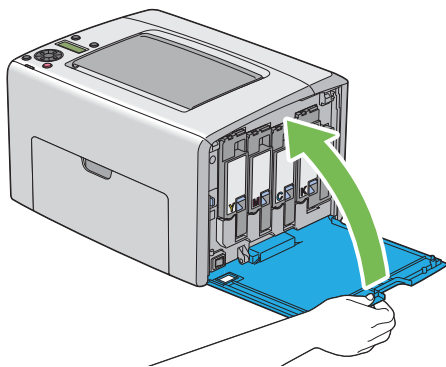
2 サイドカバーを開きます。

3 図のようにトナーカートリッジをしっかりとつまみます。

4 トナーカートリッジを引き抜きます。

注記：

- トナーをこぼさないよう、必ずトナーカートリッジはゆっくりと引き抜いてください。

5 他の 3 つのトナーカートリッジも同様に引き抜きます。

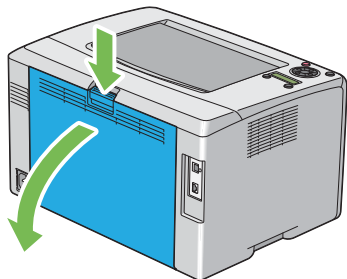
6 清掃棒を引き抜きます。

7 下図のように、ツメがプリンター内部に達するまで、清掃棒をプリンターの矢印部の穴にいっぱいまで挿入し、引き抜きます。

8 他の 3 つの穴にも同じ手順を繰り返します。

9 清掃棒を元の位置に戻します。

10 該当するカートリッジホルダーに合わせてブラックのトナーカートリッジを挿入し、トナーカートリッジからカチッという音がするまでラベル中央付近をしっかりと押し込みます。

11 他の 3 つのトナーカートリッジも同様に交換します。

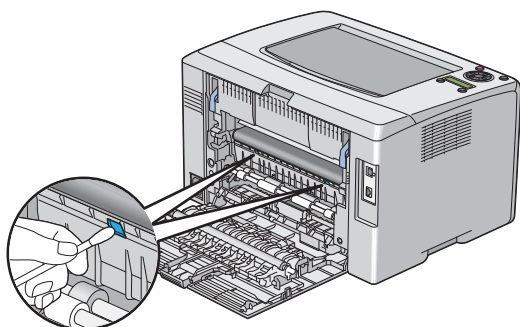
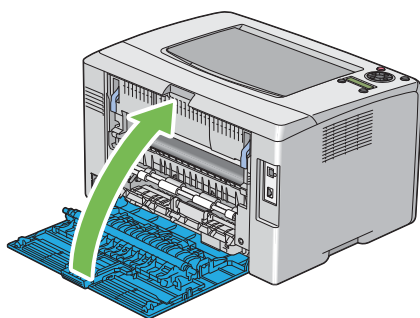
12 サイドカバーを閉じます。

■ カラートナー濃度 (CTD) センサーの清掃

CTD センサーの清掃は、CTD センサーのアラートがステータスモニターウィンドウまたは操作パネルに表示されている場合にのみ行ってください。

1 プリンターの電源が切れていることを確認します。

2 背面カバーのハンドルを押して背面カバーを開きます。

3 乾いた清潔な綿棒でプリンター内部の CTD センサーを清掃します。

4 背面カバーを閉じます。

消耗品の管理

■消耗品の交換時期

以下のような現象が発生するときは、トナーカートリッジが劣化しているか消耗している可能性があります。交換を知らせるメッセージが表示されなくても、交換することをお勧めします。

- 印刷が薄くかすれる、不鮮明
- 周期的に汚れが発生する
- 黒い点または線が印刷される

印刷が薄くかすれるときは、まずトナーカートリッジの残量が十分か、［トナーセーブ］の設定がされていないかを確認した上でトナーカートリッジを交換してください。

参照：

- 「消耗品を節約する」（165 ページ）

■保管上のご注意

- 直射日光を避け、梱包された状態で、温度 -20 ～ 40 ℃、湿度 5 ～ 85％の結露しない場所に保管してください。
- 立てたり傾けた状態で保管しないでください。

■使用済み消耗品の処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収

  使用済みの消耗品（トナーカートリッジ）は、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。

  参照：

  - 「回収」（159 ページ）

- 廃棄

  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

トナーカートリッジを交換する

純正トナーカートリッジは弊社のみが販売しています。

本機には純正のトナーカートリッジを使用することをお勧めします。弊社は、他社製の消耗品を使用した結果生じたいかなる問題に対しても保証を行いません。

警告：

- **消耗品（トナーカートリッジ）を、火の中に入れないでください。トナーが飛び散って発火し、火傷するおそれがあります。**
- **こぼれたトナーを電気掃除機で吸い取らないでください。こぼれたトナーを掃除機で吸い取ると、電気接点の火花などにより、内部に吸い込まれたトナーが粉じん発火するおそれがあります。床などにこぼれてしまったトナーは、ほうきで掃除するか中性洗剤を含ませた布などでふき取ってください。**
- **製品内部の、マニュアルで指示されている箇所以外には触れないでください。感電や火傷のおそれがあります。**

注意：

- **消耗品（トナーカートリッジ）を交換するときは、周囲に紙などを敷いてください。トナーがこぼれて、プリンターの周囲や衣服などに付いて汚れるおそれがあります。**

注記：

- トナーがこぼれる可能性がありますので使用済みトナーカートリッジを振らないでください。

ここには次の項目を記載します：

- 「概要」（156 ページ）
- 「トナーカートリッジを取り外す」（157 ページ）
- 「トナーカートリッジを取り付ける」（158 ページ）
- 「回収」（159 ページ）
- 「ベルマーク運動」（159 ページ）

■ 概要

本機ではブラック (K)、イエロー (Y)、マゼンタ (M)、シアン (C) の 4 色のトナーカートリッジを使用します。

トナーカートリッジが使用期限に達すると、液晶パネルに次のメッセージが表示されます。([X]：[Y]、[M]、[C]、または [B])

メッセージ	処置
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [X] ﾖﾋﾞ ｦﾖｳｲ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ*	指定トナーカートリッジの残量が少なくなっています。新しいカートリッジを用意してください。
ﾄﾅｰｶｰﾄﾘｯｼﾞ [X] ｦ ｺｳｶﾝ ｼﾃｸﾀﾞｻｲ	指定トナーカートリッジの残量が空になっています。古いトナーカートリッジを新品と交換してください。

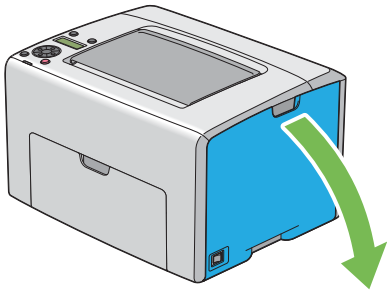
* この警告は純正トナーカートリッジを使用している場合のみ表示されます (ｶｽﾀﾑﾄﾅｰｶﾞﾂｶﾜﾅｲ)。

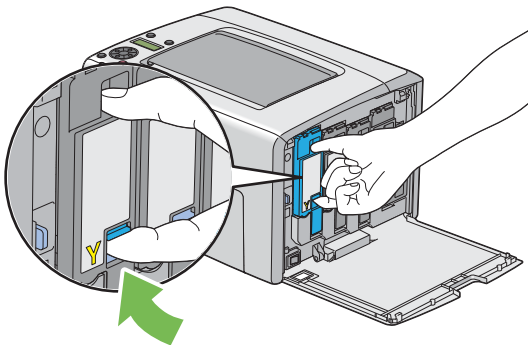
注記：

- 使用済みトナーカートリッジを床やテーブルに置く際は、トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの下に紙を敷いてください。
- プリンターから取り外した古いトナーカートリッジは再使用しないでください。印刷品質が損なわれます。
- 使用済みトナーカートリッジは振ったり衝撃を与えたりしないでください。残っているトナーがこぼれる可能性があります。
- トナーカートリッジはパッケージから取り出して 1 年以内に使い切ることをお勧めします。

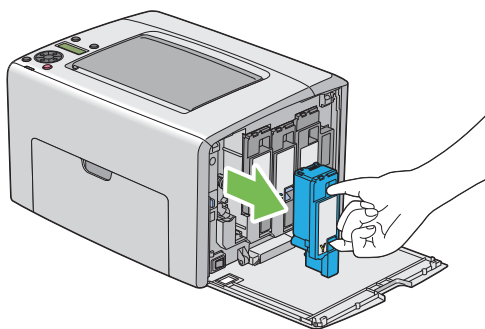
■トナーカートリッジを取り外す

1 プリンターの電源を切ります。

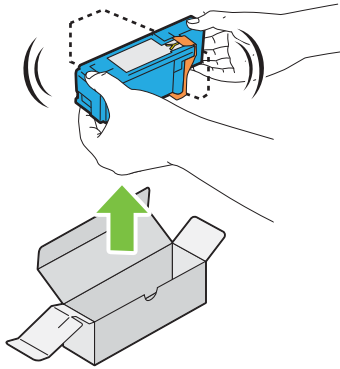
2 サイドカバーを開きます。

3 取り外したトナーカートリッジを置く床やテーブルに下敷きの紙を敷きます。

4 図のようにトナーカートリッジをしっかりとつまみます。

5 トナーカートリッジを引き抜きます。

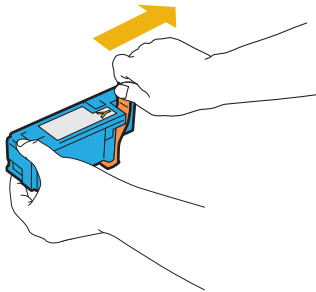
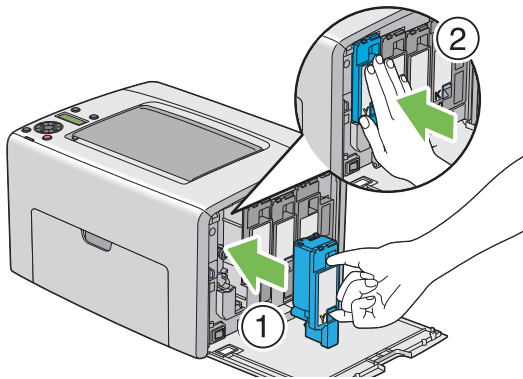
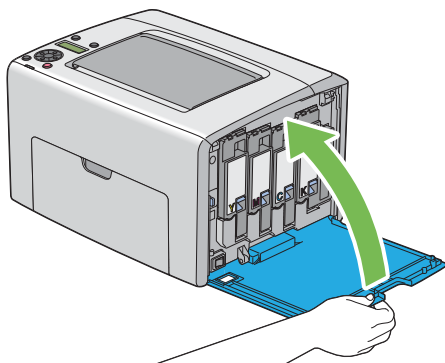
注記：

- トナーをこぼさないよう、必ずトナーカートリッジはゆっくりと引き抜いてください。

6 手順 3 で敷いておいた紙の上にトナーカートリッジを置きます。

■トナーカートリッジを取り付ける

1 使用する色の新しいトナーカートリッジを箱から取り出し、トナーが均等になるように 5、6 回振ります。

補足：

- 交換する前に、新しいトナーカートリッジの色がハンドルの色と同じであることを確認してください。
- トナーがこぼれる可能性がありますのでトナーカートリッジの取り扱いには注意してください。

2 トナーカートリッジからテープを取り外します。

3 該当するカートリッジホルダーに合わせてトナーカートリッジを挿入し、トナーカートリッジからカチッという音がするまでラベル中央付近をしっかりと押し込んで交換します。

4 サイドカバーを閉じます。

5 取り外したトナーカートリッジを、取り付けたトナーカートリッジが入っていた箱に入れます。

6 こぼれたトナーに触れないよう注意し、取り外したトナーカートリッジの下に敷いていた紙を処分します。

■回収

エプソンでは、カートリッジ本体だけでなく、その梱包材などすべてを再利用できるリサイクル体制を整え、資源の有効利用と廃棄物ゼロの実現を目指しています。

環境保全のため、使用済みトナーカートリッジの回収にご協力いただきますようお願いいたします。

エプソンでは、宅配便などを利用した回収を進めています。詳細は、エプソンのホームページで確認してください。

http://www.epson.jp/recycle/

補足：

- 使用済みトナーカートリッジの梱包には、新しいカートリッジの梱包箱を使用してください。

■ベルマーク運動

弊社は使用済みトナーカートリッジ回収でベルマーク運動に参加しています。学校単位で使用済みトナーカートリッジを回収していただき、弊社は回収数量に応じた点数を学校へ提供するシステムになっています。この活動により資源の有効活用と廃棄物の減少による地球環境保全を図り、さらに教育支援という社会貢献活動を行っております。詳細はエプソンのホームページをご覧ください。

http://www.epson.jp/bellmark/

消耗品を注文する

ここには次の項目を記載します：

- 「消耗品」（160 ページ）
- 「トナーカートリッジを注文する時期」（160 ページ）

トナーカートリッジは随時注文する必要があります。各トナーカートリッジには箱に取り付けに関する指示がついています。

■消耗品

注記：

- 弊社推奨品以外の消耗品を使用すると、本機の品質、性能が損なわれることがあります。必ず弊社推奨の消耗品を使用してください。

製品名		商品コード	備考
環境推進トナー *	シアン（M サイズ）	LPC4T8CV	ET カートリッジと環境推進トナーの品質は同じです。 S サイズと M サイズの違いは、トナーの容量です。カートリッジの大きさは同じです。いずれかのトナーをご購入ください。
ET カートリッジ	シアン（M サイズ）	LPC4T8C	
ET カートリッジ	シアン（S サイズ）	LPC4T10C	
環境推進トナー *	ブラック（M サイズ）	LPC4T8KV	
ET カートリッジ	ブラック（M サイズ）	LPC4T8K	
ET カートリッジ	ブラック（S サイズ）	LPC4T10K	
環境推進トナー *	マゼンタ（M サイズ）	LPC4T8MV	
ET カートリッジ	マゼンタ（M サイズ）	LPC4T8M	
ET カートリッジ	マゼンタ（S サイズ）	LPC4T10M	
環境推進トナー *	イエロー（M サイズ）	LPC4T8YV	
ET カートリッジ	イエロー（M サイズ）	LPC4T8Y	
ET カートリッジ	イエロー（S サイズ）	LPC4T10Y	

* セイコーエプソン株式会社がトナーカートリッジ（容器）の所有権を保有し、「環境推進トナー使用許諾契約」に基づき、本製品に充てんされているトナーを使い切るまでの間の使用権を許諾する消耗品です。使用後は、環境推進トナーに添付の案内書をご覧いただき、セイコーエプソン株式会社に必ずご返却ください（送料無料）。
エプソンのホームページでもご確認いただけます。
http://www.epson.jp/products/offirio/printer/kankyotoner/

■トナーカートリッジを注文する時期

トナーカートリッジの交換時期が近づくと、液晶パネルに警告が表示されますので、交換するカートリッジを準備してください。印刷できない期間が発生しないよう、このメッセージが最初に表示されたときにトナーカートリッジを注文するようにしてください。トナーカートリッジの交換が必要になると液晶パネルにエラーメッセージが表示されます。

注記：

- 本機は、推奨トナーカートリッジを使用した際に最も安定した性能および印刷品質を発揮するよう設計されています。本機に推奨されるトナーカートリッジを使用しないと、本機の性能および印刷品質が損なわれます。また、本機が故障した際の修理も有償になることがあります。最適なプリンター性能を享受するために必ず推奨のトナーカートリッジを使用してください。

消耗品の保管について

消耗品は使用するときまで元の梱包材に入れて保管してください。下記環境での消耗品の保管は避けてください。

- -20 ℃以下、40 ℃を超える温度
- 湿度 5% 以下、85% を超える環境
- 湿度または温度の変化が激しい場所
- 直射日光
- ほこりが多い場所
- 車内（長時間）
- 腐食性ガスのある場所
- 潮風の当たる場所

プリンターの管理について

ここには次の項目を記載します：

■EpsonNet Config でプリンターの状態を確認・管理する

プリンターを TCP/IP 環境に設置する場合、ネットワークに接続したコンピューター上で Web ブラウザーを使用してプリンター状態の確認や設定の変更ができます。また、EpsonNet Config を使用してトナーやプリンターにセットした紙の残量を確認することも可能です。

補足：

- プリンターをローカルプリンターとして使用する場合は EpsonNet Config は利用できません。ローカルプリンターの状態を確認する方法については「ステータスモニターでプリンターの状態を確認する（Windows のみ）」（162 ページ）を参照してください。

EpsonNet Config を起動する

下記手順に従って EpsonNet Config を起動してください。

1. ウェブブラウザーを起動します。
2. プリンターの IP アドレスをアドレスバーに入力します。
   EpsonNet Config ページが表示されます。

■ステータスモニターでプリンターの状態を確認する（Windows のみ）

ステータスモニターは、プリンタードライバーに搭載されているツールで、プリントジョブ送信時に自動でプリンター状態をチェックします。用紙トレイの状態やトナーカートリッジの残量も確認できます。

ステータスモニターを起動する

タスクバーでステータスモニターのアイコンをダブルクリックするか、アイコンを右クリックして［**プリンタの選択**］を選択してください。

ステータスモニターのアイコンがタスクバーに表示されていない場合は［**スタート**］メニューからステータスモニターを開いてください。

ここでは、Microsoft® Windows® XP を例に説明します。

1. ［**スタート**］→［**すべてのプログラム**］→［**EPSON**］→［**Status Monitor**］→［**Status Monitor の起動**］をクリックします。
   ［**プリンタの選択**］ウィンドウが表示されます。
2. 一覧から任意のプリンター名をクリックしてください。
   ［**ステータスモニター**］ウィンドウが表示されます。

ステータスモニターの機能の詳細については、ステータスモニターのヘルプを参照してください。

■電子メールでプリンターの状態を確認する

電子メールの送受信が可能なネットワーク環境に接続すれば、本機は指定電子メールアドレスに次の情報を記載した電子メールレポートを送信することができます。

- ネットワーク設定とプリンターの状態
- プリンターに発生したエラー

電子メール環境を設定する

EpsonNet Config を起動し、[**プロパティ**] タブでご使用の電子メール環境に応じて次の表の設定を行ってください。それぞれの画面で設定を完了したら、必ず [**新しい設定を適用する**] をクリックしてプリンターを再起動してください。各項目の詳細については、ソフトウェアディスク内の EpsonNet Config ヘルプを参照してください。

項目	設定項目	内容
[**一般設定**] > [**StatusMessenger**]	送信先メールアドレス	プリンター状態またはエラーについて通知する電子メールアドレスを設定してください。
	送信する通知項目	電子メールで送信する通知内容を設定してください。
[**ポート起動**]	StatusMessenger	[**起動**] チェックボックスを選択してください。
[**プロトコル設定**] > [**メール**]	SMTP サーバー設定 • 本体メールアドレス • SMTP サーバー - アドレス • SMTP サーバー - ポート番号 SMTP 送信の認証 • 送信時の認証方式 • SMTP AUTH- ログイン名 • SMTP AUTH- パスワード • SMTP AUTH- パスワードの確認入力 • SMTP サーバーとの接続状態 POP3 サーバー設定 • POP3 サーバー - アドレス • POP3 サーバー - ポート番号 • POP3 サーバー - ログイン名 • POP3 サーバー - パスワード • POP3 サーバー - パスワードの確認入力 • POP3 サーバー - 受信間隔 • APOP 設定 • POP3 サーバーとの接続状態	電子メール送受信に関する設定をしてください。
	受信許可メールアドレス	情報確認の権限を電子メールアドレスに設定する場合に、プリンターに電子メールの受信を許可する電子メールアドレスを入力してください。ここにアドレスが入力されていないと、プリンターはすべてのユーザーからの電子メールを受信します。
	StatusMessenger 用パスワード	プリンターにアクセスするためのパスワードを設定してください。

電子メールでプリンターの状態を確認する

ここでは、プリンターに電子メールを送信してプリンターの状態を確認する際の注意点を説明します。

- プリンター状態の確認を行う際に、電子メールに任意の件名を指定することができます。
- 次に説明するコマンドを使用して、電子メールのテキストを作成してください。

●電子メールのテキストに使用できるコマンド

次のルールに従って各コマンドを使用してください。

- すべてのコマンドには先頭に「#」を付け、電子メールのテキストの先頭に #Password コマンドを指定します。
- 「#」のないコマンドラインは無視されます。
- 1 行に 1 コマンドとし、コマンドとパラメーターはスペースまたはタブで区切ります。

ひとつの電子メールに同じコマンドが複数回記入されている場合、2 つ目以降のコマンドは無視されます。

コマンド	パラメーター	内容
#Password	パスワード	パスワードを設定している場合は電子メールのテキストの先頭にこのコマンドを使用してください。パスワードを設定していない場合はこのコマンドは省略可能です。
#NetworkInfo		ネットワーク設定一覧の情報を確認する場合はこれを設定してください。
#Status		プリンターの状態を確認する場合はこれを設定してください。

●コマンドの例

- 読み取り専用パスワードが「ronly」の場合にプリンターの状態を確認する場合：

  #Password ronly

  #Status

  #NetworkInfo

消耗品を節約する

プリンタードライバーで設定を変更して用紙を節約することができます。

サプライ	設定	機能
トナーカートリッジ	プリンタードライバーの［**詳細設定**］タブで［**トナーセーブ**］を有効化してください。	このチェックボックスでは、トナー消費量の少ないプリントモードを選択することができます。この機能を使用すると、通常よりも画質が低下します。
用紙	プリンタードライバーの［**レイアウト**］タブの［**まとめて 1 枚**］	1 枚の用紙に複数のページを印刷します。プリンタードライバーが 1 枚の用紙に印刷できるページ数は次のとおりです。 • Microsoft Windows 版プリンタードライバー：2、4、8、16、32 枚 • Mac OS® X 版プリンタードライバー：2、4、6、9、16 ページ 両面印刷設定と組み合わせれば、［**まとめて 1 枚**］で 1 枚に 64 ページを印刷することができます（表に 32 ページ、裏に 32 ページ）。

ページ数を確認する

合計印刷枚数は操作パネルで確認できます。**ﾄｰﾀﾙ**（カラー印刷・モノクロ印刷枚数)、**ｶﾗｰﾍﾟｰｼﾞ**（カラー印刷枚数)、**ｼﾛｸﾛﾍﾟｰｼﾞ**（モノクロ印刷枚数）の 3 つのメーターが用意されています。

ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝは正しく印刷された枚数をカウントします。片面印刷（**まとめて 1 枚**を含む）は 1 ページ、両面印刷 (**まとめて 1 枚**を含む) は 2 ページとしてカウントされます。両面印刷時に片面が正常に印刷された後にエラーが発生した場合は 1 ページとしてカウントされます。

アプリケーション上で ICC プロファイルによって変換されたカラーデータをカラー設定で印刷する場合は、モニター上で白黒のように見える場合でもカラーとして印刷されます。この場合には、カラー印刷としてカウントされます。

両面印刷を行う場合は、アプリケーションの設定に応じて自動的に空白ページが挿入されます。この場合、空白ページも 1 ページとしてカウントされます。ただし、奇数ページ数の両面印刷を行う場合には、最後の奇数ページの後に挿入される空白ページはカウントされません。

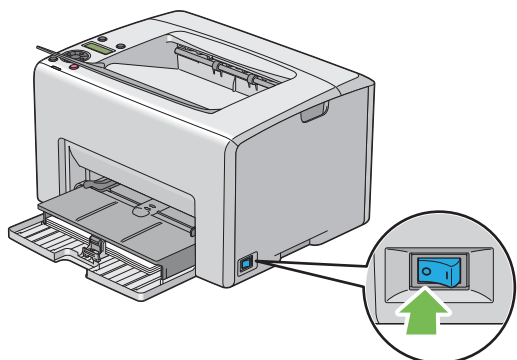
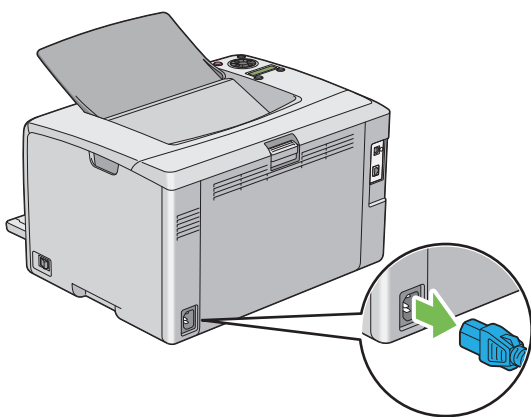
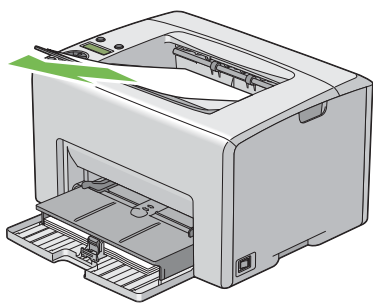
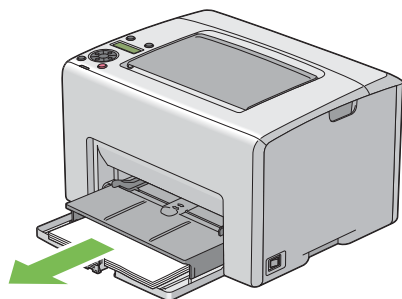
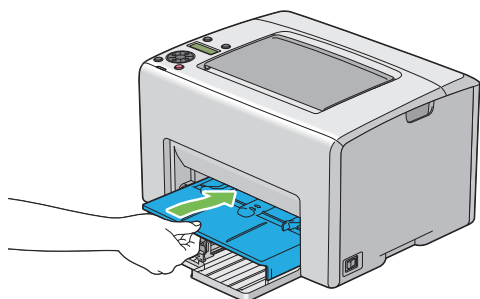
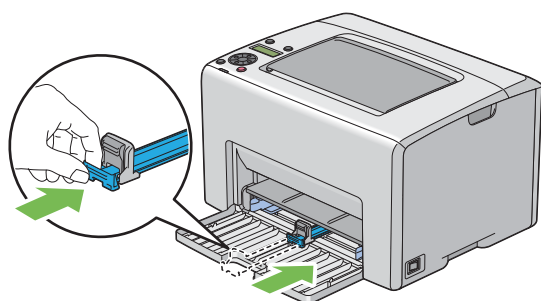
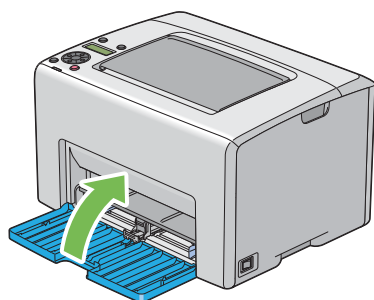
参照：

• 「ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ」(96 ページ)

下記手順に従ってメーターを確認してください。

1. (**メニュー**) ボタンを押します。
2. **ﾒｰﾀｰ ｶｸﾆﾝ**を選択し、(OK)ボタンを押します。
3. 各メーターの値を確認します。

プリンターを移動するときは

1 プリンターの電源を切ります。

2 電源コードとインターフェイスケーブルを抜きます。

3 排出トレイに用紙が排出されている場合は取り除きます。排出延長トレイが開いている場合は閉じます。

4 トレイカバーまたは用紙トレイから用紙を取り除きます。用紙は包装して湿度が低くきれいな場所に保管してください。

5 トレイカバーを押し込みます。

6 用紙セットバーを奥に最後までスライドさせます。

7 フロントカバーを閉じます。

8 プリンターを持ち上げてゆっくりと移動します。

補足：

- トナーカートリッジは、装着したまま移動してください。

9 プリンターを使用する前に色の階調を調整します。

参照：

- 「色の階調を調整する」（133 ページ）

9

サービス・サポートのご案内

本章には次の項目を記載します：

各種サービス・サポートについて

弊社が行っている各種サービス・サポートについては「お問い合わせ先」でご案内しています。

参照：

- 「お問い合わせ先」（175 ページ）

●マニュアルのダウンロードサービス

製品マニュアルの最新版 PDF データをダウンロードできるサービスを提供しています。

http://www.epson.jp/support/

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

• 「困ったときには」（111 ページ）

■保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

■補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後６年間です。

改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

■保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求め頂いた販売店
- エプソンサービスコールセンター

参照：

• 「お問い合わせ先」（175 ページ）

■保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

種類		概要	修理代金	
			保証期間内	保証期間外
年間保守契約	出張保守	• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。	年間一定の保守料金	
	持込保守	• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。 • 修理のつど発生する修理代・部品代 * が無償になるため予算化ができて便利です。 • 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。	年間一定の保守料金	
スポット出張修理		• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。 • 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。	有償（出張料のみ）	出張料 + 技術料 + 部品代 修理完了後そのつどお支払いください。
持込／送付修理		故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。	無償	基本料 + 技術料 + 部品代 修理完了品をお届けしたときにお支払いください。
ドア to ドアサービス		• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。 • 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。	有償 （ドア to ドアサービス料金のみ）	有償 （ドア to ドアサービス料金 + 修理代）

* 消耗品（トナーカートリッジ、用紙など）は保守対象外となります。

注記：

- エプソン純正品以外あるいはエプソン品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合には、保証期間内であっても責任を負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

■エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディーな対応：スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心：万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単：エプソンサービスパック登録書を FAX するだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化：エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

お問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネット FAQ エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先 ＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	電話番号
札幌修理センター	〒060-0034　札幌市中央区北4条東1-2-3 札幌フコク生命ビル10F　エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243　松本市神林1563 エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012　東京都日野市日野347　エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041　福岡市博多区吉塚8-5-75　初光流通センタービル3F　エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027　那覇市山下町5-21　沖縄通関社ビル2F　エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30(祝日、弊社指定休日を除く)
＊ 予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。
＊ 修理について詳しくは、エプソンのホームページ　http://www.epson.jp/support/ でご確認ください。
◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。
・ 松本修理センター：0263-86-7660　・ 東京修理センター：042-584-8070　・ 福岡修理センター：092-622-8922

●引取修理サービス（ドアtoドアサービス）に関するお問い合わせ先

＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。
引取修理サービス（ドアtoドアサービス）とはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、
修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

引取修理サービス（ドアtoドアサービス）受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00(弊社指定休日含む)および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995(365日受付可)にて日通航空で代行いたします。
＊引取修理サービス（ドアtoドアサービス)について詳しくは、エプソンのホームページ http://www.epson.jp/support/でご確認ください。
＊年末年始(12/30～1/3)の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8055　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8580へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション 製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話(一般回線)からおかけいただくか、各◎印の電話番号に
おかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。 http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】　月曜日～金曜日　9：30～17：30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリの
おすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。
さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	**http://myepson.jp/**

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト(ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101)
でお買い求めください。(2010年7月現在)

エプソン販売 株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階
セイコーエプソン 株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス(LP)　2010. 07

索引

ナ

ハ

マ

ヤ

ラ